

令和4年度
江南市決算審査意見書

一般会計・特別会計
基金運用状況
公営企業会計

〔目次〕

| | ページ |
|---|-----|
| 令和4年度江南市一般会計・特別会計歳入歳出決算 及び基金運用状況審査意見について | 5 |
| 令和4年度江南市一般会計・特別会計歳入歳出決算 及び基金運用状況審査意見 | 6 |
| 第1 審査の基準 | 6 |
| 第2 審査の対象 | 6 |
| 第3 審査の期間と実施場所 | 6 |
| 第4 審査の着眼点 | 6 |
| 第5 審査の方法 | 6 |
| 第6 審査の結果 | 7 |
| 第7 審査の概要 | 7 |
| I 総括 | 7 |
| 1 総計決算 | 7 |
| 2 純計決算 | 8 |
| 3 決算収支 | 9 |
| 4 普通会計決算の財政状況 | 10 |
| II 一般会計 | 13 |
| 1 歳入 | 14 |
| 2 歳出 | 31 |
| III 特別会計 | 49 |
| 1 国民健康保険特別会計 | 49 |

| | | |
|------|---|----|
| 2 | 尾張都市計画事業江南布袋南部土地区画整理事業特別会計 | 54 |
| 3 | 介護保険特別会計 | 55 |
| 4 | 後期高齢者医療特別会計 | 58 |
| IV | 財産に関する調書 | 61 |
| 1 | 公有財産 | 61 |
| 2 | 物品 | 62 |
| 3 | 債権 | 62 |
| 4 | 基金 | 63 |
| V | 基金運用状況 | 64 |
| | 江南市土地開発基金 | 64 |
| VI | むすび | 65 |
| | [資料] | |
| 第1表 | 歳入歳出総括表 | 68 |
| 第2表 | 一般会計款別歳入年度比較表 | 70 |
| 第3表 | 一般会計財源別歳入年度比較表 | 72 |
| 第4表 | 市税収入科目別年度比較表 | 74 |
| 第5表 | 一般会計款別歳出年度比較表 | 76 |
| 第6表 | 一般会計性質別歳出年度比較表 | 78 |
| 第7表 | 一般会計款別節別歳出一覧表 | 80 |
| 第8表 | 国民健康保険特別会計款別歳入歳出年度比較表 | 84 |
| 第9表 | 尾張都市計画事業江南布袋南部土地区画整理事業特別会計 款別歳入歳出年度比較表 | 84 |
| 第10表 | 介護保険特別会計款別歳入歳出年度比較表 | 86 |
| 第11表 | 後期高齢者医療特別会計款別歳入歳出年度比較表 | 86 |
| 第12表 | 一般会計市債償還借入状況表 | 88 |

| | |
|--------------------------|-----|
| 令和4年度江南市公営企業会計決算審査意見について | 92 |
| 令和4年度江南市公営企業会計決算審査意見 | 93 |
| 第1 審査の基準 | 93 |
| 第2 審査の対象 | 93 |
| 第3 審査の期間と実施場所 | 93 |
| 第4 審査の着眼点 | 93 |
| 第5 審査の方法 | 93 |
| 第6 審査の結果 | 93 |
| I 水道事業会計 | 94 |
| 1 業務概要 | 94 |
| 2 予算執行状況 | 96 |
| 3 経営成績 | 98 |
| 4 財政状態 | 103 |
| 5 むすび | 107 |
| II 下水道事業会計 | 110 |
| 1 業務概要 | 110 |
| 2 予算執行状況 | 111 |
| 3 経営成績 | 113 |
| 4 財政状態 | 117 |
| 5 むすび | 121 |
| [資料] | |
| I 水道事業会計 | 123 |
| 第1表 比較業務実績表 | 123 |
| 第2表 比較損益計算書 | 124 |
| 第3表 比較貸借対照表 | 126 |
| 第4表 比較経営財務分析表 | 128 |
| 第5表 キャッシュ・フロー計算書 | 130 |
| II 下水道事業会計 | 131 |
| 第1表 比較業務実績表 | 131 |
| 第2表 比較損益計算書 | 132 |

| | | |
|-----|--------------|-----|
| 第3表 | 比較貸借対照表 | 134 |
| 第4表 | 比較経営財務分析表 | 136 |
| 第5表 | キャッシュ・フロー計算書 | 138 |

[注] 文中及び表中の比率等の用法は、次のとおりである。

- 1 比率（％）は、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。
- 2 構成比（％）は、合計が100.0となるよう一部調整した。
- 3 「－」は、該当数値のないものである。
- 4 ポイントは、百分率間の差を表す単位である。
- 5 文中及び表中に千円単位で表示した金額は、原則として単位未満を四捨五入した。
- 6 文中、〔 〕は、事業名を表示したものである。

5 江 監 第 2 3 号

令和5年8月18日

江南市長 澤田 和延 様

江南市監査委員 倉 知 義 治

江南市監査委員 尾 関 昭

令和4年度江南市一般会計・特別会計歳入歳出決算
及び基金運用状況審査意見について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第2項及び第241条第5項の規定により、審査に付された令和4年度江南市一般会計・特別会計歳入歳出決算及び証書類その他政令で定める書類並びに基金の運用状況を示す書類について審査した結果、次のとおり意見を提出します。

令和4年度江南市一般会計・特別会計 歳入歳出決算及び基金運用状況審査意見

第1 審査の基準

この審査は、江南市監査基準（令和元年江南市監査委員告示第1号）に準拠して実施した。

第2 審査の対象

令和4年度江南市一般会計歳入歳出決算

令和4年度江南市国民健康保険特別会計歳入歳出決算

令和4年度尾張都市計画事業江南布袋南部土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算

令和4年度江南市介護保険特別会計歳入歳出決算

令和4年度江南市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

令和4年度江南市土地開発基金運用状況

第3 審査の期間と実施場所

令和5年7月18日から8月9日まで 監査委員室

第4 審査の着眼点

計数の正確性、予算執行及び基金運用上の適否等を主眼とした。

第5 審査の方法

審査に付された各会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書並びに基金運用状況を示す書類について、関係諸帳簿、証書類及び各課から提出された資料と照合し、併せて関係職員の説明を求めて審査を実施した。

第6 審査の結果

審査に付された各会計歳入歳出決算書等は、関係法令に基づき調製されており、その計数は正確であった。予算の執行についてもおおむね適正に行われているものと認められた。また、基金運用状況は、計数は正確であり、設置の目的に従って適正に運用管理されているものと認められた。

第7 審査の概要

I 総括

1 総計決算

令和4年度の一般会計及び特別会計の総計決算額は、歳入56,417,518,427円、歳出54,487,217,038円である。この決算額は、前年度に比べ、歳入が1,281,833,896円(2.3%)、歳出が1,824,866,053円(3.5%)、それぞれ増加している。

□ 総計決算額

(単位：円・%)

| 区 分 | | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 | |
|----------|----|----------------|----------------|---------------|--------|
| | | | | 金 額 | 比 率 |
| 一般 会計 | 歳入 | 37,736,824,572 | 36,522,121,693 | 1,214,702,879 | 3.3 |
| | 歳出 | 36,215,675,162 | 34,460,735,721 | 1,754,939,441 | 5.1 |
| | 差引 | 1,521,149,410 | 2,061,385,972 | △ 540,236,562 | △ 26.2 |
| 特別 会計 | 歳入 | 18,680,693,855 | 18,613,562,838 | 67,131,017 | 0.4 |
| | 歳出 | 18,271,541,876 | 18,201,615,264 | 69,926,612 | 0.4 |
| | 差引 | 409,151,979 | 411,947,574 | △ 2,795,595 | △ 0.7 |
| 合計 | 歳入 | 56,417,518,427 | 55,135,684,531 | 1,281,833,896 | 2.3 |
| | 歳出 | 54,487,217,038 | 52,662,350,985 | 1,824,866,053 | 3.5 |
| | 差引 | 1,930,301,389 | 2,473,333,546 | △ 543,032,157 | △ 22.0 |

(資料：決算審査資料第1表)

2 純計決算

総計決算額には、一般会計と特別会計相互間における繰入金、繰出金による重複額 2,210,613,891 円が含まれている。総計決算額からこの重複額を差し引いた純計決算額は、歳入 54,206,904,536 円、歳出 52,276,603,147 円となる。この決算額は、前年度に比べ、歳入が 1,158,987,060 円(2.2%)、歳出が 1,702,019,217 円(3.4%)、それぞれ増加している。

□ 純計決算額

(単位：円・%)

| 区 分 | | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 | |
|----------|----|-----------------|-----------------|---------------|--------|
| | | | | 金 額 | 比 率 |
| 一般 会計 | 歳入 | 37,736,824,572 | 36,520,870,525 | 1,215,954,047 | 3.3 |
| | 歳出 | 34,005,061,271 | 32,374,219,834 | 1,630,841,437 | 5.0 |
| | 差引 | 3,731,763,301 | 4,146,650,691 | △ 414,887,390 | △ 10.0 |
| 特別 会計 | 歳入 | 16,470,079,964 | 16,527,046,951 | △ 56,966,987 | △ 0.3 |
| | 歳出 | 18,271,541,876 | 18,200,364,096 | 71,177,780 | 0.4 |
| | 差引 | △ 1,801,461,912 | △ 1,673,317,145 | △ 128,144,767 | △ 7.7 |
| 合計 | 歳入 | 54,206,904,536 | 53,047,917,476 | 1,158,987,060 | 2.2 |
| | 歳出 | 52,276,603,147 | 50,574,583,930 | 1,702,019,217 | 3.4 |
| | 差引 | 1,930,301,389 | 2,473,333,546 | △ 543,032,157 | △ 22.0 |

(資料：決算審査資料第1表)

3 決算収支

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた歳入歳出差引額（形式収支）は1,930,301,389円となり、前年度に比べ543,032,157円(22.0%)減少している。形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は1,577,488,478円の黒字となっている。この実質収支額から前年度の実質収支額を差し引いた単年度収支額は635,573,253円の赤字となっている。

□ 決算収支

(単位：円・%)

| 区 分 | | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 | |
|----------|---------|---------------|---------------|-----------------|---------|
| | | | | 金 額 | 比 率 |
| 一般 会計 | 形 式 収 支 | 1,521,149,410 | 2,061,385,972 | △ 540,236,562 | △ 26.2 |
| | 翌年度繰越財源 | 335,157,911 | 260,271,815 | 74,886,096 | 28.8 |
| | 実 質 収 支 | 1,185,991,499 | 1,801,114,157 | △ 615,122,658 | △ 34.2 |
| | 単年度収支 | △ 615,122,658 | 1,008,852,526 | △ 1,623,975,184 | △ 161.0 |
| 特別 会計 | 形 式 収 支 | 409,151,979 | 411,947,574 | △ 2,795,595 | △ 0.7 |
| | 翌年度繰越財源 | 17,655,000 | 0 | 17,655,000 | — |
| | 実 質 収 支 | 391,496,979 | 411,947,574 | △ 20,450,595 | △ 5.0 |
| | 単年度収支 | △ 20,450,595 | 3,938,939 | △ 24,389,534 | △ 619.2 |
| 合 計 | 形 式 収 支 | 1,930,301,389 | 2,473,333,546 | △ 543,032,157 | △ 22.0 |
| | 翌年度繰越財源 | 352,812,911 | 260,271,815 | 92,541,096 | 35.6 |
| | 実 質 収 支 | 1,577,488,478 | 2,213,061,731 | △ 635,573,253 | △ 28.7 |
| | 単年度収支 | △ 635,573,253 | 1,012,791,465 | △ 1,648,364,718 | △ 162.8 |

4 普通会計決算の財政状況

普通会計とは、地方財政状況調査において統一的に用いられる統計上の会計で、一般会計及び尾張都市計画事業江南布袋南部土地区画整理事業特別会計の合計を用いる。この普通会計の決算統計において、次のような財政状況を示す指標が算出される。

□ 財政状況を示す指標

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|------------|-------|-------|-------|
| 実質収支比率（％） | 6.0 | 8.9 | 4.1 |
| 経常収支比率（％） | 85.3 | 82.5 | 90.1 |
| 実質公債費比率（％） | 3.1 | 3.2 | 3.6 |
| 財政力指数 | 0.77 | 0.79 | 0.81 |

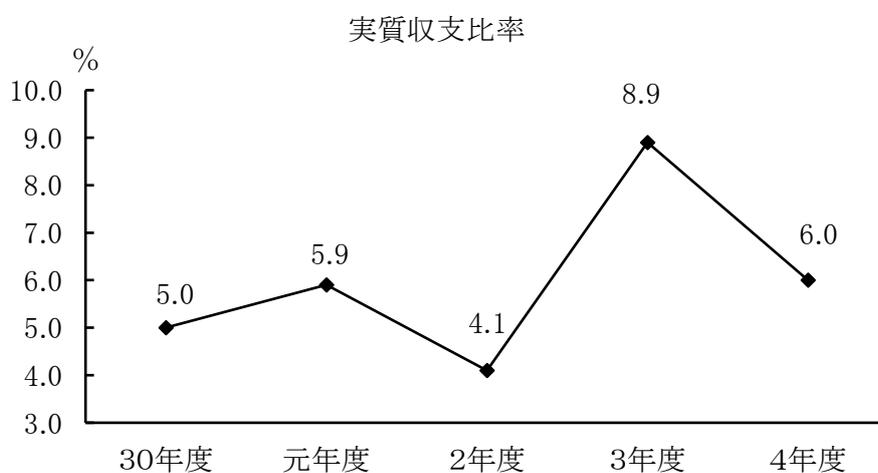
備考 実質公債費比率及び財政力指数は、3年間の平均値である。

(1) 実質収支比率

実質収支比率は、実質収支の水準を示す指標である。この比率は、おおむね3％から5％程度が望ましいと考えられている。

令和4年度の実質収支比率は6.0％である。

$$\text{実質収支比率} = \frac{\text{実質収支額}}{\text{標準財政規模}} \times 100$$

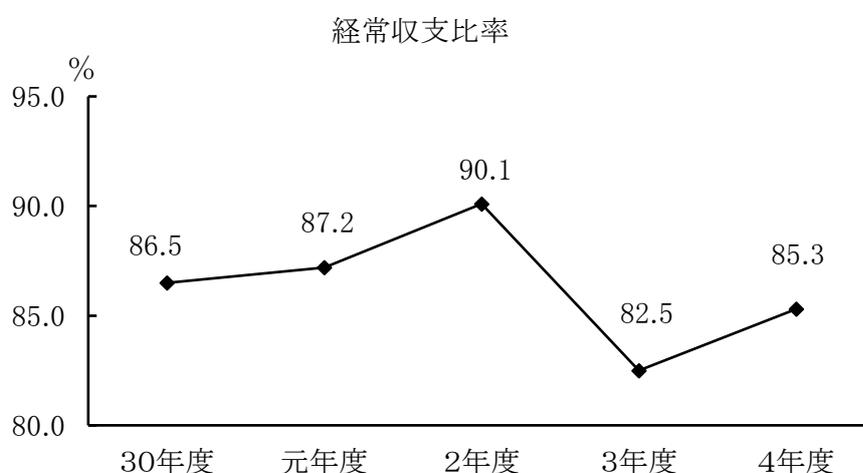


(2) 経常収支比率

経常収支比率は、経常的経費に経常一般財源収入がどの程度充当されているかを見るものであり、財政構造の弾力性を示す指標である。この比率が75%程度に収まることが妥当と考えられ、80%を超える場合には、財政構造は弾力性を失いつつあると考えられている。

令和4年度の経常収支比率は85.3%である。

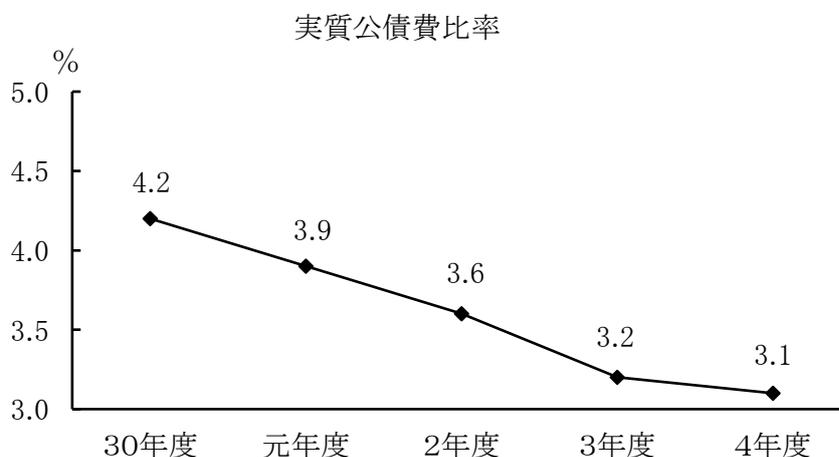
$$\text{経常収支比率} = \frac{\text{経常経費充当一般財源額}}{\text{経常一般財源収入額}} \times 100$$



(3) 実質公債費比率

実質公債費比率は、市債の元利償還額の水準を測る指標であり、この比率が18%以上になると、起債の許可等の制限を受ける。

令和4年度の実質公債費比率は、3.1%である。

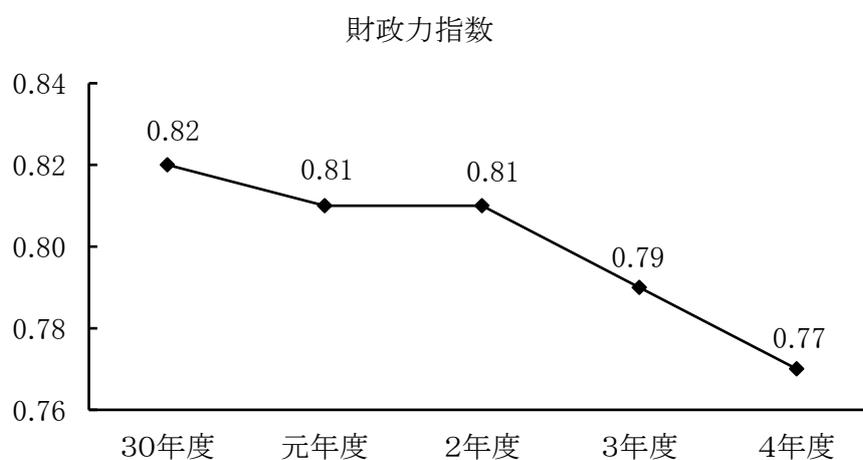


(4) 財政力指数

財政力指数は、地方公共団体の財政力の強弱を示す指標である。この指数が1であれば、収支バランスがとれているということであり、また指数が高いほど財政力が強いとみることができ、1を超える団体は、それだけ余裕財源を保有していることになる。

令和4年度の財政力指数は0.77である。

$$\text{財政力指数} = \frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}}$$



Ⅱ 一般会計

令和4年度一般会計の予算現額 38,537,923,958 円に対する決算額は、歳入 37,736,824,572 円、歳出 36,215,675,162 円である。

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた歳入歳出差引額（形式収支）は 1,521,149,410 円となり、前年度に比べ 540,236,562 円(26.2%)減少している。形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は 1,185,991,499 円の黒字となっている。この実質収支額から前年度の実質収支額を差し引いた単年度収支額は 615,122,658 円の赤字となっている。

□ 決算収支

(単位：円・%)

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 | |
|-----------|----------------|----------------|-----------------|---------|
| | | | 金 額 | 比 率 |
| 予 算 現 額 | 38,537,923,958 | 36,811,888,362 | 1,726,035,596 | 4.7 |
| 歳 入 決 算 額 | 37,736,824,572 | 36,522,121,693 | 1,214,702,879 | 3.3 |
| 歳 出 決 算 額 | 36,215,675,162 | 34,460,735,721 | 1,754,939,441 | 5.1 |
| 形 式 収 支 | 1,521,149,410 | 2,061,385,972 | △ 540,236,562 | △ 26.2 |
| 翌年度繰越財源 | 335,157,911 | 260,271,815 | 74,886,096 | 28.8 |
| 実 質 収 支 | 1,185,991,499 | 1,801,114,157 | △ 615,122,658 | △ 34.2 |
| 単 年 度 収 支 | △ 615,122,658 | 1,008,852,526 | △ 1,623,975,184 | △ 161.0 |

備考 決算書の翌年度繰越額と翌年度繰越財源との差額は、未収入特定財源である。

$$\begin{array}{rcl} \text{翌年度繰越額} & - & \text{翌年度繰越財源} & = & \text{未収入特定財源} \\ 360,737,911\text{円} & & 335,157,911\text{円} & & 25,580,000\text{円} \end{array}$$

1 歳 入

収入済額は 37,736,824,572 円で、前年度に比べ 1,214,702,879 円(3.3%) 増加している。予算現額に対する収入率は 97.9%で、前年度に比べ 1.3 ポイント低下している。調定額に対する収入率は 98.7%で、前年度に比べ 0.1 ポイント上昇している。

不納欠損額は 30,119,185 円で、前年度に比べ 1,496,809 円(4.7%)減少している。

収入未済額は 459,032,921 円で、前年度に比べ 24,048,297 円(5.0%)減少している。

□ 歳入決算

(単位：円・%)

| 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|-----|----------------|----------------|----------------|-------------|--------------|-------|------|
| | | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 4年度 | 38,537,923,958 | 38,225,976,478 | 37,736,824,572 | 30,119,185 | 459,032,921 | 97.9 | 98.7 |
| 3年度 | 36,811,888,362 | 37,036,798,175 | 36,522,121,693 | 31,615,994 | 483,081,218 | 99.2 | 98.6 |
| 増減 | 1,726,035,596 | 1,189,178,303 | 1,214,702,879 | △ 1,496,809 | △ 24,048,297 | △ 1.3 | 0.1 |

備考 令和4年度収入済額は、還付未整理金200円を含む。

令和3年度収入済額は、還付未整理金20,730円を含む。

歳入決算を款別にみると、前年度に比べ増加している主なものは、1 款市税 975,306,844 円(7.7%)、1 9 款繰入金 691,718,080 円(309.1%)、2 0 款繰越金 1,180,153,979 円(133.9%)である。

構成比率は、1 款市税が 36.2%を占め、次いで 1 5 款国庫支出金 18.3%、1 1 款地方交付税 12.2%の順となっている。

□ 款別歳入決算額

(単位：円・%)

| 区 分 | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 増 減 | |
|-----------------|----------------|-------|----------------|-------|-----------------|--------|
| | 収入済額 | 構成比 | 収入済額 | 構成比 | 金 額 | 比率 |
| 市 税 | 13,641,513,672 | 36.2 | 12,666,206,828 | 34.7 | 975,306,844 | 7.7 |
| 地方譲与税 | 257,558,000 | 0.7 | 259,246,000 | 0.7 | △ 1,688,000 | △ 0.7 |
| 利子割交付金 | 6,416,000 | 0.0 | 9,469,000 | 0.0 | △ 3,053,000 | △ 32.2 |
| 配当割交付金 | 112,617,000 | 0.3 | 116,195,000 | 0.3 | △ 3,578,000 | △ 3.1 |
| 株式等譲渡 所得割交付金 | 77,502,000 | 0.2 | 132,740,000 | 0.4 | △ 55,238,000 | △ 41.6 |
| 法人事業税 交 付 金 | 182,294,000 | 0.5 | 102,736,000 | 0.3 | 79,558,000 | 77.4 |
| 地方消費税 交 付 金 | 2,294,830,000 | 6.1 | 2,199,433,000 | 6.0 | 95,397,000 | 4.3 |
| 自動車取得税 交 付 金 | 3,439 | 0.0 | 3,962 | 0.0 | △ 523 | △ 13.2 |
| 環境性能割 交 付 金 | 58,463,000 | 0.2 | 48,343,969 | 0.1 | 10,119,031 | 20.9 |
| 地方特例 交 付 金 | 137,637,000 | 0.4 | 234,983,000 | 0.7 | △ 97,346,000 | △ 41.4 |
| 地方交付税 | 4,583,592,000 | 12.2 | 4,243,584,000 | 11.6 | 340,008,000 | 8.0 |
| 交通安全対策 特別交付金 | 13,281,000 | 0.0 | 14,527,000 | 0.0 | △ 1,246,000 | △ 8.6 |
| 分担金及び 負 担 金 | 9,869,003 | 0.0 | 9,065,983 | 0.0 | 803,020 | 8.9 |
| 使用料及び 手 数 料 | 455,723,216 | 1.2 | 402,757,831 | 1.1 | 52,965,385 | 13.2 |
| 国庫支出金 | 6,912,241,661 | 18.3 | 8,437,712,384 | 23.1 | △ 1,525,470,723 | △ 18.1 |
| 県支出金 | 2,340,314,387 | 6.2 | 2,024,231,533 | 5.6 | 316,082,854 | 15.6 |
| 財産収入 | 12,583,744 | 0.0 | 66,583,439 | 0.2 | △ 53,999,695 | △ 81.1 |
| 寄 附 金 | 15,422,500 | 0.0 | 17,203,000 | 0.1 | △ 1,780,500 | △ 10.3 |
| 繰 入 金 | 915,517,572 | 2.4 | 223,799,492 | 0.6 | 691,718,080 | 309.1 |
| 繰 越 金 | 2,061,385,972 | 5.5 | 881,231,993 | 2.4 | 1,180,153,979 | 133.9 |
| 諸 収 入 | 997,959,406 | 2.6 | 1,145,368,279 | 3.1 | △ 147,408,873 | △ 12.9 |
| 市 債 | 2,650,100,000 | 7.0 | 3,286,700,000 | 9.0 | △ 636,600,000 | △ 19.4 |
| 合 計 | 37,736,824,572 | 100.0 | 36,522,121,693 | 100.0 | 1,214,702,879 | 3.3 |

(資料：決算審査資料第2表)

歳入決算を財源別にみると、自主財源が 18,109,975,085 円、依存財源が 19,626,849,487 円である。前年度に比べ、自主財源が 2,697,758,240 円(17.5%)増加し、依存財源が 1,483,055,361 円(7.0%)減少している。

構成比率は、自主財源が47.9%、依存財源が52.1%で、前年度に比べ、自主財源の比率が5.7ポイント上昇している。

□ 財源別歳入決算額

(単位：円・%)

| 区 分 | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 増 減 | |
|------|----------------|-------|----------------|-------|-----------------|-------|
| | 収入済額 | 構成比 | 収入済額 | 構成比 | 金 額 | 比 率 |
| 自主財源 | 18,109,975,085 | 47.9 | 15,412,216,845 | 42.2 | 2,697,758,240 | 17.5 |
| 依存財源 | 19,626,849,487 | 52.1 | 21,109,904,848 | 57.8 | △ 1,483,055,361 | △ 7.0 |
| 合 計 | 37,736,824,572 | 100.0 | 36,522,121,693 | 100.0 | 1,214,702,879 | 3.3 |

(資料：決算審査資料第3表)

各款別の決算概要は、次のとおりである。

1 款 市税

(単位：円・%)

| 区分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 不 納 欠 損 額 | 収 入 未 済 額 | 収 入 率 | |
|----|----------------|----------------|----------------|--------------|--------------|-------|------|
| | | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 市税 | 13,545,869,000 | 14,101,652,725 | 13,641,513,672 | 29,649,940 | 430,489,113 | 100.7 | 96.7 |

収入済額は13,641,513,672円で、前年度に比べ975,306,844円(7.7%)増加している。歳入総額に占める割合は36.2%で、前年度に比べ1.5ポイント上昇している。予算現額に対する収入率は100.7%、調定額に対する収入率は96.7%である。

主な収入は、1項1目市民税個人の現年課税分5,769,326,848円、2目市民税法人の現年課税分1,015,808,397円、2項1目固定資産税の現年課税分5,266,810,177円、3項2目軽自動車税種別割の現年課税分236,983,068円、4項1目市たばこ税の現年課税分587,737,457円、5項1目都市計画税の現年課税分613,029,723円である。

市税を税目別にみると、前年度に比べ増加している主なものは、1項市民税の2目法人524,616,113円(106.6%)である。

構成比率は、1項市民税が50.1%を占め、次いで2項固定資産税が39.2%の順となっている。

□ 市税税目別収入

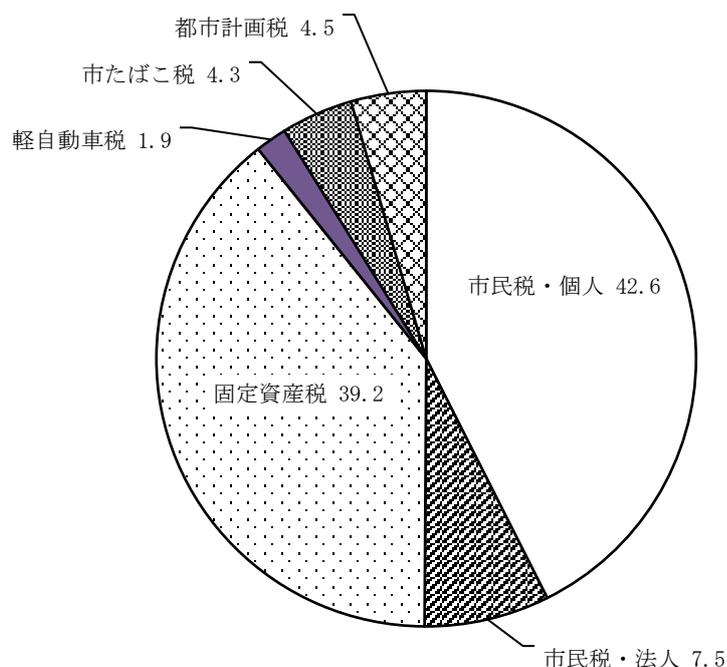
(単位：円・%)

| 区 分 | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 増 減 | |
|-------------------|----------------|-------|----------------|-------|-------------|-------|
| | 収入済額 | 構成比 | 収入済額 | 構成比 | 金 額 | 比 率 |
| 市 民 税 | 6,829,108,906 | 50.1 | 6,134,642,687 | 48.4 | 694,466,219 | 11.3 |
| 個 人 | 5,812,506,313 | 42.6 | 5,642,656,207 | 44.5 | 169,850,106 | 3.0 |
| 法 人 | 1,016,602,593 | 7.5 | 491,986,480 | 3.9 | 524,616,113 | 106.6 |
| 固定資産税 | 5,351,499,558 | 39.2 | 5,141,963,510 | 40.6 | 209,536,048 | 4.1 |
| 固定資産税 | 5,310,402,758 | 38.9 | 5,100,840,110 | 40.3 | 209,562,648 | 4.1 |
| 国有資産等所在 市町村交付金 | 41,096,800 | 0.3 | 41,123,400 | 0.3 | △ 26,600 | △ 0.1 |
| 軽自動車税 | 255,065,187 | 1.9 | 235,268,404 | 1.9 | 19,796,783 | 8.4 |
| 環境性能割 | 15,969,200 | 0.1 | 7,896,800 | 0.1 | 8,072,400 | 102.2 |
| 種別割 | 239,095,987 | 1.8 | 227,371,604 | 1.8 | 11,724,383 | 5.2 |
| 市たばこ税 | 587,737,457 | 4.3 | 549,534,644 | 4.3 | 38,202,813 | 7.0 |
| 都市計画税 | 618,102,564 | 4.5 | 604,797,583 | 4.8 | 13,304,981 | 2.2 |
| 合 計 | 13,641,513,672 | 100.0 | 12,666,206,828 | 100.0 | 975,306,844 | 7.7 |

(資料：決算審査資料第4表)

税目別の構成割合

(単位：%)



調定額に対する収入率は96.7%で、前年度に比べ0.4ポイント上昇している。

内訳は、現年課税分が99.3%で、前年度に比べ0.1ポイント上昇している。滞納繰越分は20.9%で、前年度に比べ0.6ポイント低下している。

市税の収入未済額は、430,489,113円で、前年度に比べ22,818,499円(5.0%)減少している。

□ 市税収入

(単位：円・%)

| 区 分 | | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 不 納 欠 損 額 | 収 入 未 済 額 | 収 入 率 |
|---------------|-------|----------------|----------------|------------|-------------|-------|
| 令和 4 年度 | 現年課税分 | 13,648,677,057 | 13,546,761,670 | 820,900 | 101,094,487 | 99.3 |
| | 滞納繰越分 | 452,975,668 | 94,752,002 | 28,829,040 | 329,394,626 | 20.9 |
| | 合 計 | 14,101,652,725 | 13,641,513,672 | 29,649,940 | 430,489,113 | 96.7 |
| 令和 3 年度 | 現年課税分 | 12,654,876,244 | 12,559,728,758 | 0 | 95,167,486 | 99.2 |
| | 滞納繰越分 | 495,461,460 | 106,478,070 | 30,843,264 | 358,140,126 | 21.5 |
| | 合 計 | 13,150,337,704 | 12,666,206,828 | 30,843,264 | 453,307,612 | 96.3 |

(資料：決算審査資料第4表)

備考 令和3年度収入済額は、還付未整理金20,000円を含む。

市民1人当たりの市税負担額は138,093円で、前年度に比べ10,618円(8.3%)増加している。1世帯当たりの市税負担額は321,090円で、前年度に比べ20,658円(6.9%)増加している。

□ 市民の市税負担

(単位：円・人・世帯・%)

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 | |
|------------|----------------|----------------|-------------|-------|
| | | | 金 額 | 比 率 |
| 市税収入済額 | 13,641,513,672 | 12,666,206,828 | 975,306,844 | 7.7 |
| 人 口 | 98,785 | 99,362 | △ 577 | △ 0.6 |
| 世 帯 数 | 42,485 | 42,160 | 325 | 0.8 |
| 1 人 当 たり | 138,093 | 127,475 | 10,618 | 8.3 |
| 1 世 帯 当 たり | 321,090 | 300,432 | 20,658 | 6.9 |

備考 人口・世帯数は、3月31日現在

市税の不納欠損額は、29,649,940円(760件)である。

□ 不納欠損額の内訳

(単位：件・円)

| 区 分 | 法第15条の7第4項 | | 法第15条の7第5項 | | 法第18条第1項 | | 合 計 | |
|-------|------------|-----------|------------|-----------|----------|------------|--------|------------|
| | 件数 | 金 額 | 件数 | 金 額 | 件数 | 金 額 | 件数 | 金 額 |
| 市 民 税 | 67 | 2,201,801 | 13 | 427,871 | 210 | 8,039,504 | 290 | 10,669,176 |
| 個 人 | 67 | 2,201,801 | 12 | 407,071 | 204 | 7,679,304 | 283 | 10,288,176 |
| 法 人 | 0 | 0 | 1 | 20,800 | 6 | 360,200 | 7 | 381,000 |
| 固定資産税 | 16 | 2,376,952 | 4 | 1,394,333 | 235 | 12,564,049 | 255 | 16,335,334 |
| 軽自動車税 | 49 | 325,900 | 1 | 6,000 | 165 | 945,292 | 215 | 1,277,192 |
| 都市計画税 | (2) | 21,348 | (2) | 277,548 | (85) | 1,069,342 | (89) | 1,368,238 |
| 合 計 | 132 | 4,926,001 | 18 | 2,105,752 | 610 | 22,618,187 | 760 | 29,649,940 |

備考 都市計画税の()書きは、固定資産税の件数の内書き。

法とは、地方税法である。

2 款 地方譲与税

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 収 入 率 | |
|----------|-------------|-------------|-------------|-------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 地方揮発油譲与税 | 62,000,000 | 61,926,000 | 61,926,000 | 99.9 | 100.0 |
| 自動車重量譲与税 | 198,000,000 | 185,356,000 | 185,356,000 | 93.6 | 100.0 |
| 森林環境譲与税 | 10,694,000 | 10,276,000 | 10,276,000 | 96.1 | 100.0 |
| 計 | 270,694,000 | 257,558,000 | 257,558,000 | 95.1 | 100.0 |

地方譲与税は、国税として徴収された地方揮発油税、自動車重量税、森林環境税が一定の基準により交付されるものである。

収入済額は257,558,000円で、前年度に比べ1,688,000円(0.7%)減少している。歳入総額に占める割合は0.7%で、前年度と同率である。予算現額に対する収入率は95.1%、調定額に対する収入率は100.0%である。

主な収入は、2項1目自動車重量譲与税185,356,000円である。

3款 利子割交付金

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 収 入 率 | |
|--------|-----------|-----------|-----------|-------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 利子割交付金 | 6,000,000 | 6,416,000 | 6,416,000 | 106.9 | 100.0 |

利子割交付金は、県に納入される県民税利子割の額が一定の基準により交付されるものである。

収入済額は6,416,000円で、前年度に比べ3,053,000円(32.2%)減少している。歳入総額に占める割合は0.0%で、前年度と同率である。予算現額に対する収入率は106.9%、調定額に対する収入率は100.0%である。

4款 配当割交付金

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 収 入 率 | |
|--------|------------|-------------|-------------|-------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 配当割交付金 | 86,000,000 | 112,617,000 | 112,617,000 | 131.0 | 100.0 |

配当割交付金は、県に納入される県民税配当割の額が一定の基準により交付されるものである。

収入済額は112,617,000円で、前年度に比べ3,578,000円(3.1%)減少している。歳入総額に占める割合は0.3%で、前年度と同率である。予算現額に対する収入率は131.0%、調定額に対する収入率は100.0%である。

5款 株式等譲渡所得割交付金

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 収 入 率 | |
|-------------|------------|------------|------------|-------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 株式等譲渡所得割交付金 | 63,000,000 | 77,502,000 | 77,502,000 | 123.0 | 100.0 |

株式等譲渡所得割交付金は、県に納入される県民税株式等譲渡所得割の額が一定の基準により交付されるものである。

収入済額は77,502,000円で、前年度に比べ55,238,000円(41.6%)減少している。歳入総額に占める割合は0.2%で、前年度に比べ0.2ポイント低下している。予算現額に対する収入率は123.0%、調定額に対する収入率は100.0%である。

6款 法人事業税交付金

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 収 入 率 | |
|----------|-------------|-------------|-------------|-------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 法人事業税交付金 | 145,000,000 | 182,294,000 | 182,294,000 | 125.7 | 100.0 |

法人事業税交付金は、都道府県の法人事業税額の一部が、一定の基準により交付されるものである。

収入済額は182,294,000円で、前年度に比べ79,558,000円(77.4%)増加している。歳入総額に占める割合は0.5%で、前年度に比べ0.2ポイント上昇している。予算現額に対する収入率は125.7%、調定額に対する収入率は100.0%である。

7款 地方消費税交付金

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 収 入 率 | |
|----------|---------------|---------------|---------------|-------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 地方消費税交付金 | 2,188,000,000 | 2,294,830,000 | 2,294,830,000 | 104.9 | 100.0 |

地方消費税交付金は、消費税のうちの地方消費税相当額を都道府県において清算し、その2分の1に相当する額が一定の基準により交付されるものである。

収入済額は2,294,830,000円で、前年度に比べ95,397,000円(4.3%)増加している。歳入総額に占める割合は6.1%で、前年度に比べ0.1ポイント上昇している。

予算現額に対する収入率は104.9%、調定額に対する収入率は100.0%である。

8 款 自動車取得税交付金

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 収 入 率 | |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 自動車取得税交付金 | 1,000 | 3,439 | 3,439 | 343.9 | 100.0 |

自動車取得税交付金は、県税として徴収される自動車取得税が、一定の基準により交付されるものである。

収入済額は3,439円で、前年度に比べ523円(13.2%)減少している。歳入総額に占める割合は0.0%で、前年度と同率である。予算現額に対する収入率は343.9%、調定額に対する収入率は100.0%である。

9 款 環境性能割交付金

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 収 入 率 | |
|----------|------------|------------|------------|-------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 環境性能割交付金 | 83,000,000 | 58,463,000 | 58,463,000 | 70.4 | 100.0 |

環境性能割交付金は、県税として徴収される環境性能割の額が、一定の基準により交付されるものである。

収入済額は58,463,000円で、前年度に比べ10,119,031円(20.9%)増加している。歳入総額に占める割合は0.2%で、前年度に比べ0.1ポイント上昇している。予算現額に対する収入率は70.4%、調定額に対する収入率は100.0%である。

10 款 地方特例交付金

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 収 入 率 | |
|------------------------------------|-------------|-------------|-------------|-------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 地方特例交付金 | 137,181,000 | 137,181,000 | 137,181,000 | 100.0 | 100.0 |
| 新型コロナウイルス 感染症対策地方税減収 補填特別交付金 | 0 | 456,000 | 456,000 | — | 100.0 |
| 計 | 137,181,000 | 137,637,000 | 137,637,000 | 100.3 | 100.0 |

地方特例交付金は、減税に伴う地方税の減収額の一部を補てんするため、地方税の代替的性格を有する財源等として、一定の基準により交付されるものである。

収入済額は 137,637,000 円で、前年度に比べ 97,346,000 円(41.4%)減少している。歳入総額に占める割合は 0.4%で、前年度に比べ 0.3 ポイント低下している。予算現額に対する収入率は 100.3%、調定額に対する収入率は 100.0%である。

収入は、1 項 1 目地方特例交付金 137,181,000 円、2 項 1 目新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金 456,000 円である。

1 1 款 地方交付税

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 収 入 率 | |
|-----------|---------------|---------------|---------------|-------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 地 方 交 付 税 | 4,587,572,000 | 4,583,592,000 | 4,583,592,000 | 99.9 | 100.0 |

地方交付税は、国税として徴収される所得税、法人税、酒税、消費税及び地方法人税が、地方公共団体の財源の均衡を図るため、一定の基準により交付されるものである。

収入済額は 4,583,592,000 円で、前年度に比べ 340,008,000 円(8.0%)増加している。歳入総額に占める割合は 12.2%で、前年度に比べ 0.6 ポイント上昇している。予算現額に対する収入率は 99.9%、調定額に対する収入率は 100.0%である。

収入は、1 目地方交付税の普通交付税 4,251,572,000 円、特別交付税 332,020,000 円である。

1 2 款 交通安全対策特別交付金

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 収 入 率 | |
|-------------|------------|------------|------------|-------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 交通安全対策特別交付金 | 14,000,000 | 13,281,000 | 13,281,000 | 94.9 | 100.0 |

交通安全対策特別交付金は、国に納付される交通反則金が、市の交通安全対策費

に充てるため、一定の基準により交付されるものである。

収入済額は13,281,000円で、前年度に比べ1,246,000円(8.6%)減少している。歳入総額に占める割合は0.0%で、前年度と同率である。予算現額に対する収入率は94.9%、調定額に対する収入率は100.0%である。

1 3 款 分担金及び負担金

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 収 入 率 | |
|-------|------------|-----------|-----------|-------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 負 担 金 | 10,964,000 | 9,869,003 | 9,869,003 | 90.0 | 100.0 |

収入済額は9,869,003円で、前年度に比べ803,020円(8.9%)増加している。歳入総額に占める割合は0.0%で、前年度と同率である。予算現額に対する収入率は90.0%、調定額に対する収入率は100.0%である。

1 4 款 使用料及び手数料

(単位：円・%)

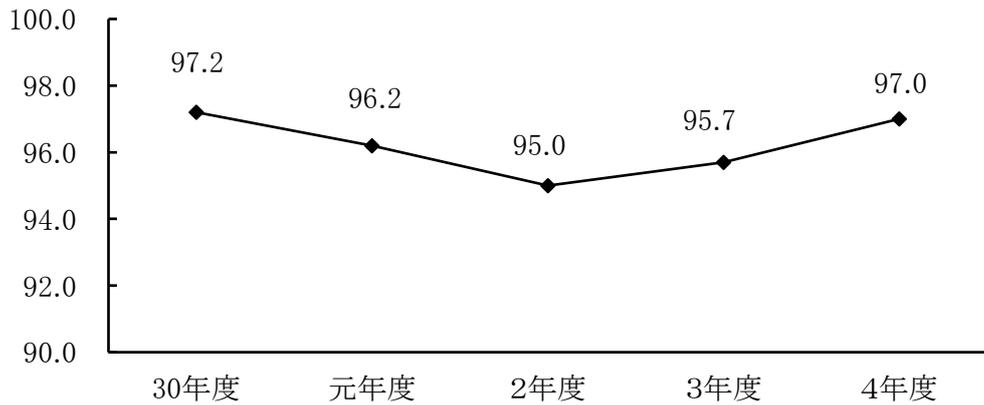
| 区分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 不 納 欠 損 額 | 収 入 未 済 額 | 収 入 率 | |
|-------|-------------|-------------|-------------|--------------|--------------|-------|-------|
| | | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 使 用 料 | 336,670,000 | 338,201,777 | 332,337,097 | 278,600 | 5,586,080 | 98.7 | 98.3 |
| 手 数 料 | 140,996,000 | 123,386,119 | 123,386,119 | 0 | 0 | 87.5 | 100.0 |
| 計 | 477,666,000 | 461,587,896 | 455,723,216 | 278,600 | 5,586,080 | 95.4 | 98.7 |

収入済額は455,723,216円で、前年度に比べ52,965,385円(13.2%)増加している。歳入総額に占める割合は1.2%で、前年度に比べ0.1ポイント上昇している。予算現額に対する収入率は95.4%、調定額に対する収入率は98.7%である。

収入未済額は、1項2目民生使用料の保育所保育料4,713,190円は、前年度に比べ1,000,790円(17.5%)減少し、延長保育料86,000円は、前年度に比べ70,250円(45.0%)減少している。1項5目土木使用料の市営住宅家賃786,890円は前年度に比べ350,560円(30.8%)減少している。

不納欠損額は、1項2目民生使用料の保育所保育料 271,100 円（20 件）、延長保育料 7,500 円（10 件）である。これは、主に地方自治法第 236 条第 1 項により時効となったものである。

保育所保育料の収入率



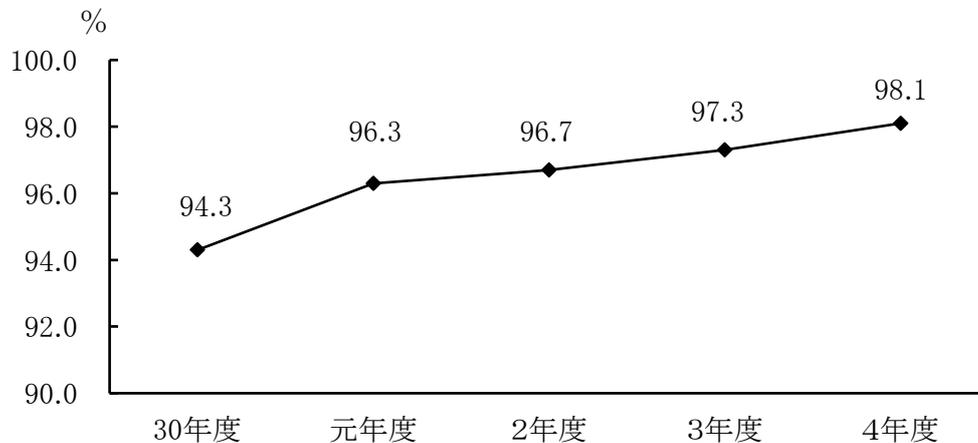
□ 保育所保育料収入

(単位：円・%)

| 区分 | | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 |
|---------------|-------|-------------|-------------|---------|-----------|------|
| 令和 4 年度 | 現年度分 | 160,044,110 | 159,303,370 | 0 | 740,740 | 99.5 |
| | 滞納繰越分 | 5,713,980 | 1,470,430 | 271,100 | 3,972,450 | 25.7 |
| | 合計 | 165,758,090 | 160,773,800 | 271,100 | 4,713,190 | 97.0 |
| 令和 3 年度 | 現年度分 | 134,184,230 | 133,636,180 | 0 | 548,380 | 99.6 |
| | 滞納繰越分 | 7,400,230 | 1,918,030 | 316,600 | 5,165,600 | 25.9 |
| | 合計 | 141,584,460 | 135,554,210 | 316,600 | 5,713,980 | 95.7 |

備考 令和3年度収入済額は、還付未整理金330円を含む。

市営住宅家賃の収入率



□ 市営住宅家賃収入

(単位：円・%)

| 区 分 | | 調 定 額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 |
|---------------|-----------|------------|------------|-------|-----------|------|
| 令和 4 年度 | 現 年 度 分 | 39,807,820 | 39,047,380 | 0 | 760,440 | 98.1 |
| | 滞 納 繰 越 分 | 1,137,450 | 1,111,000 | 0 | 26,450 | 97.7 |
| | 合 計 | 40,945,270 | 40,158,380 | 0 | 786,890 | 98.1 |
| 令和 3 年度 | 現 年 度 分 | 40,557,230 | 39,619,430 | 0 | 937,800 | 97.7 |
| | 滞 納 繰 越 分 | 1,424,760 | 1,225,110 | 0 | 199,650 | 86.0 |
| | 合 計 | 41,981,990 | 40,844,540 | 0 | 1,137,450 | 97.3 |

15款 国庫支出金

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 収 入 率 | |
|-----------|---------------|---------------|---------------|-------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 国 庫 負 担 金 | 3,463,078,000 | 3,434,813,943 | 3,434,813,943 | 99.2 | 100.0 |
| 国 庫 補 助 金 | 3,070,202,143 | 2,298,383,278 | 2,298,383,278 | 74.9 | 100.0 |
| 委 託 金 | 19,630,000 | 21,285,557 | 21,285,557 | 108.4 | 100.0 |
| 国 庫 交 付 金 | 1,107,026,000 | 1,157,758,883 | 1,157,758,883 | 104.6 | 100.0 |
| 計 | 7,659,936,143 | 6,912,241,661 | 6,912,241,661 | 90.2 | 100.0 |

収入済額は6,912,241,661円で、前年度に比べ1,525,470,723円(18.1%)減少している。歳入総額に占める割合は18.3%で、前年度に比べ4.8ポイント低下している。予算現額に対する収入率は90.2%、調定額に対する収入率は100.0%である。

主な収入は、1項1目民生費国庫負担金の障害者自立支援給付費負担金756,900,964円、障害児通所給付費負担金321,849,590円、児童扶養手当支給費負担金106,363,850円、児童手当費負担金1,002,568,665円、生活保護医療扶助費負担金352,584,362円、生活保護生活等扶助費負担金314,326,498円、1項2目衛生費国庫負担金の新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金328,462,200円、2項1目総務費国庫補助金の都市構造再編集中支援事業費補助金888,300,000円、2項2目民生費国庫補助金の低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費補助金103,400,000円、子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金575,272,702円、2項3目衛生費国庫補助金の新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金395,000,000円、2項4目土木費国庫補助金の都市構造再編集中支援事業費補助金143,900,000円、4項1目民生費交付金の子ども・子育て支援

施設等利用給付費交付金 149,680,582 円、4 項 2 目衛生費交付金の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 138,231,000 円、4 項 4 目教育費交付金の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 112,891,000 円、4 項 8 目商工費交付金の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 249,694,000 円である。

16 款 県支出金

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 収 入 率 | |
|---------|---------------|---------------|---------------|-------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 県 負 担 金 | 1,327,090,000 | 1,301,499,775 | 1,301,499,775 | 98.1 | 100.0 |
| 県 補 助 金 | 961,604,000 | 782,479,042 | 782,479,042 | 81.4 | 100.0 |
| 委 託 金 | 252,752,000 | 246,905,932 | 246,905,932 | 97.7 | 100.0 |
| 県 交 付 金 | 10,276,000 | 9,429,638 | 9,429,638 | 91.8 | 100.0 |
| 計 | 2,551,722,000 | 2,340,314,387 | 2,340,314,387 | 91.7 | 100.0 |

収入済額は 2,340,314,387 円で、前年度に比べ 316,082,854 円(15.6%)増加している。歳入総額に占める割合は 6.2%で、前年度に比べ 0.6 ポイント上昇している。予算現額に対する収入率は 91.7%、調定額に対する収入率は 100.0%である。

主な収入は、1 項 1 目民生費県負担金の障害者自立支援給付費負担金 378,450,481 円、障害児通所給付費負担金 160,924,794 円、国民健康保険基盤安定負担金 242,895,904 円、後期高齢者医療保険基盤安定負担金 200,121,115 円、児童手当費負担金 221,587,332 円、2 項 2 目民生費県補助金の子育て世帯臨時特別給付金給付事業費補助金 114,170,000 円、3 項 1 目総務費委託金の県民税徴収取扱費委託金 167,342,471 円である。

17款 財産収入

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 収 入 率 | |
|--------|------------|------------|------------|-------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 財産運用収入 | 8,529,000 | 7,959,382 | 7,959,382 | 93.3 | 100.0 |
| 財産売払収入 | 4,475,000 | 4,624,362 | 4,624,362 | 103.3 | 100.0 |
| 計 | 13,004,000 | 12,583,744 | 12,583,744 | 96.8 | 100.0 |

収入済額は12,583,744円で、前年度に比べ53,999,695円(81.1%)減少している。歳入総額に占める割合は0.0%で、前年度に比べ0.2ポイント低下している。予算現額に対する収入率は96.8%、調定額に対する収入率は100.0%である。

18款 寄附金

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 収 入 率 | |
|-------|------------|------------|------------|-------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 寄 附 金 | 17,460,000 | 15,422,500 | 15,422,500 | 88.3 | 100.0 |

収入済額は15,422,500円で、前年度に比べ1,780,500円(10.3%)減少している。歳入総額に占める割合は0.0%で、前年度に比べ0.1ポイント低下している。予算現額に対する収入率は88.3%、調定額に対する収入率は100.0%である。

19款 繰入金

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 収 入 率 | |
|-------|-------------|-------------|-------------|-------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 基金繰入金 | 935,837,000 | 915,517,572 | 915,517,572 | 97.8 | 100.0 |

収入済額は915,517,572円で、前年度に比べ691,718,080円(309.1%)増加している。歳入総額に占める割合は2.4%で、前年度に比べ1.8ポイント上昇している。

予算現額に対する収入率は97.8%、調定額に対する収入率は100.0%である。

20款 繰越金

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 収 入 率 | |
|-------|---------------|---------------|---------------|-------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 繰 越 金 | 2,061,385,815 | 2,061,385,972 | 2,061,385,972 | 100.0 | 100.0 |

収入済額は2,061,385,972円で、前年度に比べ1,180,153,979円(133.9%)増加している。歳入総額に占める割合は5.5%で、前年度に比べ3.1ポイント上昇している。予算現額に対する収入率は100.0%、調定額に対する収入率は100.0%である。

21款 諸収入

(単位：円・%)

| 区分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 不 納 欠 損 額 | 収 入 未 済 額 | 収 入 率 | |
|----------------------|-------------|---------------|-------------|--------------|--------------|-------|-------|
| | | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 延滞金、加 算金及び 過 料 | 13,000,000 | 19,016,979 | 19,017,179 | 0 | 0 | 146.3 | 100.0 |
| 市預金利子 | 18,000 | 2,518 | 2,518 | 0 | 0 | 14.0 | 100.0 |
| 貸付金元 利収入 | 231,008,000 | 231,000,793 | 231,000,793 | 0 | 0 | 100.0 | 100.0 |
| 受託事業 収入 | 120,000 | 131,186 | 131,186 | 0 | 0 | 109.3 | 100.0 |
| 雑 入 | 737,786,000 | 770,956,103 | 747,807,730 | 190,645 | 22,957,728 | 101.4 | 97.0 |
| 計 | 981,932,000 | 1,021,107,579 | 997,959,406 | 190,645 | 22,957,728 | 101.6 | 97.7 |

備考 延滞金、加算金及び過料収入済額は、還付未整理金200円を含む。

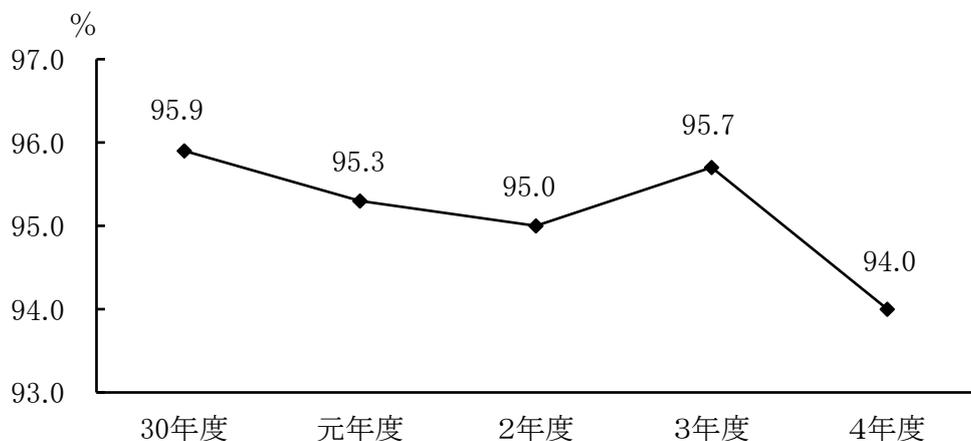
収入済額は997,959,406円で、前年度に比べ147,408,873円(12.9%)減少している。歳入総額に占める割合は2.6%で、前年度に比べ0.5ポイント低下している。予算現額に対する収入率は101.6%、調定額に対する収入率は97.7%である。

主な収入は、3項1目貸付金元利収入の小規模企業等振興資金融資預託金元利収入220,000,694円、5項2目雑入の小学校児童職員徴収金172,857,739円である。

収入未済額は、5項2目雑入の3歳以上児徴収金1,042,960円は、前年度に比べ145,740円(16.2%)増加し、小学校児童職員及び中学校生徒職員徴収金17,457,445円は前年度に比べ246,260円(1.4%)減少し、資源ごみ売払収入17,305円は前年度に比べ17,305円(皆増)増加し、緊急通報システム実費徴収金4,524円は前年度に比べ4,524円(皆増)増加し、生活保護費返還金2,005,986円は前年度に比べ338,138円(20.3%)増加し、生活保護費徴収金2,429,508円は前年度に比べ67,645円(2.7%)減少している。

不納欠損額は、5項2目雑入の生活保護費徴収金190,645円(4件)である。

学校給食センター給食費徴収金の収入率



□ 学校給食センター給食費徴収金 (単位：円・%)

| 区分 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|-------|-------|-------------|-------------|-------|------------|------|
| 令和4年度 | 現年度分 | 270,974,895 | 270,507,342 | 0 | 467,553 | 99.8 |
| | 滞納繰越分 | 17,703,705 | 713,813 | 0 | 16,989,892 | 4.0 |
| | 合計 | 288,678,600 | 271,221,155 | 0 | 17,457,445 | 94.0 |
| 令和3年度 | 現年度分 | 392,621,875 | 391,796,745 | 0 | 825,130 | 99.8 |
| | 滞納繰越分 | 17,506,118 | 627,543 | 0 | 16,878,575 | 3.6 |
| | 合計 | 410,127,993 | 392,424,288 | 0 | 17,703,705 | 95.7 |

22款 市債

(単位：円・%)

| 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入率 | |
|----|---------------|---------------|---------------|------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 市債 | 2,701,700,000 | 2,650,100,000 | 2,650,100,000 | 98.1 | 100.0 |

収入済額は2,650,100,000円で、前年度に比べ636,600,000円(19.4%)減少して

いる。歳入総額に占める割合は7.0%で、前年度に比べ2.0ポイント低下している。予算現額に対する収入率は98.1%、調定額に対する収入率は100.0%である。

主な収入は、1項1目総務債の布袋駅東複合公共施設整備事業債 1,881,700,000 円、4目土木債の街路改良事業債 161,200,000 円、5目臨時財政対策債の臨時財政対策債 505,700,000 円である。

市債発行額の歳入決算額に占める割合は、次のとおりである。

□ 市債発行額の割合 (単位：円・%)

| 区 分 | 歳入決算額 | 市債発行額 | 割 合 |
|-------|----------------|---------------|-----|
| 令和4年度 | 37,736,824,572 | 2,650,100,000 | 7.0 |
| 令和3年度 | 36,522,121,693 | 3,286,700,000 | 9.0 |
| 令和2年度 | 42,445,981,005 | 2,673,700,000 | 6.3 |

(資料：決算審査資料第2表・第12表)

2 歳 出

支出済額は36,215,675,162円で、前年度に比べ1,754,939,441円(5.1%)増加している。執行率は94.0%で、前年度に比べ0.4ポイント上昇している。

不用額は1,961,510,885円で、前年度に比べ502,955,202円(34.5%)増加している。

□ 歳出決算 (単位：円・%)

| 区分 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|-----|----------------|----------------|---------------|---------------|------|
| 4年度 | 38,537,923,958 | 36,215,675,162 | 360,737,911 | 1,961,510,885 | 94.0 |
| 3年度 | 36,811,888,362 | 34,460,735,721 | 892,596,958 | 1,458,555,683 | 93.6 |
| 増減 | 1,726,035,596 | 1,754,939,441 | △ 531,859,047 | 502,955,202 | 0.4 |

歳出決算を款別にみると、前年度に比べ増加している主なものは、2款総務費 2,931,151,901円(69.9%)、7款商工費 508,066,047円(70.6%)である。一方、減少している主なものは、3款民生費 988,636,181円(6.5%)、4款衛生費 388,426,709円(9.5%)である。

構成比率は、3款民生費が39.4%を占め、次いで2款総務費が19.7%、4款衛生費10.3%の順となっている。

□ 款別歳出決算額

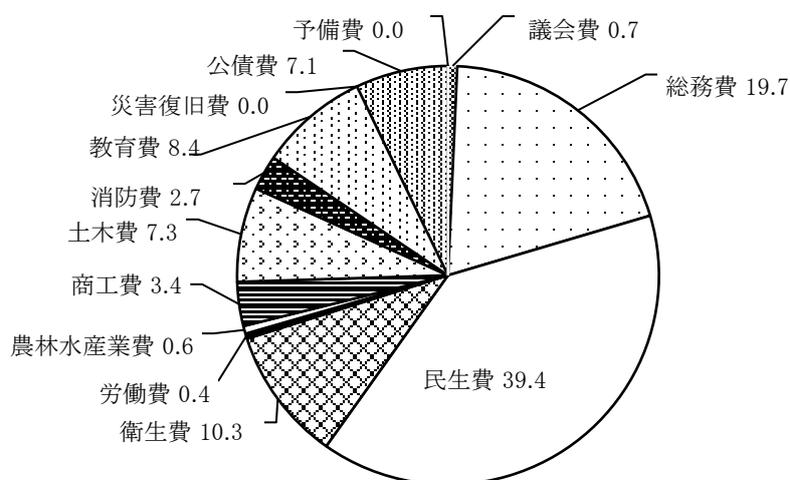
(単位：円・%)

| 区 分 | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 増 減 | |
|--------|----------------|-------|----------------|-------|---------------|---------|
| | 支出済額 | 構成比 | 支出済額 | 構成比 | 金 額 | 比 率 |
| 議 会 費 | 247,666,798 | 0.7 | 254,798,770 | 0.7 | △ 7,131,972 | △ 2.8 |
| 総 務 費 | 7,126,280,846 | 19.7 | 4,195,128,945 | 12.2 | 2,931,151,901 | 69.9 |
| 民 生 費 | 14,282,354,870 | 39.4 | 15,270,991,051 | 44.3 | △ 988,636,181 | △ 6.5 |
| 衛 生 費 | 3,718,933,914 | 10.3 | 4,107,360,623 | 11.9 | △ 388,426,709 | △ 9.5 |
| 労 働 費 | 151,351,766 | 0.4 | 117,207,775 | 0.4 | 34,143,991 | 29.1 |
| 農林水産業費 | 221,512,527 | 0.6 | 246,617,748 | 0.7 | △ 25,105,221 | △ 10.2 |
| 商 工 費 | 1,227,888,803 | 3.4 | 719,822,756 | 2.1 | 508,066,047 | 70.6 |
| 土 木 費 | 2,636,569,348 | 7.3 | 2,956,267,361 | 8.6 | △ 319,698,013 | △ 10.8 |
| 消 防 費 | 988,107,465 | 2.7 | 1,066,622,139 | 3.1 | △ 78,514,674 | △ 7.4 |
| 教 育 費 | 3,026,454,762 | 8.4 | 2,767,328,453 | 8.0 | 259,126,309 | 9.4 |
| 災害復旧費 | 0 | 0.0 | 12,911,800 | 0.0 | △ 12,911,800 | △ 100.0 |
| 公 債 費 | 2,588,554,063 | 7.1 | 2,745,678,300 | 8.0 | △ 157,124,237 | △ 5.7 |
| 予 備 費 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | — |
| 合 計 | 36,215,675,162 | 100.0 | 34,460,735,721 | 100.0 | 1,754,939,441 | 5.1 |

(資料：決算審査資料第5表)

款別歳出の構成割合

(単位：%)



歳出決算を性質別にみると、消費的経費が 22,122,511 千円、投資的経費が 5,547,570 千円、その他の経費が 8,545,595 千円である。前年度に比べ、消費的経費が 414,356 千円(1.8%)減少、投資的経費が 1,751,205 千円(46.1%)増加し、その他の経費が 418,091 千円(5.1%)増加している。構成比率は、消費的経費が 61.1%を占め、次いでその他の経費 23.6%、投資的経費 15.3%の順となっている。

□ 性質別歳出決算額

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和 4 年度 | | 令和 3 年度 | | 増 減 | |
|--------|------------|-------|------------|-------|-----------|-------|
| | 支出済額 | 構成比 | 支出済額 | 構成比 | 金 額 | 比 率 |
| 消費的経費 | 22,122,511 | 61.1 | 22,536,867 | 65.4 | △ 414,356 | △ 1.8 |
| 人件費 | 5,650,822 | 15.6 | 5,501,404 | 16.0 | 149,418 | 2.7 |
| 物件費等 | 16,471,689 | 45.5 | 17,035,463 | 49.4 | △ 563,774 | △ 3.3 |
| 投資的経費 | 5,547,570 | 15.3 | 3,796,365 | 11.0 | 1,751,205 | 46.1 |
| その他の経費 | 8,545,595 | 23.6 | 8,127,504 | 23.6 | 418,091 | 5.1 |
| 合 計 | 36,215,676 | 100.0 | 34,460,736 | 100.0 | 1,754,940 | 5.1 |

(資料：決算審査資料第 6 表)

各款別の決算概要は、次のとおりである。

1 款 議会費

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 支出済額 | 不用額 | 執行率 |
|-------|-------------|-------------|-----------|------|
| 議 会 費 | 252,833,000 | 247,666,798 | 5,166,202 | 98.0 |

支出済額は 247,666,798 円で、前年度に比べ 7,131,972 円(2.8%)減少している。歳出総額に占める割合は 0.7%で、前年度と同率である。執行率は 98.0%である。主な支出は、〔渉外・議員活動事業〕報酬 109,184,965 円である。

2 款 総務費

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|-----------|---------------|---------------|------------|-------------|------|
| 総務管理費 | 6,569,727,900 | 6,451,497,037 | 12,971,750 | 105,259,113 | 98.2 |
| 徴税費 | 418,913,000 | 399,061,941 | 0 | 19,851,059 | 95.3 |
| 戸籍住民基本台帳費 | 186,675,000 | 177,051,275 | 0 | 9,623,725 | 94.8 |
| 選挙費 | 89,464,000 | 77,037,974 | 0 | 12,426,026 | 86.1 |
| 統計調査費 | 2,008,000 | 1,261,916 | 0 | 746,084 | 62.8 |
| 監査委員費 | 20,912,000 | 20,370,703 | 0 | 541,297 | 97.4 |
| 計 | 7,287,699,900 | 7,126,280,846 | 12,971,750 | 148,447,304 | 97.8 |

支出済額は7,126,280,846円で、前年度に比べ2,931,151,901円(69.9%)増加している。歳出総額に占める割合は19.7%で、前年度に比べ7.5ポイント上昇している。執行率は97.8%である。

1 項 総務管理費

支出済額は6,451,497,037円で、執行率は98.2%である。

主な支出は、1目地方創生推進費の〔シティプロモーション事業〕広報こうなん印刷費10,234,855円、〔地域団体支援事業〕まちづくり協力金21,938,451円、〔ふるさと寄附事業〕基金積立金12,736,000円、2目秘書政策費の〔人件費等〕会計年度任用職員報酬119,569,738円、〔布袋駅東複合公共施設整備等事業〕工事監理委託料120,820,700円、建設工事費3,070,370,600円、備品購入費288,684,000円、5目行政改革推進費の〔情報システム管理運営事業〕消耗品費10,072,753円、プログラム修正委託料21,032,000円、機器設定委託料16,354,646円、プライベートクラウド運用委託料54,250,152円、コンピュータ機器借上料157,620,144円、6目財政費の〔財政調整基金管理事業〕基金積立金900,558,000円、〔公共施設整備事業基金管理事業〕基金積立金281,604,103円、7目行政事務費の〔庁舎等維持運営事業〕光熱水費28,935,880円、管理委託料39,900,389円、〔公用車管理事業〕運転委託料10,718,273円、8目防災安全費の〔災害時対応事業〕備品購入費20,585,400円、〔交通安全対策事業〕会計年度任用職員報酬13,197,468円、9目会計管理費の〔歳

入歳出事務処理事業] 収納事務処理委託料 10,854,411 円である。

主な不用額は、2 目秘書政策費の 3 節職員手当等 41,667,586 円、7 目行政事務費の 10 節需用費 10,077,025 円である。

令和 3 年度から繰越明許費として繰り越された布袋駅東複合公共施設整備事業 220,174,900 円は、全額が執行された。

情報システム管理運営事業 12,971,750 円は、繰越明許費として令和 5 年度に繰り越された。

2 項 徴税費

支出済額は 399,061,941 円で、執行率は 95.3%である。

主な支出は、1 目税務費の〔土地調査評価事業〕土地評価設定委託料 16,280,000 円、固定資産標準宅地鑑定評価委託料 20,718,005 円、2 目収納費の〔滞納者対策事業〕システム借上料 12,205,728 円、〔還付・充当事業〕市税過誤納還付金等及び還付加算金 33,791,816 円である。

主な不用額は、2 目収納費の 2 2 節償還金、利子及び割引料 11,208,184 円である。

3 項 戸籍住民基本台帳費

支出済額は 177,051,275 円で、執行率は 94.8%である。

主な支出は、〔住民基本台帳等事業〕会計年度任用職員報酬 10,583,571 円である。

令和 3 年度から繰越明許費として繰り越された住民基本台帳システム改修事業 6,732,000 円は、全額が執行された。

4 項 選挙費

支出済額は 77,037,974 円で、執行率は 86.1%である。

5 項 統計調査費

支出済額は 1,261,916 円で、執行率は 62.8%である。

6項 監査委員費

支出済額は20,370,703円で、執行率は97.4%である。

3款 民生費

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 支出済額 | 不用額 | 執行率 |
|-----------|----------------|----------------|---------------|------|
| 社 会 福 祉 費 | 7,324,629,000 | 7,098,331,420 | 226,297,580 | 96.9 |
| 児 童 福 祉 費 | 5,797,202,045 | 5,455,946,528 | 341,255,517 | 94.1 |
| 生 活 保 護 費 | 2,229,115,143 | 1,727,580,223 | 501,534,920 | 77.5 |
| 災 害 救 助 費 | 14,013,000 | 496,699 | 13,516,301 | 3.5 |
| 計 | 15,364,959,188 | 14,282,354,870 | 1,082,604,318 | 93.0 |

支出済額は14,282,354,870円で、前年度に比べ988,636,181円(6.5%)減少している。歳出総額に占める割合は39.4%で、前年度に比べ4.9ポイント低下している。執行率は93.0%である。

1項 社会福祉費

支出済額は7,098,331,420円で、執行率は96.9%である。

主な支出は、1目高齢者福祉費の〔介護保険財務事務事業〕特別会計繰出金1,085,999,317円、〔介護施設等整備費補助事業〕認知症対応型共同生活介護施設整備費補助金48,702,000円、介護職員宿舎施設整備費補助金21,917,000円、〔介護サービス事業所等新型コロナウイルス感染症対策支援事業〕応援金22,890,000円、〔高齢者生きがい促進事業〕シルバー人材センター補助金13,250,000円、〔高齢者福祉施設維持運営事業〕福祉センター及び中央コミュニティ・センター指定管理料37,304,632円、2目障害者福祉費の〔基幹相談事業〕障害福祉相談支援事業委託料24,495,921円、〔社会福祉法人等支援事業〕社会福祉協議会補助金31,701,850円、〔障害者手当等支給事業〕特別障害者手当等給付費46,030,080円、心身障害者扶助料126,504,500円、江南市特別障害者手当給付費16,652,000円、〔自立支援給付事業〕障害者等居宅介護等事業費90,950,984円、障害者等短期入所事業費13,848,791円、療養介護等事業費28,391,045円、生活介護事業費523,346,091円、施設入所支

援事業費 115,220,269 円、訓練等給付事業費 719,110,892 円、サービス利用計画作成費 58,757,088 円、障害者(児)補装具給付費 12,089,814 円、障害児通所給付費 614,731,288 円、重度障害者(児)日常生活用具給付費 21,674,499 円、障害者自立支援医療給付費 81,960,468 円、障害福祉サービス等事業所応援金 15,240,000 円、〔心身障害者小規模授産施設維持運営事業〕指定管理料 19,175,033 円、〔在宅障害者デイサービス施設「あゆみ」維持運営事業〕指定管理料 34,849,819 円、〔児童発達支援センター業務委託事業〕業務委託料 10,286,253 円、3 目社会保障費の〔保険推進事業〕国民健康保険特別会計繰出金 662,853,364 円、〔特定健康診査・特定保健指導事業〕国民健康保険特別会計繰出金 40,168,000 円、〔福祉医療費助成事業〕後期高齢者福祉医療扶助費 198,182,021 円、心身障害者医療扶助費 260,197,149 円、〔後期高齢者医療支援事業〕後期高齢者医療特別会計繰出金 271,775,154 円、療養給付費負担金 1,013,243,000 円、郵便料 11,630,761 円、愛知県後期高齢者医療広域連合負担金 20,039,994 円、〔後期高齢者健康診査事業〕後期高齢者等健康診査委託料 87,992,717 円、5 目学習等供用施設費の〔学習等供用施設維持運営事業〕会計年度任用職員報酬 10,295,291 円である。

主な不用額は、1 目高齢者福祉費の 1 9 節扶助費 10,932,131 円、2 7 節繰出金 96,746,203 円、2 目障害者福祉費の 1 2 節委託料 17,929,746 円、3 目社会保障費の 1 9 節扶助費 58,874,830 円である。

令和 3 年度から繰越明許費として繰り越された介護施設等整備費補助事業 21,917,000 円は、全額が執行された。

2 項 児童福祉費

支出済額は 5,455,946,528 円で、執行率は 94.1%である。

主な支出は、1 目こども政策費の〔認可保育所等整備促進事業〕保育所等改修費等支援事業費補助金 26,617,000 円、〔子育て世代包括支援センター兼子ども家庭総合支援拠点運営事業〕出産・子育て応援金 55,500,000 円、〔児童・遺児手当等事業〕(市) 児童扶養手当支給費 30,944,200 円、児童扶養手当支給費 317,764,860 円、児童手当 1,444,990,000 円、〔子育て世帯への臨時特別給付金支給事業〕給付金給付事業費国庫補助金返納金 20,500,000 円、〔低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金支給事業〕給付金 143,880,000 円、給付金給付事業費国庫補助金

返納金 50,900,000 円、〔子育て世帯臨時特別給付金支給事業〕 給付金 114,170,000 円、〔児童館等維持運営事業〕 交通児童遊園敷地借上料 11,346,734 円、児童館指定管理料 25,491,000 円、〔児童館活動事業〕 会計年度任用職員報酬 12,450,800 円、2 目保育費の〔保育園保育等事業〕 会計年度任用職員報酬 349,050,815 円、園医等謝礼 13,792,665 円、賄材料費 132,944,426 円、〔保育園施設維持運営事業〕 修繕料 26,304,347 円、光熱水費 45,244,545 円、指定管理料 248,807,900 円、〔保育園施設整備等事業〕 給水管改修工事費（古知野西）15,510,000 円、〔子ども・子育て支援事業〕 施設型給付費 157,473,606 円、施設等利用給付費 302,282,881 円、3 目医療助成費の〔福祉医療費助成事業〕 母子・父子家庭医療扶助費 77,616,187 円、〔子ども医療費助成事業〕 子ども医療扶助費 483,978,209 円である。

主な不用額は、1 目こども政策費の 1 8 節負担金、補助及び交付金 70,073,010 円、1 9 節扶助費 119,330,807 円、2 目保育費の 1 節報酬 27,202,405 円、3 節職員手当等 20,936,991 円、4 節共済費 11,148,965 円、1 0 節需用費 14,544,355 円、3 目医療助成費の 1 9 節扶助費 43,354,604 円である。

令和 3 年度から繰越明許費として繰り越された子育て世帯への臨時特別給付金支給事業 8,251,000 円のうち 3,931,684 円が執行され、4,319,316 円が不用額となった。同じく、臨時特別給付金支給事業（単市分）11,426,045 円のうち 900,672 円が執行され、10,525,373 円が不用額となった。

3 項 生活保護費

支出済額は 1,727,580,223 円で、執行率は 77.5% である。

主な支出は、〔生活保護事業〕 医療扶助費 450,208,824 円、介護扶助費 38,335,264 円、生活等扶助費 429,014,727 円、〔新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業〕 支援金 14,700,000 円、〔住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業〕 人材派遣手数料 10,907,880 円、給付金 172,900,000 円、子育て世帯等臨時特別支援事業費国庫補助金返納金 180,109,513 円、〔電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業〕 給付金 367,550,000 円である。

主な不用額は、1 1 節役務費 12,723,522 円、1 8 節負担金、補助及び交付金 393,590,000 円、1 9 節扶助費 87,345,682 円である。

令和 3 年度から繰越明許費として繰り越された住民税非課税世帯等に対する臨時

特別給付金支給事業 410,435,143 円のうち 83,969,249 円が執行され、326,465,894 円が不用額となった。

4 項 災害救助費

支出済額は 496,699 円で、執行率は 3.5%である。

4 款 衛生費

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|-----------|---------------|---------------|-------------|-------------|------|
| 保 健 衛 生 費 | 2,424,858,000 | 1,704,477,693 | 312,982,361 | 407,397,946 | 70.3 |
| 清 掃 費 | 1,894,814,000 | 1,860,849,606 | 0 | 33,964,394 | 98.2 |
| 上 水 道 費 | 153,702,000 | 153,606,615 | 0 | 95,385 | 99.9 |
| 計 | 4,473,374,000 | 3,718,933,914 | 312,982,361 | 441,457,725 | 83.1 |

支出済額は 3,718,933,914 円で、前年度に比べ 388,426,709 円(9.5%)減少している。歳出総額に占める割合は 10.3%で、前年度に比べて 1.6 ポイント低下している。執行率は 83.1%である。

1 項 保健衛生費

支出済額は 1,704,477,693 円で、執行率は 70.3%である。

主な支出は、1 目健康づくり費の〔健康管理事業〕がん検診等健康診査委託料 115,648,174 円、〔予防接種事業〕予防接種委託料 304,012,888 円、〔新型コロナウイルスワクチン接種事業〕医師等謝礼 15,267,670 円、印刷製本費 14,680,043 円、予防接種委託料 251,388,335 円、接種体制確保委託料 203,051,692 円、接種会場運営委託料 176,808,275 円、〔母子健康管理事業〕妊婦乳児等健康診査委託料 64,890,110 円、〔休日急病診療所維持運営事業〕運営委託料 45,092,141 円、〔地域医療推進支援事業〕第 2 次救急医療対策費補助金 14,614,000 円、新型コロナウイルス感染症対策医療機関等応援金 41,360,000 円、〔江南厚生病院建設費補助事業〕建設費補助金 123,318,000 円、2 目環境保全費の〔温暖化防止事業〕住宅用地球温暖化対策設備設置費補助金 17,582,000 円である。

主な不用額は、1目健康づくり費の1.1節役務費 18,214,783 円、1.2節委託料 361,745,885 円である。

健康推進事業 638,000 円、新型コロナウイルスワクチン接種事業 312,344,361 円は、繰越明許費として令和5年度に繰り越された。

2項 清掃費

支出済額は 1,860,849,606 円で、執行率は 98.2%である。

主な支出は、1目清掃費の〔可燃ごみ収集運搬事業〕業務委託料 134,690,677 円、〔指定ごみ袋管理事業〕消耗品費 38,723,520 円、〔分別ごみ収集運搬事業〕空カン収集運搬及び容器配送回収委託料 15,543,000 円、廃プラスチック等収集運搬委託料 24,538,800 円、ペットボトル収集運搬及び容器配送回収委託料 11,140,910 円、家電製品等収集運搬及び資源ごみ容器配送回収委託料 22,822,800 円、びん類収集運搬及び容器配送回収委託料 24,467,960 円、紙類収集運搬及び容器配送回収委託料 34,742,950 円、埋立ごみ等収集運搬及び容器配送回収委託料 27,211,800 円、中型可燃ごみ収集運搬委託料 14,727,900 円、剪定枝等処理委託料 31,990,684 円、プラスチック製容器包装類処理委託料 27,677,633 円、粗大ごみ戸別収集運搬委託料 16,233,910 円、〔清掃施設維持運営事業〕最終処分場ごみ選別等委託料 19,602,000 円、〔浄化槽設置整備事業〕補助金 10,213,000 円、〔愛北広域事務組合関係事業〕し尿処理事業等負担金 149,670,144 円、火葬事業負担金 51,636,595 円、〔江南丹羽環境管理組合関係事業〕負担金 539,796,166 円、〔尾張北部環境組合関係事業〕新ごみ処理施設建設費負担金 31,868,687 円、〔ごみ処理施設建設事業等基金管理事業〕積立金 400,000,000 円である。

主な不用額は、1目清掃費の1.8節負担金、補助及び交付金 17,704,709 円である。

3項 上水道費

支出済額は 153,606,615 円で、執行率は 99.9%である。

主な支出は、〔企業会計管理事業〕水道事業会計繰出金 144,136,675 円である。

5 款 労働費

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 支出済額 | 不用額 | 執行率 |
|-----|-------------|-------------|-----------|------|
| 労働費 | 153,376,000 | 151,351,766 | 2,024,234 | 98.7 |

支出済額は 151,351,766 円で、前年度に比べ 34,143,991 円(29.1%)増加している。歳出総額に占める割合は 0.4%で、前年度と同率である。執行率は 98.7%である。

主な支出は、〔すいとぴあ江南維持運営事業〕指定管理料 107,520,000 円である。

6 款 農林水産業費

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 支出済額 | 不用額 | 執行率 |
|-----|-------------|-------------|-----------|------|
| 農業費 | 222,636,000 | 213,725,106 | 8,910,894 | 96.0 |
| 林業費 | 8,213,000 | 7,787,421 | 425,579 | 94.8 |
| 計 | 230,849,000 | 221,512,527 | 9,336,473 | 96.0 |

支出済額は 221,512,527 円で、前年度に比べ 25,105,221 円(10.2%)減少している。歳出総額に占める割合は 0.6%で、前年度に比べ 0.1 ポイント低下している。執行率は 96.0%である。

1 項 農業費

支出済額は 213,725,106 円で、執行率は 96.0%である。

主な支出は、1 目農業費の〔担い手育成支援事業〕農業人材力強化総合支援事業費補助金 12,750,000 円、〔宮田導水路上部整備事業〕管理用道路設備工事費 10,679,900 円、負担金 44,999,900 円、〔江南市土地改良区施設維持管理補助事業〕補助金 30,214,883 円である。

令和 3 年度から繰越明許費として繰り越された農地保全推進事業 217,000 円のうち 216,986 円が執行され、14 円が不用額となった。

2項 林業費

支出済額は7,787,421円で、執行率は94.8%である。

7款 商工費

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 支出済額 | 不用額 | 執行率 |
|-------|---------------|---------------|------------|------|
| 商 工 費 | 1,255,354,000 | 1,227,888,803 | 27,465,197 | 97.8 |

支出済額は1,227,888,803円で、前年度に比べ508,066,047円(70.6%)増加している。歳出総額に占める割合は3.4%で、前年度に比べ1.3ポイント上昇している。執行率は97.8%である。

主な支出は、〔新型コロナウイルス感染症経済対策事業〕キャッシュレス決済ポイント還元事業業務委託料271,911,200円、江南市事業継続応援金35,700,000円、〔企業誘致等推進事業〕企業立地促進奨励金21,723,000円、中小企業再投資促進奨励金13,271,000円、〔新工業用地整備事業基金管理事業〕積立金550,000,000円、〔中小企業金融円滑化事業〕小規模企業等振興資金融資預託金220,000,000円、〔江南市民花火大会補助事業〕補助金12,582,000円である。

主な不用額は、12節委託料12,619,666円、18節負担金、補助及び交付金14,479,480円である。

8款 土木費

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|---------------|---------------|---------------|------------|------------|-------|
| 土 木 管 理 費 | 185,466,000 | 177,531,915 | 0 | 7,934,085 | 95.7 |
| 道 路 橋 り よ う 費 | 590,111,000 | 548,855,926 | 0 | 41,255,074 | 93.0 |
| 河 川 費 | 99,413,000 | 95,528,365 | 0 | 3,884,635 | 96.1 |
| 都 市 計 画 費 | 1,286,502,870 | 1,221,488,339 | 29,270,000 | 35,744,531 | 94.9 |
| 住 宅 費 | 17,589,000 | 16,665,803 | 0 | 923,197 | 94.8 |
| 下 水 道 費 | 576,499,000 | 576,499,000 | 0 | 0 | 100.0 |
| 計 | 2,755,580,870 | 2,636,569,348 | 29,270,000 | 89,741,522 | 95.7 |

支出済額は2,636,569,348円で、前年度に比べ319,698,013円(10.8%)減少している。歳出総額に占める割合は7.3%で、前年度に比べ1.3ポイント低下している。執行率は95.7%である。

1項 土木管理費

支出済額は177,531,915円で、執行率は95.7%である。

2項 道路橋りょう費

支出済額は548,855,926円で、執行率は93.0%である。

主な支出は、〔道路台帳整備事業〕加除業務委託料16,170,000円、〔道路維持管理事業〕修繕料44,611,845円、側溝浚渫委託料21,436,122円、道路草刈委託料34,243,000円、街路樹保全委託料26,952,200円、道路補修用資材15,421,857円、〔道路施設長寿命化事業〕橋りょう点検委託料(道路更新防災等対策事業)10,175,000円、橋りょう補修設計委託料(道路更新防災等対策事業)23,705,000円、橋りょう工事費(道路更新防災等対策事業)11,256,300円、舗装工事費(単市事業)23,549,900円、〔道路側溝・舗装等整備事業〕工事費285,511,600円である。

主な不用額は、12節委託料12,825,086円、14節工事請負費23,370,200円である。

3項 河川費

支出済額は95,528,365円で、執行率は96.1%である。

主な支出は、〔河川維持管理事業〕河川水路浚渫委託料14,891,001円、河川水路草刈委託料17,479,000円である。

4項 都市計画費

支出済額は1,221,488,339円で、執行率は94.9%である。

主な支出は、1目都市計画費の〔いこまいCAR運行事業〕負担金32,366,510円、〔バス関連事業〕江南市生活交通バス路線維持費補助金61,407,000円、2目都市整備費の〔交通結節点整備事業(布袋駅東地区)〕道路改良用地費(社会資本整備総合交付金事業)20,552,868円、道路改良補償費(社会資本整備総合交付金事業)

19,114,327 円、〔布袋駅付近鉄道高架化整備事業〕道路新設工事費（都市構造再編集中支援事業）20,152,300 円、道路改良工事費（社会資本整備総合交付金事業）60,145,600 円、布袋駅西通線整備工事費（都市構造再編集中支援事業）17,510,000 円、布袋駅西駅前広場・布袋駅線整備工事費（都市構造再編集中支援事業）283,477,700 円、布袋駅前便所建設工事費（都市構造再編集中支援事業）21,450,000 円、桁下防護工工事費（単市事業）54,963,700 円、〔区画整理運営事業〕江南布袋南部土地区画整理事業特別会計繰出金 149,112,576 円、〔都市計画道路整備事業（江南通線）〕街路改良工事費（社会資本整備総合交付金事業）65,380,700 円、街路改良補償費（社会資本整備総合交付金事業）11,583,631 円、3 目公園緑地費の〔公園等整備等事業〕公園用地費 43,668,542 円、〔公園等維持管理事業〕修繕料 10,377,433 円、草刈委託料 16,918,000 円、公園維持管理委託料 25,873,854 円、樹木管理委託料 12,980,000 円である。

主な不用額は、2 目都市整備費の 1 4 節工事請負費 13,970,000 円、2 7 節繰出金 11,834,424 円である。

令和 3 年度から繰越明許費として繰り越された交通結節点整備事業（布袋駅東地区）16,491,079 円、都市計画道路整備事業（江南通線）18,992,791 円は、全額執行された。布袋駅付近鉄道高架化整備事業 144,465,000 円は、135,261,600 円が執行され、9,203,400 円が不用額となった。

布袋駅付近鉄道高架化整備事業 29,270,000 円は、繰越明許費として令和 5 年度に繰り越された。

5 項 住宅費

支出済額は 16,665,803 円で、執行率は 94.8%である。

6 項 下水道費

支出済額は、576,499,000 円で執行率は 100.0%である。

支出は、〔下水道経営事業〕下水道事業会計繰出金 576,499,000 円である。

9 款 消防費

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|-------|---------------|-------------|-----------|------------|------|
| 消 防 費 | 1,009,448,000 | 988,107,465 | 5,513,800 | 15,826,735 | 97.9 |

支出済額は 988,107,465 円で、前年度に比べ 78,514,674 円 (7.4%) 減少している。歳出総額に占める割合は 2.7% で、前年度に比べ 0.4 ポイント低下している。執行率は 97.9% である。

主な支出は、1 目消防総務費の〔消防連携事業〕消防指令センター共同運用事業負担金 26,295,484 円、〔消防車両更新等事業〕資機材搬送車 11,412,500 円、3 目消防署費の〔消防水利整備事業〕防火水槽撤去工事費 12,311,200 円、簡易消火栓等修繕工事負担金 12,680,074 円である。

令和 3 年度から繰越明許費として繰り越されたはしご自動車オーバーホール事業 33,495,000 円は、全額執行された。

消防車両更新等事業 5,513,800 円は、繰越明許費として令和 5 年度に繰り越された。

10 款 教育費

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 支出済額 | 不用額 | 執行率 |
|-------|---------------|---------------|-------------|------|
| 教育総務費 | 390,108,000 | 364,004,718 | 26,103,282 | 93.3 |
| 小学校費 | 600,097,000 | 569,023,816 | 31,073,184 | 94.8 |
| 中学校費 | 371,617,000 | 352,582,840 | 19,034,160 | 94.9 |
| 社会教育費 | 417,809,000 | 413,002,147 | 4,806,853 | 98.8 |
| 保健体育費 | 1,359,877,000 | 1,327,841,241 | 32,035,759 | 97.6 |
| 計 | 3,139,508,000 | 3,026,454,762 | 113,053,238 | 96.4 |

支出済額は 3,026,454,762 円で、前年度に比べ 259,126,309 円 (9.4%) 増加している。歳出総額に占める割合は 8.4% で、前年度に比べ 0.4 ポイント上昇している。執行率は 96.4% である。

1 項 教育総務費

支出済額は 364,004,718 円で、執行率は 93.3%である。

主な支出は、1 目教育支援費の〔養護教諭配置事業〕会計年度任用職員報酬 11,288,575 円、〔特別支援学級等支援職員配置事業〕会計年度任用職員報酬 29,863,365 円、〔英語指導助手(A L T)配置事業〕会計年度任用職員報酬 13,524,490 円、〔指導主事配置事業〕愛知県教育委員会派遣指導主事給与等負担金 11,646,704 円、3 目放課後児童費の〔放課後子ども総合プラン事業(放課後児童健全育成)〕会計年度任用職員報酬 81,891,096 円、〔放課後子ども総合プラン事業(放課後子ども教室)〕会計年度任用職員報酬 16,593,964 円である。

主な不用額は、3 目放課後児童費の 1 節報酬 14,949,940 円である。

2 項 小学校費

支出済額は 569,023,816 円で、執行率は 94.8%である。

主な支出は、〔健康診断事業〕校医等謝礼 32,453,980 円、〔学校補助教員配置事業〕会計年度任用職員報酬 20,633,550 円、〔就学援助事業〕要保護・準要保護児童就学援助費 32,632,095 円、〔教材整備事業〕教育用コンピュータ保守委託料 20,086,000 円、教育用コンピュータ機器借上料 53,066,878 円、〔学校管理運営事業〕消耗品費 25,790,982 円、光熱水費 82,218,966 円、会計年度任用職員報酬 28,487,580 円、〔学校施設管理事業〕修繕料 38,256,306 円、便所等清掃委託料 40,518,363 円、〔学校施設整備等事業〕防火シャッター改修工事費 10,120,000 円、〔学校施設耐震化事業〕渡り廊下耐震補強工事費 18,942,000 円である。

主な不用額は、1 目小学校費の 1 0 節需用費 14,350,222 円である。

3 項 中学校費

支出済額は 352,582,840 円で、執行率は 94.9%である。

主な支出は、〔健康診断事業〕校医等謝礼 16,627,500 円、〔就学援助事業〕要保護・準要保護生徒就学援助費 32,542,879 円、〔教材整備事業〕教育用コンピュータ保守委託料 10,714,000 円、教育用コンピュータ機器借上料 56,487,102 円、〔学校管理運営事業〕消耗品費 16,814,600 円、光熱水費 49,301,050 円、〔学校施設管理事業〕修繕料 20,211,130 円、便所等清掃委託料 18,417,437 円、〔学校施設耐震化事

業] 渡り廊下耐震補強工事費 20,130,000 円である。

4 項 社会教育費

支出済額は 413,002,147 円で、執行率は 98.8% である。

主な支出は、1 目生涯学習費の〔公民館維持運営事業〕会計年度任用職員報酬 11,903,874 円、〔集会所建築費補助事業〕補助金 17,117,000 円、〔図書館維持運営事業〕指定管理料 113,740,000 円、〔新図書館維持運営事業〕消耗品費 16,199,941 円、備品購入費 45,764,831 円、2 目文化交流費の〔市民文化会館維持運営事業〕指定管理料 74,883,000 円である。

5 項 保健体育費

支出済額は 1,327,841,241 円で、執行率は 97.6% である。

主な支出は、1 目スポーツ推進費の〔スポーツプラザ維持運営事業〕光熱水費 27,984,659 円、総合管理委託料 42,895,050 円、トレーニング室等管理委託料 21,417,000 円、2 目学校給食費の〔新学校給食センター整備等事業〕アドバイザー業務委託料 10,263,000 円、新学校給食センター用地費 379,805,116 円、〔給食調理事業〕会計年度任用職員報酬 24,096,745 円、燃料費 18,836,400 円、光熱水費 32,481,505 円、調理業務委託料 65,841,600 円、〔給食用物資購入事業〕賄材料費 427,368,321 円、〔給食配送回収事業〕業務委託料 33,250,800 円である。

主な不用額は、2 目学校給食費の 10 節需用費 14,889,533 円である。

1 1 款 災害復旧費

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 支出済額 | 不用額 | 執行率 |
|-----------|------------|------|------------|-----|
| 災 害 復 旧 費 | 20,000,000 | 0 | 20,000,000 | 0.0 |

支出済額は 0 円で、前年度に比べ 12,911,800 円(皆減)減少している。歳出総額に占める割合は 0.0% で、前年度と同率である。

1 2 款 公債費

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 支出済額 | 不用額 | 執行率 |
|-------|---------------|---------------|-----------|------|
| 公 債 費 | 2,589,942,000 | 2,588,554,063 | 1,387,937 | 99.9 |

支出済額は2,588,554,063円で、前年度に比べ157,124,237円(5.7%)減少している。歳出総額に占める割合は7.1%で、前年度に比べ0.9ポイント低下している。執行率は99.9%である。

支出は、〔市債償還事業〕市債償還元金2,533,428,004円、市債償還利子55,126,059円である。

市債の令和4年度末未償還額は25,589,162,559円で、前年度に比べ116,671,996円(0.5%)増加している。

□ 市債の借入れ及び償還

(単位：円)

| 区 分 | 金 額 |
|------------------------|----------------|
| 令和3年度末未償還額 (1) | 25,472,490,563 |
| 令和4年度借入額 (2) | 2,650,100,000 |
| 令和4年度償還額 | 2,588,554,063 |
| 元 金 (3) | 2,533,428,004 |
| 利 子 | 55,126,059 |
| 令和4年度末未償還額 (1)+(2)-(3) | 25,589,162,559 |

(資料：決算審査資料第12表)

1 3 款 予備費

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 支出済額 | 不用額 | 執行率 |
|-------|-----------|------|-----------|-----|
| 予 備 費 | 5,000,000 | 0 | 5,000,000 | 0.0 |

支出済額は0円で、前年度と同額である。歳出総額に占める割合は0.0%で、前年度と同率である。

Ⅲ 特別会計

令和4年度の特別会計は、国民健康保険をはじめ4会計であり、特別会計全体の予算現額 19,595,115,000 円に対する決算額は、歳入 18,680,693,855 円、歳出 18,271,541,876 円である。

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた歳入歳出差引額（形式収支）は 409,151,979 円となり、前年度に比べ 2,795,595 円(0.7%)減少している。形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、391,496,979 円の黒字となっている。この実質収支額から前年度の実質収支額を差し引いた単年度収支額は、20,450,595 円の赤字となっている。

□ 決算収支

(単位：円・%)

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 | |
|-----------|----------------|----------------|--------------|---------|
| | | | 金 額 | 比 率 |
| 予 算 現 額 | 19,595,115,000 | 19,069,216,000 | 525,899,000 | 2.8 |
| 歳 入 決 算 額 | 18,680,693,855 | 18,613,562,838 | 67,131,017 | 0.4 |
| 歳 出 決 算 額 | 18,271,541,876 | 18,201,615,264 | 69,926,612 | 0.4 |
| 形 式 収 支 | 409,151,979 | 411,947,574 | △ 2,795,595 | △ 0.7 |
| 翌年度繰越財源 | 17,655,000 | 0 | 17,655,000 | — |
| 実 質 収 支 | 391,496,979 | 411,947,574 | △ 20,450,595 | △ 5.0 |
| 単 年 度 収 支 | △ 20,450,595 | 3,938,939 | △ 24,389,534 | △ 619.2 |

1 国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計の予算現額 9,559,935,000 円に対する決算額は、歳入 9,077,933,257 円、歳出 9,004,554,307 円である。

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた歳入歳出差引額（形式収支）は 73,378,950 円となり、前年度に比べ 154,941,482 円(67.9%)減少している。形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、形式収支と同額である。この実質収支額から前年度の実質収支額を差し引いた単年度収支額は、154,941,482 円の赤字となっている。

□ 決算収支

(単位：円・%)

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 | |
|---------|---------------|---------------|---------------|-----------|
| | | | 金 額 | 比 率 |
| 予 算 現 額 | 9,559,935,000 | 9,387,737,000 | 172,198,000 | 1.8 |
| 歳入決算額 | 9,077,933,257 | 9,297,489,263 | △ 219,556,006 | △ 2.4 |
| 歳出決算額 | 9,004,554,307 | 9,069,168,831 | △ 64,614,524 | △ 0.7 |
| 形式収支 | 73,378,950 | 228,320,432 | △ 154,941,482 | △ 67.9 |
| 翌年度繰越財源 | 0 | 0 | 0 | — |
| 実質収支 | 73,378,950 | 228,320,432 | △ 154,941,482 | △ 67.9 |
| 単年度収支 | △ 154,941,482 | 16,069,099 | △ 171,010,581 | △ 1,064.2 |

(1) 歳入

収入済額は9,077,933,257円で、前年度に比べ219,556,006円(2.4%)減少している。予算現額に対する収入率は95.0%、調定額に対する収入率は95.2%である。

主な収入は、3款県支出金6,213,316,647円である。

□ 歳入決算

(単位：円・%)

| 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|---------|---------------|---------------|---------------|------------|-------------|---------|-------|
| | | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 国民健康保険税 | 1,763,318,000 | 2,244,109,891 | 1,787,672,999 | 48,666,393 | 408,010,499 | 101.4 | 79.7 |
| 国庫支出金 | 1,000 | 17,000 | 17,000 | 0 | 0 | 1,700.0 | 100.0 |
| 県支出金 | 6,725,157,000 | 6,213,316,647 | 6,213,316,647 | 0 | 0 | 92.4 | 100.0 |
| 財産収入 | 160,000 | 96,904 | 96,904 | 0 | 0 | 60.6 | 100.0 |
| 繰入金 | 814,972,000 | 814,971,364 | 814,971,364 | 0 | 0 | 100.0 | 100.0 |
| 諸収入 | 28,006,000 | 35,706,164 | 33,537,911 | 130,537 | 2,037,716 | 119.8 | 93.9 |
| 繰越金 | 228,321,000 | 228,320,432 | 228,320,432 | 0 | 0 | 100.0 | 100.0 |
| 計 | 9,559,935,000 | 9,536,538,402 | 9,077,933,257 | 48,796,930 | 410,048,215 | 95.0 | 95.2 |

備考 収入済額は、還付未整理金240,000円を含む。

国民健康保険税の調定額に対する収入率は79.7%で、前年度に比べ1.3ポイント上昇している。内訳は、現年課税分が93.9%で、前年度に比べ0.1ポ

イント低下し、滞納繰越分が 22.0%で、前年度に比べ 0.5 ポイント上昇している。

収入未済額は、1 款国民健康保険税 408,010,499 円、6 款諸収入 2,037,716 円である。

□ 保険税収入

(単位：円・%)

| 区 分 | | 調 定 額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 |
|---------------|-------|---------------|---------------|------------|-------------|------|
| 令和 4 年度 | 現年課税分 | 1,798,956,300 | 1,689,814,623 | 0 | 109,369,977 | 93.9 |
| | 滞納繰越分 | 445,153,591 | 97,858,376 | 48,666,393 | 298,640,522 | 22.0 |
| | 合 計 | 2,244,109,891 | 1,787,672,999 | 48,666,393 | 408,010,499 | 79.7 |
| 令和 3 年度 | 現年課税分 | 1,804,501,700 | 1,695,398,144 | 0 | 109,194,456 | 94.0 |
| | 滞納繰越分 | 494,741,792 | 106,326,787 | 47,889,314 | 340,525,691 | 21.5 |
| | 合 計 | 2,299,243,492 | 1,801,724,931 | 47,889,314 | 449,720,147 | 78.4 |

備考 令和 4 年度収入済額は、還付未整理金 240,000 円を含む。

令和 3 年度収入済額は、還付未整理金 90,900 円を含む。

被保険者 1 人当たりの保険税負担額は 98,505 円で、前年度に比べ 4,611 円 (4.9%) 増加している。1 世帯当たりの保険税負担額は 150,922 円で、前年度に比べ 3,938 円 (2.7%) 増加している。

□ 被保険者の保険税負担

(単位：円・人・世帯)

| 区 分 | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 増 減 | |
|---------------|---------------|---------------|--------------|-------|
| | | | 金 額 | 比率 |
| 保 険 税 収 入 済 額 | 1,787,672,999 | 1,801,724,931 | △ 14,051,932 | △ 0.8 |
| 被 保 険 者 数 | 18,148 | 19,189 | △ 1,041 | △ 5.4 |
| 世 帯 数 | 11,845 | 12,258 | △ 413 | △ 3.4 |
| 1 人 当 たり | 98,505 | 93,894 | 4,611 | 4.9 |
| 1 世 帯 当 たり | 150,922 | 146,984 | 3,938 | 2.7 |

備考 被保険者数及び世帯数は、年間平均である。

国民健康保険税の不納欠損額は、48,666,393円(653件)である。

□ 不納欠損額の内訳

(単位:件・円)

| 区 分 | 法第15条の7第4項 | | 法第15条の7第5項 | | 法第18条第1項 | | 合 計 | |
|-----|------------|------------|------------|---------|----------|------------|-----|------------|
| | 件数 | 金 額 | 件数 | 金 額 | 件数 | 金 額 | 件数 | 金 額 |
| 国保税 | 204 | 14,201,790 | 8 | 678,400 | 441 | 33,786,203 | 653 | 48,666,393 |

備考 法とは、地方税法である。

(2) 歳 出

支出済額は9,004,544,307円で、前年度に比べ64,614,524円(0.7%)減少している。執行率は94.2%である。

主な支出は、2款保険給付費6,104,880,364円、3款国民健康保険事業費納付金2,551,513,897円である。

主な不用額は、2款保険給付費517,690,636円である。

□ 歳出決算

(単位:円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 支出済額 | 不用額 | 執行率 |
|--------------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 総 務 費 | 8,250,000 | 8,250,000 | 0 | 100.0 |
| 保 険 給 付 費 | 6,622,571,000 | 6,104,880,364 | 517,690,636 | 92.2 |
| 国民健康保険事業費納付金 | 2,551,516,000 | 2,551,513,897 | 2,103 | 100.0 |
| 保 険 事 業 費 | 132,887,000 | 104,364,166 | 28,522,834 | 78.5 |
| 基 金 積 立 金 | 228,481,000 | 228,417,336 | 63,664 | 100.0 |
| 公 債 費 | 130,000 | 0 | 130,000 | 0.0 |
| 諸 支 出 金 | 11,100,000 | 7,128,544 | 3,971,456 | 64.2 |
| 予 備 費 | 5,000,000 | 0 | 5,000,000 | 0.0 |
| 計 | 9,559,935,000 | 9,004,554,307 | 555,380,693 | 94.2 |

保険給付費の主な支出は、療養給付費 5,274,673,142 円で、前年度に比べ 111,266,359 円(2.1%)減少している。

□ 保険給付費

(単位：円・%)

| 区 分 | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 増 減 | |
|-----------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|---------|
| | 決 算 額 | 構成比 | 決 算 額 | 構成比 | 金 額 | 比 率 |
| 療養給付費 | 5,274,673,142 | 86.4 | 5,385,939,501 | 86.1 | △ 111,266,359 | △ 2.1 |
| 療 養 費 | 53,164,783 | 0.9 | 57,074,059 | 0.9 | △ 3,909,276 | △ 6.8 |
| 高 額 療 養 費 | 739,055,922 | 12.1 | 772,494,880 | 12.3 | △ 33,438,958 | △ 4.3 |
| 介護合算療養費 | 657,399 | 0.0 | 938,860 | 0.0 | △ 281,461 | △ 30.0 |
| 審査支払手数料 | 16,060,632 | 0.3 | 16,209,689 | 0.3 | △ 149,057 | △ 0.9 |
| 出産育児一時金 | 12,956,090 | 0.2 | 17,150,670 | 0.3 | △ 4,194,580 | △ 24.5 |
| 葬 祭 費 | 6,150,000 | 0.1 | 6,550,000 | 0.1 | △ 400,000 | △ 6.1 |
| 傷病手当金 | 2,162,396 | 0.0 | 172,931 | 0.0 | 1,989,465 | 1,150.4 |
| 合 計 | 6,104,880,364 | 100.0 | 6,256,530,590 | 100.0 | △ 151,650,226 | △ 2.4 |

受診率は1,211.2%で、前年度に比べ40.9ポイント上昇している。診療費の1人当たり費用額は330,979円で、前年度に比べ12,598円増加している。

□ 診療費

| 区 分 | 年間平均 被保険者数 | 受診件数 | 受診率 | 費用額 | 1人当たり 費用額 |
|-------|---------------|---------|---------|---------------|--------------|
| | 人 | 件 | % | 円 | 円 |
| 令和4年度 | 18,148 | 219,816 | 1,211.2 | 6,006,604,261 | 330,979 |
| 令和3年度 | 19,189 | 224,570 | 1,170.3 | 6,109,422,203 | 318,381 |
| 増 減 | △ 1,041 | △ 4,754 | 40.9 | △ 102,817,942 | 12,598 |

2 尾張都市計画事業江南布袋南部土地区画整理事業特別会計

尾張都市計画事業江南布袋南部土地区画整理事業特別会計の予算現額 170,971,000 円に対する決算額は、歳入 159,140,242 円、歳出 141,485,242 円である。

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた歳入歳出差引額（形式収支）は、17,655,000 円となり、前年度に比べ 17,655,000 円（皆増）増加している。形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、0 円である。この実質収支額から前年度の実質収支額を差し引いた単年度収支額は、0 円となっている。

□ 決算収支

（単位：円・％）

| 区 分 | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 増 減 | |
|-----------|-------------|------------|------------|------|
| | | | 金 額 | 比 率 |
| 予 算 現 額 | 170,971,000 | 89,286,000 | 81,685,000 | 91.5 |
| 歳 入 決 算 額 | 159,140,242 | 80,197,278 | 78,942,964 | 98.4 |
| 歳 出 決 算 額 | 141,485,242 | 80,197,278 | 61,287,964 | 76.4 |
| 形 式 収 支 | 17,655,000 | 0 | 17,655,000 | - |
| 翌年度繰越財源 | 17,655,000 | 0 | 17,655,000 | - |
| 実 質 収 支 | 0 | 0 | 0 | - |
| 単 年 度 収 支 | 0 | 0 | 0 | - |

(1) 歳 入

収入済額は 159,140,242 円で、前年度に比べ 78,942,964 円（98.4％）増加している。予算現額に対する収入率は 93.1％、調定額に対する収入率は 100.0％である。

主な収入は、4 款繰入金 149,112,576 円である。

□ 歳入決算

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 収 入 率 | |
|----------|-------------|-------------|-------------|-------|-------|
| | | | | 対予算 | 対調定 |
| 使用料及び手数料 | 12,000 | 13,020 | 13,020 | 108.5 | 100.0 |
| 国庫支出金 | 10,000,000 | 10,000,000 | 10,000,000 | 100.0 | 100.0 |
| 財産収入 | 11,000 | 11,268 | 11,268 | 102.4 | 100.0 |
| 繰入金 | 160,947,000 | 149,112,576 | 149,112,576 | 92.6 | 100.0 |
| 諸収入 | 1,000 | 3,378 | 3,378 | 337.8 | 100.0 |
| 計 | 170,971,000 | 159,140,242 | 159,140,242 | 93.1 | 100.0 |

(2) 歳 出

支出済額は 141,485,242 円で、前年度に比べ 61,287,964 円(76.4%)増加している。執行率は 82.8%である。

主な支出は、2 款土地区画整理事業費 119,672,608 円である。

□ 歳出決算

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|-----------|-------------|-------------|------------|------------|------|
| 総 務 費 | 22,829,000 | 21,812,634 | 0 | 1,016,366 | 95.5 |
| 土地区画整理事業費 | 148,142,000 | 119,672,608 | 17,655,000 | 10,814,392 | 80.8 |
| 計 | 170,971,000 | 141,485,242 | 17,655,000 | 11,830,758 | 82.8 |

3 介護保険特別会計

介護保険特別会計の予算現額 8,278,246,000 円に対する決算額は、歳入 7,883,795,260 円、歳出 7,575,357,715 円である。

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた歳入歳出差引額（形式収支）は 308,437,545 円となり、前年度に比べ 133,688,845 円(76.5%)増加している。形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、形式収支と同額である。この実質収支額から前年度の実質収支額を差し引いた単年度収支額は、133,688,845 円の黒字となっている。

□ 決算収支

(単位：円・%)

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 | |
|---------|---------------|---------------|-------------|---------|
| | | | 金 額 | 比 率 |
| 予 算 現 額 | 8,278,246,000 | 7,999,997,000 | 278,249,000 | 3.5 |
| 歳入決算額 | 7,883,795,260 | 7,751,427,332 | 132,367,928 | 1.7 |
| 歳出決算額 | 7,575,357,715 | 7,576,678,632 | △ 1,320,917 | 0.0 |
| 形式収支 | 308,437,545 | 174,748,700 | 133,688,845 | 76.5 |
| 翌年度繰越財源 | 0 | 0 | 0 | — |
| 実質収支 | 308,437,545 | 174,748,700 | 133,688,845 | 76.5 |
| 単年度収支 | 133,688,845 | △ 13,684,500 | 147,373,345 | 1,076.9 |

(1) 歳 入

収入済額は7,883,795,260円で、前年度に比べ132,367,928円(1.7%)増加している。予算現額に対する収入率は95.2%、調定額に対する収入率は99.6%である。

主な収入は、1款保険料1,755,298,100円、2款国庫支出金1,705,731,922円、3款支払基金交付金1,932,286,000円である。

□ 歳入決算

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 不 納 欠 損 額 | 収 入 未 済 額 | 収 入 率 | |
|------------------|---------------|---------------|---------------|--------------|--------------|----------|-------|
| | | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 保 険 料 | 1,743,340,000 | 1,789,505,100 | 1,755,298,100 | 8,990,700 | 25,747,200 | 100.7 | 98.1 |
| 国庫支出金 | 1,800,449,000 | 1,705,731,922 | 1,705,731,922 | 0 | 0 | 94.7 | 100.0 |
| 支 払 基 金 交 付 金 | 2,131,036,000 | 1,932,286,000 | 1,932,286,000 | 0 | 0 | 90.7 | 100.0 |
| 県 支 出 金 | 1,146,815,000 | 1,129,334,138 | 1,129,334,138 | 0 | 0 | 98.5 | 100.0 |
| 財 産 収 入 | 650,000 | 380,431 | 380,431 | 0 | 0 | 58.5 | 100.0 |
| 繰 入 金 | 1,281,202,000 | 1,184,455,797 | 1,184,455,797 | 0 | 0 | 92.4 | 100.0 |
| 繰 越 金 | 174,751,000 | 174,748,700 | 174,748,700 | 0 | 0 | 100.0 | 100.0 |
| 諸 収 入 | 3,000 | 1,560,172 | 1,560,172 | 0 | 0 | 52,005.7 | 100.0 |
| 計 | 8,278,246,000 | 7,918,002,260 | 7,883,795,260 | 8,990,700 | 25,747,200 | 95.2 | 99.6 |

備考 収入済額は、還付未整理金530,900円を含む。

保険料の収入未済額は25,747,200円で、前年度に比べ3,405,600円(11.7%)減少している。保険料の調定額に対する収入率は98.1%で、前年度に比べ0.3ポイント上昇している。内訳は、現年課税分が99.4%で、前年度と同率で、滞納繰越分は16.0%で、前年度に比べ1.3ポイント上昇している。

保険料の不納欠損額は、8,990,700円(160件)である。これは、主に介護保険法第200条第1項により時効となったものである。

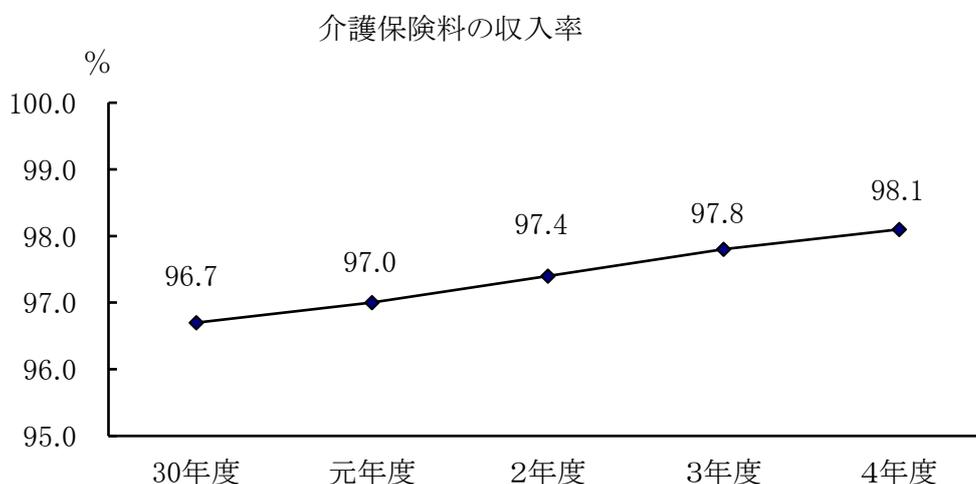
□ 保険料収入

(単位：円・%)

| 区 分 | | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 不 納 欠 損 額 | 収 入 未 済 額 | 収 入 率 |
|---------------|-------|---------------|---------------|------------|------------|-------|
| 令和 4 年度 | 現年度分 | 1,760,381,400 | 1,750,633,500 | 0 | 10,278,800 | 99.4 |
| | 滞納繰越分 | 29,123,700 | 4,664,600 | 8,990,700 | 15,468,400 | 16.0 |
| | 合 計 | 1,789,505,100 | 1,755,298,100 | 8,990,700 | 25,747,200 | 98.1 |
| 令和 3 年度 | 現年度分 | 1,761,005,400 | 1,750,958,000 | 0 | 10,444,500 | 99.4 |
| | 滞納繰越分 | 34,359,600 | 5,048,800 | 10,610,900 | 18,708,300 | 14.7 |
| | 合 計 | 1,795,365,000 | 1,756,006,800 | 10,610,900 | 29,152,800 | 97.8 |

備考 令和4年度収入済額は、還付未整理金530,900円を含む。

令和3年度収入済額は、還付未整理金405,500円を含む。



(2) 歳 出

支出済額は7,575,357,715円で、前年度に比べ1,320,917円(0.0%)減少している。執行率は91.5%である。

主な支出は、2款保険給付費6,901,057,485円である。

□ 歳出決算

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 支出済額 | 不用額 | 執行率 |
|---------------|---------------|---------------|-------------|------|
| 総 務 費 | 85,583,000 | 77,120,575 | 8,462,425 | 90.1 |
| 保 険 給 付 費 | 7,521,567,000 | 6,901,057,485 | 620,509,515 | 91.8 |
| 基 金 積 立 金 | 63,755,000 | 63,484,681 | 270,319 | 99.6 |
| 地 域 支 援 事 業 費 | 493,066,000 | 421,184,824 | 71,881,176 | 85.4 |
| 公 債 費 | 130,000 | 0 | 130,000 | 0.0 |
| 諸 支 出 金 | 113,145,000 | 112,510,150 | 634,850 | 99.4 |
| 予 備 費 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 | 0.0 |
| 計 | 8,278,246,000 | 7,575,357,715 | 702,888,285 | 91.5 |

保険給付費の主な支出は、介護サービス等諸費 6,493,144,977 円で、前年度に比べ 39,009,176 円(0.6%)増加している。

□ 保険給付費

(単位：円・%)

| 区 分 | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 増 減 | |
|-----------------------------|---------------|-------|---------------|-------|-------------|-------|
| | 決 算 額 | 構成比 | 決 算 額 | 構成比 | 金 額 | 比 率 |
| 介 護 サ ー ビ ス 等 諸 費 | 6,493,144,977 | 94.1 | 6,454,135,801 | 94.1 | 39,009,176 | 0.6 |
| 介 護 予 防 サ ー ビ ス 等 諸 費 | 216,678,921 | 3.1 | 203,586,374 | 3.0 | 13,092,547 | 6.4 |
| そ の 他 諸 費 (審 査 支 払 手 数 料) | 4,110,831 | 0.1 | 3,931,968 | 0.1 | 178,863 | 4.5 |
| 高 額 介 護 サ ー ビ ス 等 費 | 187,122,756 | 2.7 | 193,280,522 | 2.8 | △ 6,157,766 | △ 3.2 |
| 合 計 | 6,901,057,485 | 100.0 | 6,854,934,665 | 100.0 | 46,122,820 | 0.7 |

4 後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計の予算現額 1,585,963,000 円に対する決算額は、歳入 1,559,825,096 円、歳出 1,550,144,612 円である。

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた歳入歳出差引額（形式収支）は 9,680,484 円となり、前年度に比べ 802,042 円(9.0%)増加している。形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、形式収支と同額である。

この実質収支額から前年度の実質収支額を差し引いた単年度収支額は、802,042 円の黒字となっている。

□ 決算収支

(単位：円・%)

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 | |
|-----------|---------------|---------------|-------------|--------|
| | | | 金 額 | 比 率 |
| 予 算 現 額 | 1,585,963,000 | 1,592,196,000 | △ 6,233,000 | △ 0.4 |
| 歳 入 決 算 額 | 1,559,825,096 | 1,484,448,965 | 75,376,131 | 5.1 |
| 歳 出 決 算 額 | 1,550,144,612 | 1,475,570,523 | 74,574,089 | 5.1 |
| 形 式 収 支 | 9,680,484 | 8,878,442 | 802,042 | 9.0 |
| 翌年度繰越財源 | 0 | 0 | 0 | — |
| 実 質 収 支 | 9,680,484 | 8,878,442 | 802,042 | 9.0 |
| 単 年 度 収 支 | 802,042 | 1,554,340 | △ 752,298 | △ 48.4 |

(1) 歳 入

収入済額は1,559,825,096円である。予算現額に対する収入率は98.4%、調定額に対する収入率は99.0%である。

主な収入は、1款後期高齢者医療保険料1,278,710,200円である。

□ 歳入決算

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調 定 額 | 収入済額 | 不 納 欠 損 額 | 収 入 未 済 額 | 収 入 率 | |
|---------------------|---------------|---------------|---------------|-----------|------------|-------|-------|
| | | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料 | 1,302,960,000 | 1,293,777,900 | 1,278,710,200 | 134,900 | 15,453,800 | 98.1 | 98.8 |
| 繰 入 金 | 274,483,000 | 271,775,154 | 271,775,154 | 0 | 0 | 99.0 | 100.0 |
| 繰 越 金 | 6,319,000 | 8,878,442 | 8,878,442 | 0 | 0 | 140.5 | 100.0 |
| 諸 収 入 | 2,201,000 | 461,300 | 461,300 | 0 | 0 | 21.0 | 100.0 |
| 計 | 1,585,963,000 | 1,574,892,796 | 1,559,825,096 | 134,900 | 15,453,800 | 98.4 | 99.0 |

備考 収入済額は、還付未整理金521,000円を含む。

後期高齢者医療保険料の収入未済額は、15,453,800円で、前年度に比べ、1,579,600円(11.4%)増加している。保険料の調定額に対する収入率は98.8%で、前年度と同率である。

後期高齢者医療保険料の不納欠損額は、134,900円(16件)である。

□ 保険料収入

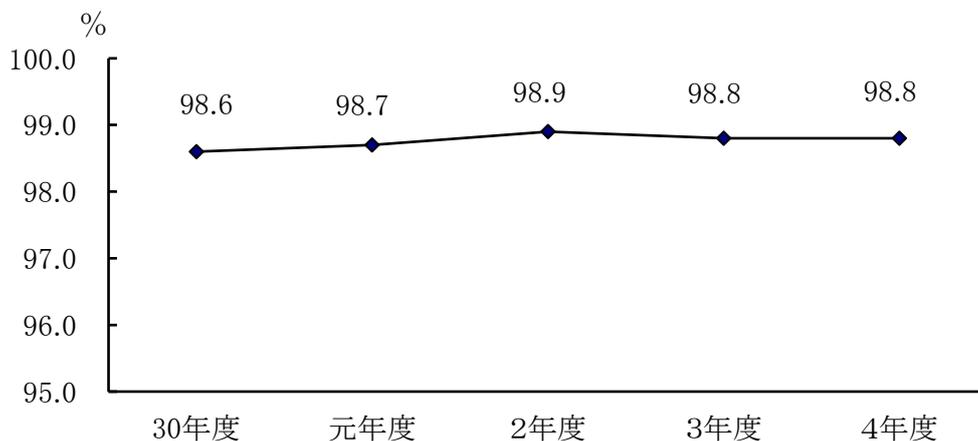
(単位：円・%)

| 区 分 | | 調 定 額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 |
|---------------|-------|---------------|---------------|-----------|------------|------|
| 令和 4 年度 | 現年度分 | 1,279,986,700 | 1,274,552,200 | 0 | 5,953,700 | 99.6 |
| | 滞納繰越分 | 13,791,200 | 4,158,000 | 134,900 | 9,500,100 | 30.1 |
| | 合 計 | 1,293,777,900 | 1,278,710,200 | 134,900 | 15,453,800 | 98.8 |
| 令和 3 年度 | 現年度分 | 1,220,342,500 | 1,215,629,800 | 0 | 5,119,400 | 99.6 |
| | 滞納繰越分 | 14,004,300 | 3,841,100 | 1,408,400 | 8,754,800 | 27.4 |
| | 合 計 | 1,234,346,800 | 1,219,470,900 | 1,408,400 | 13,874,200 | 98.8 |

備考 令和4年度収入済額は、還付未整理金521,000円を含む。

令和3年度収入済額は、還付未整理金406,700円を含む。

後期高齢者医療保険料の収入率



(2) 歳 出

支出済額は1,550,144,612円で、前年度に比べ74,574,089円(5.1%)増加している。執行率は97.7%である。

主な支出は、2款後期高齢者医療広域連合納付金1,544,559,054円である。

□ 歳出決算

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 支出済額 | 不用額 | 執行率 |
|----------------------------------|---------------|---------------|------------|------|
| 総 務 費 | 6,188,000 | 5,124,258 | 1,063,742 | 82.8 |
| 後 期 高 齢 者 医 療 金 広 域 連 合 納 付 金 | 1,577,575,000 | 1,544,559,054 | 33,015,946 | 97.9 |
| 諸 支 出 金 | 2,200,000 | 461,300 | 1,738,700 | 21.0 |
| 計 | 1,585,963,000 | 1,550,144,612 | 35,818,388 | 97.7 |

IV 財産に関する調書

1 公有財産

(1) 土地及び建物

ア 土地

土地の決算年度末現在高は 820,542.56 m²で、前年度末現在高に比べ、行政財産が 15,990.37 m²増加し、普通財産は 1,202.00 m²増加している。

行政財産のうち増加している主なものは、新学校給食センター用地 12,730.00 m²である。

□ 土地（地積）

（単位：m²）

| 区 分 | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | 決算年度末現在高 |
|---------|------------|-----------|------------|
| 行 政 財 産 | 779,548.53 | 15,990.37 | 795,538.90 |
| 普 通 財 産 | 23,801.66 | 1,202.00 | 25,003.66 |
| 合 計 | 803,350.19 | 17,192.37 | 820,542.56 |

イ 建物

建物の決算年度末現在高は 217,234.97 m²で、前年度末現在高に比べ、行政財産が 9.76 m²減少し、普通財産は 382.76 m²増加している。

行政財産のうち主なものとして、布袋駅西駅前広場シェルター346.00 m²が増加し、古知野北部地区学習等供用施設 382.76 m²が減少（普通財産へ組替）している。

□ 建物（延面積）

（単位：m²）

| 区 分 | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | 決算年度末現在高 |
|---------|------------|----------|------------|
| 行 政 財 産 | 215,118.44 | △ 9.76 | 215,108.68 |
| 普 通 財 産 | 1,743.53 | 382.76 | 2,126.29 |
| 合 計 | 216,861.97 | 373.00 | 217,234.97 |

(2) 出資による権利

出資による権利の決算年度末現在高は 25,200,000 円で、前年度末現在高と同額である。

□ 出資による権利

(単位：円)

| 区 分 | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | 決算年度末現在高 |
|-------|------------|----------|------------|
| 出 資 金 | 14,300,000 | 0 | 14,300,000 |
| 出 捐 金 | 10,900,000 | 0 | 10,900,000 |
| 合 計 | 25,200,000 | 0 | 25,200,000 |

2 物品

物品(取得又は見積価格が 500,000 円以上及び自動車)の決算年度末現在高は、乗用自動車始め 660 点となっており、前年度末現在高に比べ 53 点が増加している。

増加している主なものは、歯科用照明 2 台、電子看板 5 台である。

□ 物品

(単位：点)

| 区 分 | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | 決算年度末現在高 |
|-----------|---------|----------|----------|
| 重 要 な 物 品 | 607 | 53 | 660 |

3 債権

債権の決算年度末現在高は 460,295,948 円で、前年度末現在高に比べ 351,482,916 円減少している。

□ 債権

(単位：円)

| 区 分 | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | 決算年度末現在高 |
|--------------|-------------|---------------|-------------|
| 江南市土地開発公社貸付金 | 811,778,864 | △ 351,482,916 | 460,295,948 |

4 基金

基金の決算年度末現在高は 7,247,030,672 円で、前年度末現在高に比べ、1,166,862,348 円増加している。

増加している主なものは、ごみ処理施設建設事業等基金 800,565,744 円である。

□ 基金

(単位：円)

| 区 分 | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | 決算年度末現在高 |
|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 財 政 調 整 基 金 | 1,995,372,291 | 453,479,022 | 2,448,851,313 |
| 土 地 開 発 基 金 | 811,778,864 | △ 351,482,916 | 460,295,948 |
| 都市基盤整備事業基金 | 67,389 | △ 67,389 | 0 |
| 教育文化振興基金 | 7,409,714 | △ 2,464,962 | 4,944,752 |
| 横田教育文化事業基金 | 46,517,410 | △ 824,775 | 45,692,635 |
| 新図書館建設事業等基金 | 599,252,868 | △ 371,603,706 | 227,649,162 |
| 国民健康保険事業基金 | 319,300,990 | 116,467,336 | 435,768,326 |
| 介護保険事業基金 | 927,984,315 | △ 34,266,319 | 893,717,996 |
| 公共施設整備事業基金 | 761,461,239 | 1,930,786 | 763,392,025 |
| ふるさと応援事業基金 | 1,252,435 | △ 189,754 | 1,062,681 |
| ごみ処理施設建設事業等基金 | 600,384,259 | 800,565,744 | 1,400,950,003 |
| 森林環境譲与税基金 | 9,386,550 | 5,319,281 | 14,705,831 |
| 新工業用地整備事業基金 | 0 | 550,000,000 | 550,000,000 |
| 合 計 | 6,080,168,324 | 1,166,862,348 | 7,247,030,672 |

(注) 基金については、財産であることから歳計現金について定められている出納整理期間についての適用はなく、出納整理期間中に積み立てられた積立金の所属年度は新年度となり、従って令和5年3月31日現在です。

V 基金運用状況

○ 江南市土地開発基金

土地の先行取得を行い、公共事業の円滑な執行を図るために江南市土地開発基金が設けられている。

基金の額は、前年度末現在高が 811,778,864 円であり、貸付金のうち 351,482,916 円が返還され一般会計に繰り出された結果、基金の決算年度末現在高は 460,295,948 円となっている。

□ 江南市土地開発基金

(単位：円)

| 区 分 | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | 決算年度末現在高 |
|--------------|-------------|---------------|-------------|
| 江南市土地開発公社貸付金 | 811,778,864 | △ 351,482,916 | 460,295,948 |

VI むすび

令和4年度の一般会計及び特別会計の総計決算額は、歳入が56,417,518千円で、歳出が54,487,217千円である。この総計決算額は、前年度に比べて、歳入が1,281,834千円(2.3%)、歳出は1,824,866千円(3.5%)、ともに増加している。

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた歳入歳出差引額(形式収支)は、1,930,301千円となり、前年度に比べて543,032千円減少している。形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、1,577,488千円の黒字となっている。

普通会計決算における主な財政状況を示す指標をみると、財政力の強弱を示す指標である財政力指数(3年間の平均)は0.77で、前年度に比べて0.02ポイント低下している。この指数が1であれば、収支のバランスが取れており、指数が高いほど財政力が強いとされているが、引き続き、厳しい財政状況であると考えられる。

また、財政構造の弾力性を示す指標である経常収支比率は85.3%で、前年度に比べ2.8ポイント上昇し、市債の元利償還額の水準を測る指標である実質公債費比率は3.1%で、前年度に比べ0.1ポイント低下している。

今後の行政需要に対応できるよう、歳入については、財源の柱である市税をはじめとする自主財源の確保を図ることはもとより、国・県補助金等の依存財源についても積極的な活用を行うなど、財源確保により一層努められたい。

一方、歳出については、少子高齢化の進行等による社会保障費の増大、公共施設の老朽化対策など、多大な財政負担に対応するため、事業の優先度を適切に見極め、地方自治法に掲げる「最少の経費で最大の効果」を挙げるよう、限られた財源の重点配分と効率的、効果的な行政運営を行うことにより、「住みたい、住み続けたい、住んでよかった」と実感できるまちづくりに努められたい。

審査の結果、要望することは次のとおりである。

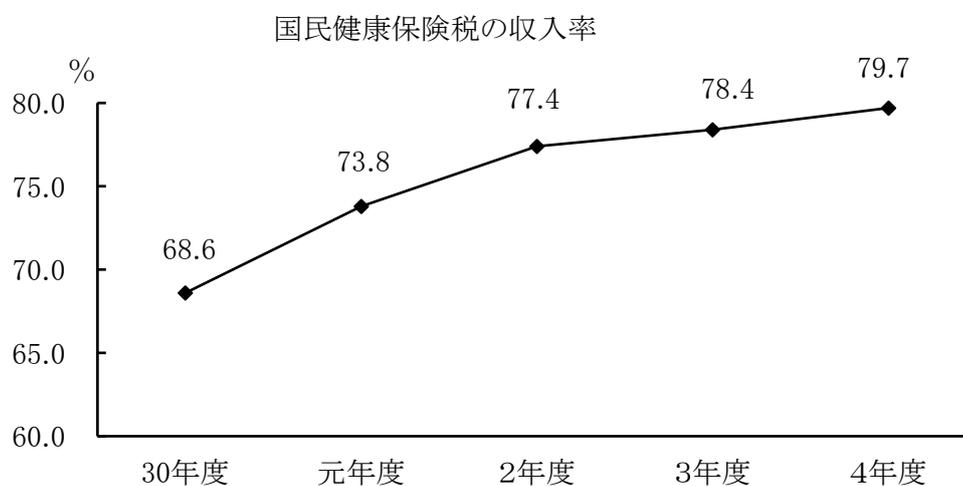
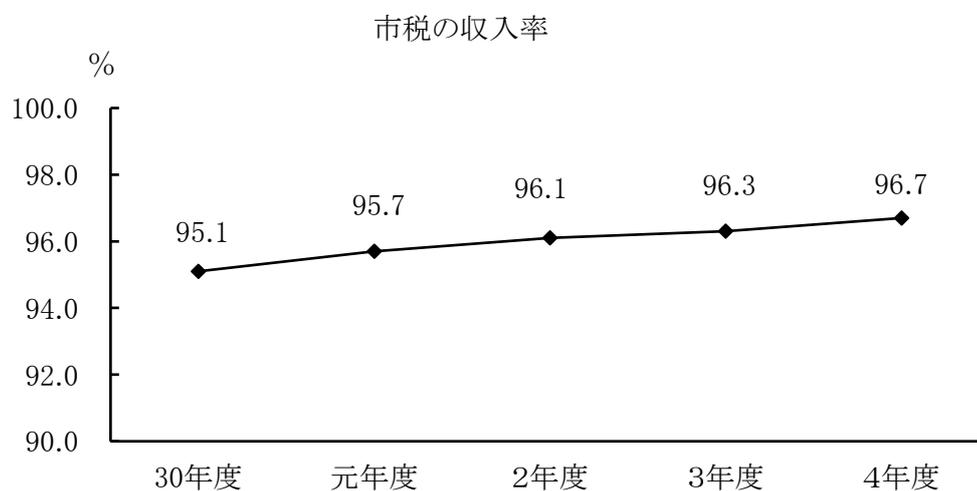
1. 収入未済額及び収入率について

収入未済額は、市税が430,489千円で、前年度と比べて22,818千円、国民健康保険税が408,010千円で、前年度と比べて41,710千円、ともに減少している。

収入率は、市税全体が96.7%で、前年度と比べて0.4ポイント、国民健康保険

税が 79.7%で、前年度と比べて 1.3 ポイント、ともに向上している。

しかし、令和 4 年度の愛知県内の平均収入率は、市税が 98.7%、国民健康保険税が 86.2%となっており、少なくとも県内平均となるよう一層の努力を望むものである。



一方、不納欠損額は、市税が 29,650 千円で、前年度と比べて 1,193 千円減少しているものの、国民健康保険税が 48,666 千円で、前年度と比べて 777 千円増加している。不納欠損となる過程においては、様々な理由があるとしても、債権管理に当たっては、税負担の公平性の観点から、市民に不公平感を抱かせることのないよう、今後とも厳正に対処されたい。

また、市営住宅家賃、学校給食センター給食費徴収金、保育所保育料、延長保育料、介護保険料、後期高齢者医療保険料についても、収入率向上に一層努力されるとともに、債権管理に当たっても、厳正に対処されたい。

2. 時間外勤務について

新規事業への対応、経験豊富な職員の人事異動、育児休業や病気休暇の取得、年度途中での退職などが要因となり、全庁的に時間数が増加している。状況に応じた業務分担の見直しなど、柔軟な対応を図られたい。

[資 料]

第1表

歳 入 歳 出

| 区 分 | | 歳 入 | | |
|----------------|----------------------------|----------------|---------------|----------------|
| | | 総 額 | 重複計算控除額 | 差引純歳入額 |
| 一 般 会 計 | | 37,736,824,572 | 0 | 37,736,824,572 |
| 特 別 会 計 | | 18,680,693,855 | 2,210,613,891 | 16,470,079,964 |
| 内 訳 | 国 民 健 康 保 険 | 9,077,933,257 | 703,021,364 | 8,374,911,893 |
| | 布 袋 南 部 土 地 区 画 整 理 事 業 | 159,140,242 | 149,112,576 | 10,027,666 |
| | 介 護 保 険 | 7,883,795,260 | 1,086,704,797 | 6,797,090,463 |
| | 後 期 高 齢 者 医 療 | 1,559,825,096 | 271,775,154 | 1,288,049,942 |
| 合 計 | | 56,417,518,427 | 2,210,613,891 | 54,206,904,536 |

(注) 重複計算控除額は、一般会計、特別会計間の繰入金及び繰出金である。

総括表

(単位：円)

| 歳出 | | | 差引過不足額 | |
|----------------|---------------|----------------|---------------|-----------------|
| 総額 | 重複計算控除額 | 差引純歳出額 | 総計額 | 純計額 |
| 36,215,675,162 | 2,210,613,891 | 34,005,061,271 | 1,521,149,410 | 3,731,763,301 |
| 18,271,541,876 | 0 | 18,271,541,876 | 409,151,979 | △ 1,801,461,912 |
| 9,004,554,307 | 0 | 9,004,554,307 | 73,378,950 | △ 629,642,414 |
| 141,485,242 | 0 | 141,485,242 | 17,655,000 | △ 131,457,576 |
| 7,575,357,715 | 0 | 7,575,357,715 | 308,437,545 | △ 778,267,252 |
| 1,550,144,612 | 0 | 1,550,144,612 | 9,680,484 | △ 262,094,670 |
| 54,487,217,038 | 2,210,613,891 | 52,276,603,147 | 1,930,301,389 | 1,930,301,389 |

第2表

一 般 会 計 款 別

| 区 分 | 収 入 済 額 | | |
|--------------------------|----------------|----------------|----------------|
| | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 1 市 税 | 13,641,513,672 | 12,666,206,828 | 13,078,174,485 |
| 2 地 方 譲 与 税 | 257,558,000 | 259,246,000 | 254,997,000 |
| 3 利 子 割 交 付 金 | 6,416,000 | 9,469,000 | 14,594,000 |
| 4 配 当 割 交 付 金 | 112,617,000 | 116,195,000 | 85,492,000 |
| 5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金 | 77,502,000 | 132,740,000 | 80,789,000 |
| 6 法 人 事 業 税 交 付 金 | 182,294,000 | 102,736,000 | 35,106,000 |
| 7 地 方 消 費 税 交 付 金 | 2,294,830,000 | 2,199,433,000 | 2,010,230,000 |
| 8 自 動 車 取 得 税 交 付 金 | 3,439 | 3,962 | 0 |
| 9 環 境 性 能 割 交 付 金 | 58,463,000 | 48,343,969 | 50,234,743 |
| 10 地 方 特 例 交 付 金 | 137,637,000 | 234,983,000 | 140,023,000 |
| 11 地 方 交 付 税 | 4,583,592,000 | 4,243,584,000 | 3,166,999,000 |
| 12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金 | 13,281,000 | 14,527,000 | 14,998,000 |
| 13 分 担 金 及 び 負 担 金 | 9,869,003 | 9,065,983 | 8,385,992 |
| 14 使 用 料 及 び 手 数 料 | 455,723,216 | 402,757,831 | 392,708,668 |
| 15 国 庫 支 出 金 | 6,912,241,661 | 8,437,712,384 | 15,856,564,237 |
| 16 県 支 出 金 | 2,340,314,387 | 2,024,231,533 | 2,089,156,341 |
| 17 財 産 収 入 | 12,583,744 | 66,583,439 | 17,902,908 |
| 18 寄 附 金 | 15,422,500 | 17,203,000 | 21,913,800 |
| 19 繰 入 金 | 915,517,572 | 223,799,492 | 72,115,481 |
| 20 繰 越 金 | 2,061,385,972 | 881,231,993 | 1,325,955,274 |
| 21 諸 収 入 | 997,959,406 | 1,145,368,279 | 1,055,941,076 |
| 22 市 債 | 2,650,100,000 | 3,286,700,000 | 2,673,700,000 |
| 合 計 | 37,736,824,572 | 36,522,121,693 | 42,445,981,005 |

歳 入 年 度 比 較 表

(単位：円・%)

| 指 数 | | | 構 成 比 | | | 予 算 対 比 | | | 収 入 率 | | |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 |
| 104.3 | 96.8 | 100.0 | 36.2 | 34.7 | 30.8 | 100.7 | 102.5 | 100.5 | 96.7 | 96.3 | 96.1 |
| 101.0 | 101.7 | 100.0 | 0.7 | 0.7 | 0.6 | 95.1 | 108.4 | 94.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 44.0 | 64.9 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 106.9 | 94.7 | 145.9 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 131.7 | 135.9 | 100.0 | 0.3 | 0.3 | 0.2 | 131.0 | 157.0 | 105.5 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 95.9 | 164.3 | 100.0 | 0.2 | 0.4 | 0.2 | 123.0 | 237.0 | 164.9 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 519.3 | 292.6 | 100.0 | 0.5 | 0.3 | 0.1 | 125.7 | 148.9 | 94.9 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 114.2 | 109.4 | 100.0 | 6.1 | 6.0 | 4.7 | 104.9 | 108.2 | 98.9 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| — | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 343.9 | 396.2 | 0.0 | 100.0 | 100.0 | — |
| 116.4 | 96.2 | 100.0 | 0.2 | 0.1 | 0.1 | 70.4 | 72.2 | 54.6 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 98.3 | 167.8 | 100.0 | 0.4 | 0.7 | 0.3 | 100.3 | 100.6 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 144.7 | 134.0 | 100.0 | 12.2 | 11.6 | 7.5 | 99.9 | 100.2 | 99.9 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 88.6 | 96.9 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 94.9 | 103.8 | 93.7 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 117.7 | 108.1 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 90.0 | 81.1 | 82.7 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 116.0 | 102.6 | 100.0 | 1.2 | 1.1 | 0.9 | 95.4 | 83.9 | 88.4 | 98.7 | 98.2 | 97.7 |
| 43.6 | 53.2 | 100.0 | 18.3 | 23.1 | 37.4 | 90.2 | 95.0 | 98.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 112.0 | 96.9 | 100.0 | 6.2 | 5.6 | 4.9 | 91.7 | 92.7 | 91.8 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 70.3 | 371.9 | 100.0 | 0.0 | 0.2 | 0.1 | 96.8 | 103.5 | 94.2 | 100.0 | 100.0 | 94.5 |
| 70.4 | 78.5 | 100.0 | 0.0 | 0.1 | 0.1 | 88.3 | 89.1 | 94.5 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 1,269.5 | 310.3 | 100.0 | 2.4 | 0.6 | 0.2 | 97.8 | 96.6 | 83.3 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 155.5 | 66.5 | 100.0 | 5.5 | 2.4 | 3.1 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 94.5 | 108.5 | 100.0 | 2.6 | 3.1 | 2.5 | 101.6 | 98.9 | 101.7 | 97.7 | 98.0 | 97.9 |
| 99.1 | 122.9 | 100.0 | 7.0 | 9.0 | 6.3 | 98.1 | 93.4 | 90.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 88.9 | 86.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 97.9 | 99.2 | 98.1 | 98.7 | 98.6 | 98.7 |

第3表

一般会計財源別

| 区 分 | | 収 入 済 額 | |
|------------------|----------------|----------------|----------------|
| | | 令和4年度 | 令和3年度 |
| 自 主 財 源 | 市 税 | 13,641,513,672 | 12,666,206,828 |
| | 分担金及び負担金 | 9,869,003 | 9,065,983 |
| | 使用料及び手数料 | 455,723,216 | 402,757,831 |
| | 財産収入 | 12,583,744 | 66,583,439 |
| | 寄附金 | 15,422,500 | 17,203,000 |
| | 繰入金 | 915,517,572 | 223,799,492 |
| | 繰越金 | 2,061,385,972 | 881,231,993 |
| | 諸収入 | 997,959,406 | 1,145,368,279 |
| | 小 計 | 18,109,975,085 | 15,412,216,845 |
| 依 存 財 源 | 地方譲与税 | 257,558,000 | 259,246,000 |
| | 利子割交付金 | 6,416,000 | 9,469,000 |
| | 配当割交付金 | 112,617,000 | 116,195,000 |
| | 株式等譲渡所得割交付金 | 77,502,000 | 132,740,000 |
| | 法人事業税交付金 | 182,294,000 | 102,736,000 |
| | 地方消費税交付金 | 2,294,830,000 | 2,199,433,000 |
| | 自動車取得税交付金 | 3,439 | 3,962 |
| | 環境性能割交付金 | 58,463,000 | 48,343,969 |
| | 地方特例交付金 | 137,637,000 | 234,983,000 |
| | 地方交付税 | 4,583,592,000 | 4,243,584,000 |
| | 交通安全対策特別交付金 | 13,281,000 | 14,527,000 |
| | 国庫支出金 | 6,912,241,661 | 8,437,712,384 |
| | 県支出金 | 2,340,314,387 | 2,024,231,533 |
| | 市 債 | 2,650,100,000 | 3,286,700,000 |
| 小 計 | 19,626,849,487 | 21,109,904,848 | |
| 合 計 | 37,736,824,572 | 36,522,121,693 | |

歳入年度比較表

(単位：円・%)

| 令和2年度 | 指 数 | | | 構 成 比 | | |
|----------------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 |
| 13,078,174,485 | 104.3 | 96.8 | 100.0 | 36.2 | 34.7 | 30.8 |
| 8,385,992 | 117.7 | 108.1 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 392,708,668 | 116.0 | 102.6 | 100.0 | 1.2 | 1.1 | 0.9 |
| 17,902,908 | 70.3 | 371.9 | 100.0 | 0.0 | 0.2 | 0.1 |
| 21,913,800 | 70.4 | 78.5 | 100.0 | 0.0 | 0.1 | 0.1 |
| 72,115,481 | 1,269.5 | 310.3 | 100.0 | 2.4 | 0.6 | 0.2 |
| 1,325,955,274 | 155.5 | 66.5 | 100.0 | 5.5 | 2.4 | 3.1 |
| 1,055,941,076 | 94.5 | 108.5 | 100.0 | 2.6 | 3.1 | 2.5 |
| 15,973,097,684 | 113.4 | 96.5 | 100.0 | 47.9 | 42.2 | 37.7 |
| 254,997,000 | 101.0 | 101.7 | 100.0 | 0.7 | 0.7 | 0.6 |
| 14,594,000 | 44.0 | 64.9 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 85,492,000 | 131.7 | 135.9 | 100.0 | 0.3 | 0.3 | 0.2 |
| 80,789,000 | 95.9 | 164.3 | 100.0 | 0.2 | 0.4 | 0.2 |
| 35,106,000 | 519.3 | 292.6 | 100.0 | 0.5 | 0.3 | 0.1 |
| 2,010,230,000 | 114.2 | 109.4 | 100.0 | 6.1 | 6.0 | 4.7 |
| 0 | — | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 50,234,743 | 116.4 | 96.2 | 100.0 | 0.2 | 0.1 | 0.1 |
| 140,023,000 | 98.3 | 167.8 | 100.0 | 0.4 | 0.7 | 0.3 |
| 3,166,999,000 | 144.7 | 134.0 | 100.0 | 12.2 | 11.6 | 7.5 |
| 14,998,000 | 88.6 | 96.9 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 15,856,564,237 | 43.6 | 53.2 | 100.0 | 18.3 | 23.1 | 37.4 |
| 2,089,156,341 | 112.0 | 96.9 | 100.0 | 6.2 | 5.6 | 4.9 |
| 2,673,700,000 | 99.1 | 122.9 | 100.0 | 7.0 | 9.0 | 6.3 |
| 26,472,883,321 | 74.1 | 79.7 | 100.0 | 52.1 | 57.8 | 62.3 |
| 42,445,981,005 | 88.9 | 86.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |

第4表

市 税 収 入 科 目 別

| 区 分 | 収 入 済 額 | | |
|-------------------|----------------|----------------|----------------|
| | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 市 民 税 | 6,829,108,906 | 6,134,642,687 | 6,438,201,957 |
| 個 人 | 5,812,506,313 | 5,642,656,207 | 5,942,073,943 |
| 現年課税分 | 5,769,326,848 | 5,590,919,701 | 5,891,374,551 |
| 滞納繰越分 | 43,179,465 | 51,736,506 | 50,699,392 |
| 法 人 | 1,016,602,593 | 491,986,480 | 496,128,014 |
| 現年課税分 | 1,015,808,397 | 488,681,000 | 494,088,600 |
| 滞納繰越分 | 794,196 | 3,305,480 | 2,039,414 |
| 固 定 資 産 税 | 5,351,499,558 | 5,141,963,510 | 5,280,177,353 |
| 固 定 資 産 税 | 5,310,402,758 | 5,100,840,110 | 5,238,472,053 |
| 現年課税分 | 5,266,810,177 | 5,056,590,882 | 5,181,118,666 |
| 滞納繰越分 | 43,592,581 | 44,249,228 | 57,353,387 |
| 国有資産等所在市町村 交付金 | 41,096,800 | 41,123,400 | 41,705,300 |
| 軽 自 動 車 税 | 255,065,187 | 235,268,404 | 228,277,355 |
| 環 境 性 能 割 | 15,969,200 | 7,896,800 | 7,542,600 |
| 種 別 割 | 239,095,987 | 227,371,604 | 220,734,755 |
| 現年課税分 | 236,983,068 | 225,431,293 | 218,068,028 |
| 滞納繰越分 | 2,112,919 | 1,940,311 | 2,666,727 |
| 市 た ば こ 税 | 587,737,457 | 549,534,644 | 514,331,435 |
| 都 市 計 画 税 | 618,102,564 | 604,797,583 | 617,186,385 |
| 現年課税分 | 613,029,723 | 599,551,038 | 610,429,129 |
| 滞納繰越分 | 5,072,841 | 5,246,545 | 6,757,256 |
| 合 計 | 13,641,513,672 | 12,666,206,828 | 13,078,174,485 |

年 度 比 較 表

(単位：円・%)

| 指 数 | | | 構 成 比 | | | 予 算 対 比 | | | 収 入 率 | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 |
| 106.1 | 95.3 | 100.0 | 50.1 | 48.4 | 49.2 | 100.3 | 102.3 | 100.7 | 97.5 | 97.1 | 96.9 |
| 97.8 | 95.0 | 100.0 | 42.6 | 44.5 | 45.4 | 100.2 | 101.2 | 100.5 | 97.2 | 96.9 | 96.8 |
| 97.9 | 94.9 | 100.0 | 42.3 | 44.1 | 45.0 | 100.1 | 101.2 | 100.4 | 99.1 | 99.1 | 99.2 |
| 85.2 | 102.0 | 100.0 | 0.3 | 0.4 | 0.4 | 102.7 | 109.9 | 117.5 | 27.1 | 28.6 | 25.6 |
| 204.9 | 99.2 | 100.0 | 7.5 | 3.9 | 3.8 | 101.4 | 116.0 | 102.8 | 99.6 | 99.0 | 98.4 |
| 205.6 | 98.9 | 100.0 | 7.5 | 3.9 | 3.8 | 101.4 | 115.6 | 102.7 | 100.0 | 99.8 | 99.3 |
| 38.9 | 162.1 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 50.7 | 265.9 | 172.7 | 17.2 | 44.0 | 31.9 |
| 101.4 | 97.4 | 100.0 | 39.2 | 40.6 | 40.4 | 99.9 | 103.1 | 100.4 | 95.7 | 95.4 | 95.2 |
| 101.4 | 97.4 | 100.0 | 38.9 | 40.3 | 40.1 | 99.9 | 103.1 | 100.4 | 95.7 | 95.3 | 95.1 |
| 101.7 | 97.6 | 100.0 | 38.6 | 39.9 | 39.6 | 99.9 | 103.2 | 100.3 | 99.2 | 99.2 | 99.1 |
| 76.0 | 77.2 | 100.0 | 0.3 | 0.4 | 0.5 | 92.9 | 95.9 | 120.2 | 18.1 | 17.3 | 20.7 |
| 98.5 | 98.6 | 100.0 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 111.7 | 103.1 | 100.0 | 1.9 | 1.9 | 1.8 | 102.5 | 96.6 | 102.8 | 96.6 | 95.9 | 95.6 |
| 211.7 | 104.7 | 100.0 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 125.3 | 113.9 | 184.2 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 108.3 | 103.0 | 100.0 | 1.8 | 1.8 | 1.7 | 101.3 | 96.1 | 101.2 | 96.3 | 95.7 | 95.5 |
| 108.7 | 103.4 | 100.0 | 1.8 | 1.8 | 1.7 | 101.4 | 96.2 | 101.2 | 99.0 | 98.9 | 98.9 |
| 79.2 | 72.8 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 91.4 | 79.5 | 107.3 | 23.6 | 20.3 | 24.9 |
| 114.3 | 106.8 | 100.0 | 4.3 | 4.3 | 3.9 | 114.1 | 104.2 | 97.7 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 100.1 | 98.0 | 100.0 | 4.5 | 4.8 | 4.7 | 100.0 | 101.3 | 101.0 | 94.0 | 93.7 | 93.6 |
| 100.4 | 98.2 | 100.0 | 4.5 | 4.7 | 4.7 | 100.1 | 101.4 | 100.9 | 99.2 | 99.2 | 99.1 |
| 75.1 | 77.6 | 100.0 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 90.3 | 91.8 | 114.0 | 12.8 | 12.8 | 15.5 |
| 104.3 | 96.8 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.7 | 102.5 | 100.5 | 96.7 | 96.3 | 96.1 |

第5表

一 般 会 計 款 別

| 区 分 | 支 出 濟 額 | | |
|---------------|----------------|----------------|----------------|
| | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 1 議 会 費 | 247,666,798 | 254,798,770 | 259,670,249 |
| 2 総 務 費 | 7,126,280,846 | 4,195,128,945 | 13,794,970,764 |
| 3 民 生 費 | 14,282,354,870 | 15,270,991,051 | 13,060,788,984 |
| 4 衛 生 費 | 3,718,933,914 | 4,107,360,623 | 2,836,937,951 |
| 5 労 働 費 | 151,351,766 | 117,207,775 | 162,009,847 |
| 6 農 林 水 産 業 費 | 221,512,527 | 246,617,748 | 238,226,476 |
| 7 商 工 費 | 1,227,888,803 | 719,822,756 | 933,397,112 |
| 8 土 木 費 | 2,636,569,348 | 2,956,267,361 | 3,014,732,383 |
| 9 消 防 費 | 988,107,465 | 1,066,622,139 | 948,305,965 |
| 10 教 育 費 | 3,026,454,762 | 2,767,328,453 | 3,963,378,634 |
| 11 災 害 復 旧 費 | 0 | 12,911,800 | 5,742,000 |
| 12 公 債 費 | 2,588,554,063 | 2,745,678,300 | 2,346,588,647 |
| 13 予 備 費 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 36,215,675,162 | 34,460,735,721 | 41,564,749,012 |

歳 出 年 度 比 較 表

(単位：円・%)

| 指 数 | | | 構 成 比 | | | 予 算 対 比 | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|------|------|
| 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 |
| 95.4 | 98.1 | 100.0 | 0.7 | 0.7 | 0.6 | 98.0 | 97.2 | 98.2 |
| 51.7 | 30.4 | 100.0 | 19.7 | 12.2 | 33.2 | 97.8 | 92.0 | 98.5 |
| 109.4 | 116.9 | 100.0 | 39.4 | 44.3 | 31.4 | 93.0 | 93.2 | 94.6 |
| 131.1 | 144.8 | 100.0 | 10.3 | 11.9 | 6.8 | 83.1 | 91.8 | 96.7 |
| 93.4 | 72.3 | 100.0 | 0.4 | 0.4 | 0.4 | 98.7 | 99.1 | 99.6 |
| 93.0 | 103.5 | 100.0 | 0.6 | 0.7 | 0.6 | 96.0 | 98.2 | 97.3 |
| 131.6 | 77.1 | 100.0 | 3.4 | 2.1 | 2.3 | 97.8 | 96.3 | 97.5 |
| 87.5 | 98.1 | 100.0 | 7.3 | 8.6 | 7.3 | 95.7 | 91.1 | 93.4 |
| 104.2 | 112.5 | 100.0 | 2.7 | 3.1 | 2.3 | 97.9 | 95.3 | 95.1 |
| 76.4 | 69.8 | 100.0 | 8.4 | 8.0 | 9.5 | 96.4 | 96.4 | 92.3 |
| 0.0 | 224.9 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 64.6 | 28.7 |
| 110.3 | 117.0 | 100.0 | 7.1 | 8.0 | 5.6 | 99.9 | 99.9 | 99.9 |
| — | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 87.1 | 82.9 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 94.0 | 93.6 | 96.0 |

第6表

一 般 会 計 性 質 別

| 区 分 | 支 出 濟 額 | | |
|------------|------------|------------|------------|
| | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 1 消費的経費 | 22,122,511 | 22,536,867 | 30,869,674 |
| 人件費 | 5,650,822 | 5,501,404 | 5,688,118 |
| 物件費 | 5,464,296 | 4,845,024 | 4,591,781 |
| 扶助費 | 8,233,745 | 9,368,300 | 7,247,803 |
| その他 | 2,773,648 | 2,822,139 | 13,341,972 |
| 2 投資的経費 | 5,547,570 | 3,796,365 | 3,395,038 |
| (1) 普通建設事業 | 5,547,570 | 3,783,453 | 3,389,296 |
| 補助事業 | 2,392,960 | 1,342,492 | 1,557,221 |
| 単独事業 | 3,154,610 | 2,440,961 | 1,832,075 |
| (2) 災害復旧費 | 0 | 12,912 | 5,742 |
| 3 積立金 | 2,155,286 | 1,696,361 | 1,258,334 |
| 4 貸付金 | 231,000 | 231,000 | 231,000 |
| 5 繰出金 | 3,445,985 | 3,337,352 | 3,307,203 |
| 6 公債費 | 2,588,554 | 2,745,678 | 2,346,589 |
| 7 投資及び出資金 | 124,770 | 117,113 | 156,911 |
| 合 計 | 36,215,676 | 34,460,736 | 41,564,749 |

(注) 消費的経費のその他は、維持補修費及び補助費等である。

歳 出 年 度 比 較 表

(単位：千円・%)

| 前年度対当年度 比較増減額 | 指 数 | | | 構 成 比 | | |
|------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 |
| △ 414,356 | 71.7 | 73.0 | 100.0 | 61.1 | 65.4 | 74.3 |
| 149,418 | 99.3 | 96.7 | 100.0 | 15.6 | 16.0 | 13.7 |
| 619,272 | 119.0 | 105.5 | 100.0 | 15.1 | 14.0 | 11.1 |
| △ 1,134,555 | 113.6 | 129.3 | 100.0 | 22.7 | 27.2 | 17.4 |
| △ 48,491 | 20.8 | 21.2 | 100.0 | 7.7 | 8.2 | 32.1 |
| 1,751,205 | 163.4 | 111.8 | 100.0 | 15.3 | 11.0 | 8.1 |
| 1,764,117 | 163.7 | 111.6 | 100.0 | 15.3 | 11.0 | 8.1 |
| 1,050,468 | 153.7 | 86.2 | 100.0 | 6.6 | 3.9 | 3.7 |
| 713,649 | 172.2 | 133.2 | 100.0 | 8.7 | 7.1 | 4.4 |
| △ 12,912 | 0.0 | 224.9 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 458,925 | 171.3 | 134.8 | 100.0 | 6.0 | 4.9 | 3.0 |
| 0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 0.6 | 0.7 | 0.6 |
| 108,633 | 104.2 | 100.9 | 100.0 | 9.5 | 9.7 | 8.0 |
| △ 157,124 | 110.3 | 117.0 | 100.0 | 7.2 | 8.0 | 5.6 |
| 7,657 | 79.5 | 74.6 | 100.0 | 0.3 | 0.3 | 0.4 |
| 1,754,940 | 87.1 | 82.9 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |

第7表

一 般 会 計 款 別 節 別

| 区 分 | 1 議 会 費 | 2 総 務 費 | 3 民 生 費 |
|------------------------|-------------|---------------|----------------|
| 1 報 酬 | 110,118,690 | 208,109,186 | 444,842,735 |
| 2 給 料 | 23,245,200 | 464,179,956 | 759,973,854 |
| 3 職 員 手 当 等 | 57,590,795 | 597,569,056 | 478,132,841 |
| 4 共 済 費 | 42,804,341 | 176,105,742 | 289,674,663 |
| 5 災 害 補 償 費 | | 176,625 | |
| 6 恩 給 及 び 退 職 年 金 | | | |
| 7 報 償 費 | 208,754 | 2,541,181 | 26,768,016 |
| 8 旅 費 | 1,874,060 | 3,767,388 | 5,427,043 |
| 9 交 際 費 | 145,000 | 277,740 | |
| 10 需 用 費 | 1,937,460 | 135,106,162 | 257,526,320 |
| 11 役 務 費 | 79,096 | 70,989,569 | 71,983,340 |
| 12 委 託 料 | 5,836,523 | 498,833,809 | 617,790,359 |
| 13 使 用 料 及 び 賃 借 料 | 943,155 | 245,404,483 | 27,771,377 |
| 14 工 事 請 負 費 | | 3,086,371,475 | 22,924,000 |
| 15 原 材 料 費 | | | 853,894 |
| 16 公 有 財 産 購 入 費 | | | |
| 17 備 品 購 入 費 | | 325,281,694 | 10,765,667 |
| 18 負 担 金、補 助 及 び 交 付 金 | 2,883,724 | 81,138,381 | 2,587,578,470 |
| 19 扶 助 費 | | | 6,328,547,793 |
| 20 貸 付 金 | | | |
| 21 補 償、補 填 及 び 賠 償 金 | | | 137 |
| 22 償 還 金、利 子 及 び 割 引 料 | | 33,791,816 | 290,279,246 |
| 23 投 資 及 び 出 資 金 | | | |
| 24 積 立 金 | | 1,196,233,783 | |
| 25 寄 附 金 | | | |
| 26 公 課 費 | | 402,800 | 13,800 |
| 27 繰 出 金 | | | 2,061,501,315 |
| 合 計 | 247,666,798 | 7,126,280,846 | 14,282,354,870 |

歳 出 一 覧 表

(単位：円)

| 4 衛 生 費 | 5 労 働 費 | 6 農 林 水 産 業 費 | 7 商 工 費 |
|---------------|-------------|---------------|---------------|
| 40,886,925 | 1,674,270 | 8,589,005 | 3,914,820 |
| 127,457,495 | | 27,909,036 | 33,940,800 |
| 89,122,771 | 246,302 | 20,064,333 | 24,020,812 |
| 47,265,053 | 313,768 | 9,802,224 | 11,982,627 |
| | | | |
| 26,898,470 | 59,400 | 270,550 | 31,600 |
| 762,060 | 48,060 | 63,720 | 51,020 |
| | | | |
| 92,241,518 | 97,903 | 522,658 | 441,549 |
| 25,994,166 | 199,527 | 448,572 | 302,881 |
| 1,682,453,019 | 107,520,000 | 5,442,379 | 275,758,334 |
| 8,045,349 | 92,700 | 147,999 | 107,840 |
| 99,000 | 858,000 | 10,679,900 | |
| 378,900 | | | |
| | | | |
| 2,562,252 | | 1,264,054 | |
| 1,015,465,139 | 34,241,836 | 128,520,676 | 102,336,520 |
| 9,891,181 | | | |
| | 6,000,000 | | 225,000,000 |
| | | | |
| 3,592,997 | | | |
| | | | |
| 400,565,744 | | 7,787,421 | 550,000,000 |
| | | | |
| 59,200 | | | |
| 145,192,675 | | | |
| 3,718,933,914 | 151,351,766 | 221,512,527 | 1,227,888,803 |

第7表 (つづき)

一 般 会 計 款 別 節 別

| 区 分 | 8 土 木 費 | 9 消 防 費 | 10 教 育 費 |
|------------------------|---------------|-------------|---------------|
| 1 報 酬 | 6,240,015 | 11,329,830 | 320,300,389 |
| 2 給 料 | 180,797,843 | 388,015,584 | 139,147,363 |
| 3 職 員 手 当 等 | 119,201,537 | 270,051,819 | 113,170,626 |
| 4 共 済 費 | 59,985,894 | 129,483,176 | 56,469,957 |
| 5 災 害 補 償 費 | | | |
| 6 恩 給 及 び 退 職 年 金 | | | |
| 7 報 償 費 | 627,350 | 2,496,180 | 72,518,834 |
| 8 旅 費 | 206,980 | 7,962,609 | 5,502,874 |
| 9 交 際 費 | | | 18,250 |
| 10 需 用 費 | 87,062,930 | 29,894,139 | 839,148,056 |
| 11 役 務 費 | 3,469,158 | 6,781,098 | 36,069,874 |
| 12 委 託 料 | 314,636,356 | 46,539,299 | 591,042,276 |
| 13 使 用 料 及 び 賃 借 料 | 19,696,439 | 5,084,566 | 168,905,905 |
| 14 工 事 請 負 費 | 871,322,400 | 15,241,875 | 87,410,400 |
| 15 原 材 料 費 | 16,284,759 | 21,306 | 1,775,372 |
| 16 公 有 財 産 購 入 費 | 71,759,769 | | 379,805,116 |
| 17 備 品 購 入 費 | 70,400 | 14,898,844 | 76,874,492 |
| 18 負 担 金、補 助 及 び 交 付 金 | 126,608,850 | 59,564,040 | 58,889,051 |
| 19 扶 助 費 | | | 69,306,385 |
| 20 貸 付 金 | | | |
| 21 補 償、補 填 及 び 賠 償 金 | 32,978,892 | | 5,225,112 |
| 22 償 還 金、利 子 及 び 割 引 料 | | | 4,128,606 |
| 23 投 資 及 び 出 資 金 | | | |
| 24 積 立 金 | | | 698,824 |
| 25 寄 附 金 | | | |
| 26 公 課 費 | 8,200 | 743,100 | 47,000 |
| 27 繰 出 金 | 725,611,576 | | |
| 合 計 | 2,636,569,348 | 988,107,465 | 3,026,454,762 |

歳 出 一 覧 表

(単位：円・%)

| 11 災害復旧費 | 12 公債費 | 13 予備費 | 合計 | 節別構成比 |
|----------|---------------|--------|----------------|-------|
| | | | 1,156,005,865 | 3.2 |
| | | | 2,144,667,131 | 5.9 |
| | | | 1,769,170,892 | 4.9 |
| | | | 823,887,445 | 2.3 |
| | | | 176,625 | 0.0 |
| | | | 0 | 0.0 |
| | | | 132,420,335 | 0.4 |
| | | | 25,665,814 | 0.1 |
| | | | 440,990 | 0.0 |
| | | | 1,443,978,695 | 4.0 |
| | | | 216,317,281 | 0.6 |
| | | | 4,145,852,354 | 11.4 |
| | | | 476,199,813 | 1.3 |
| | | | 4,094,907,050 | 11.3 |
| | | | 19,314,231 | 0.1 |
| | | | 451,564,885 | 1.2 |
| | | | 431,717,403 | 1.2 |
| | | | 4,197,226,687 | 11.6 |
| | | | 6,407,745,359 | 17.7 |
| | | | 231,000,000 | 0.6 |
| | | | 38,204,141 | 0.1 |
| | 2,588,554,063 | | 2,920,346,728 | 8.1 |
| | | | 0 | 0.0 |
| | | | 2,155,285,772 | 5.9 |
| | | | 0 | 0.0 |
| | | | 1,274,100 | 0.0 |
| | | | 2,932,305,566 | 8.1 |
| 0 | 2,588,554,063 | 0 | 36,215,675,162 | 100.0 |

第8表

国民健康保険特別会計

歳入

| 区 分 | 収 入 済 額 | | |
|-----------|---------------|---------------|---------------|
| | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 1 国民健康保険税 | 1,787,672,999 | 1,801,724,931 | 1,870,251,840 |
| 2 国庫支出金 | 17,000 | 2,501,000 | 23,109,000 |
| 3 県支出金 | 6,213,316,647 | 6,402,021,864 | 6,206,408,020 |
| 4 財産収入 | 96,904 | 53,887 | 16,410 |
| 5 繰入金 | 814,971,364 | 847,602,849 | 797,142,625 |
| 6 諸収入 | 33,537,911 | 31,333,399 | 40,457,705 |
| 7 繰越金 | 228,320,432 | 212,251,333 | 88,296,656 |
| 合 計 | 9,077,933,257 | 9,297,489,263 | 9,025,682,256 |

歳出

| 区 分 | 支 出 済 額 | | |
|----------------|---------------|---------------|---------------|
| | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 1 総務費 | 8,250,000 | 7,557,000 | 9,625,000 |
| 2 保険給付費 | 6,104,880,364 | 6,256,530,590 | 6,078,918,267 |
| 3 国民健康保険事業費納付金 | 2,551,513,897 | 2,476,120,051 | 2,528,213,662 |
| 4 保健事業費 | 104,364,166 | 109,155,894 | 97,726,017 |
| 5 基金積立金 | 228,417,336 | 212,305,220 | 88,313,066 |
| 6 公債費 | 0 | 0 | 0 |
| 7 諸支出金 | 7,128,544 | 7,500,076 | 10,634,911 |
| 8 予備費 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 9,004,554,307 | 9,069,168,831 | 8,813,430,923 |

第9表

尾張都市計画事業江南布袋南部土地区画整理事業特別会計

歳入

| 区 分 | 収 入 済 額 | | |
|------------|-------------|------------|------------|
| | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 1 使用料及び手数料 | 13,020 | 13,920 | 11,844 |
| 2 国庫支出金 | 10,000,000 | 24,000,000 | — |
| 3 財産収入 | 11,268 | 11,268 | 10,745 |
| 4 繰入金 | 149,112,576 | 56,162,046 | 21,893,551 |
| 5 諸収入 | 3,378 | 10,044 | 1,925 |
| 繰越金 | — | — | 0 |
| 合 計 | 159,140,242 | 80,197,278 | 21,918,065 |

歳出

| 区 分 | 支 出 済 額 | | |
|-------------|-------------|------------|------------|
| | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 1 総務費 | 21,812,634 | 19,830,378 | 13,470,065 |
| 2 土地区画整理事業費 | 119,672,608 | 60,366,900 | 8,448,000 |
| 合 計 | 141,485,242 | 80,197,278 | 21,918,065 |

款別歳入歳出年度比較表

(単位：円・%)

| 指 数 | | | 構 成 比 | | | 予 算 対 比 | | | 収 入 率 | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 |
| 95.6 | 96.3 | 100.0 | 19.7 | 19.4 | 20.7 | 101.4 | 107.9 | 106.0 | 79.7 | 78.4 | 77.4 |
| 0.1 | 10.8 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 1,700.0 | 114.4 | 97.7 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 100.1 | 103.2 | 100.0 | 68.4 | 68.9 | 68.8 | 92.4 | 96.7 | 97.3 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 590.5 | 328.4 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 60.6 | 71.8 | 6.3 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 102.2 | 106.3 | 100.0 | 9.0 | 9.1 | 8.8 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 82.9 | 77.4 | 100.0 | 0.4 | 0.3 | 0.4 | 119.8 | 81.4 | 103.7 | 93.9 | 95.1 | 93.3 |
| 258.6 | 240.4 | 100.0 | 2.5 | 2.3 | 1.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 100.6 | 103.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 95.0 | 99.0 | 99.3 | 95.2 | 94.9 | 94.3 |

(単位：円・%)

| 指 数 | | | 構 成 比 | | | 予 算 対 比 | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|
| 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 |
| 85.7 | 78.5 | 100.0 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 100.0 | 100.0 | 80.8 |
| 100.4 | 102.9 | 100.0 | 67.8 | 69.0 | 69.0 | 92.2 | 95.8 | 96.3 |
| 100.9 | 97.9 | 100.0 | 28.3 | 27.3 | 28.7 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 106.8 | 111.7 | 100.0 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 78.5 | 79.3 | 74.5 |
| 258.6 | 240.4 | 100.0 | 2.5 | 2.3 | 1.0 | 100.0 | 100.0 | 99.7 |
| — | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 67.0 | 70.5 | 100.0 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 64.2 | 51.0 | 70.3 |
| — | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 102.2 | 102.9 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 94.2 | 96.6 | 96.9 |

款別歳入歳出年度比較表

(単位：円・%)

| 指 数 | | | 構 成 比 | | | 予 算 対 比 | | | 収 入 率 | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|---------|-------|-------|-------|-------|
| 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 |
| 109.9 | 117.5 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 108.5 | 107.1 | 91.1 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| — | — | — | 6.3 | 29.9 | — | 100.0 | 100.0 | — | 100.0 | 100.0 | — |
| 104.9 | 104.9 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 102.4 | 102.4 | 46.7 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 681.1 | 256.5 | 100.0 | 93.7 | 70.1 | 99.9 | 92.6 | 86.1 | 97.3 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 175.5 | 521.8 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 337.8 | 1,004.4 | 192.5 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| — | — | — | — | — | 0.0 | — | — | 0.0 | — | — | — |
| 726.1 | 365.9 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 93.1 | 89.8 | 97.2 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |

(単位：円・%)

| 指 数 | | | 構 成 比 | | | 予 算 対 比 | | |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|------|------|
| 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 |
| 161.9 | 147.2 | 100.0 | 15.4 | 24.7 | 61.5 | 95.5 | 98.0 | 96.3 |
| 1,416.6 | 714.6 | 100.0 | 84.6 | 75.3 | 38.5 | 80.8 | 87.4 | 98.7 |
| 645.5 | 365.9 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 82.8 | 89.8 | 97.2 |

第10表

介護保険特別会計

| 歳入 | | 収 入 済 額 | | |
|-----|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 区 分 | | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 1 | 保 険 料 | 1,755,298,100 | 1,756,006,800 | 1,654,129,000 |
| 2 | 国 庫 支 出 金 | 1,705,731,922 | 1,685,581,669 | 1,602,746,749 |
| 3 | 支 払 基 金 交 付 金 | 1,932,286,000 | 1,943,145,412 | 1,905,007,000 |
| 4 | 県 支 出 金 | 1,129,334,138 | 1,065,160,341 | 1,039,468,844 |
| 5 | 財 産 収 入 | 380,431 | 349,954 | 82,157 |
| 6 | 繰 入 金 | 1,184,455,797 | 1,110,734,029 | 1,180,048,297 |
| 7 | 繰 越 金 | 174,748,700 | 190,271,200 | 206,694,642 |
| 8 | 諸 収 入 | 1,560,172 | 177,927 | 9,993,256 |
| | 合 計 | 7,883,795,260 | 7,751,427,332 | 7,598,169,945 |

| 歳出 | | 支 出 済 額 | | |
|-----|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 区 分 | | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 1 | 総 務 費 | 77,120,575 | 77,941,202 | 71,409,075 |
| 2 | 保 険 給 付 費 | 6,901,057,485 | 6,854,934,665 | 6,736,739,459 |
| 3 | 基 金 積 立 金 | 63,484,681 | 172,065,553 | 108,313,366 |
| 4 | 地 域 支 援 事 業 費 | 421,184,824 | 414,942,206 | 391,553,712 |
| 5 | 公 債 費 | 0 | 0 | 0 |
| 6 | 諸 支 出 金 | 112,510,150 | 56,795,006 | 99,883,133 |
| 7 | 予 備 費 | 0 | 0 | 0 |
| | 合 計 | 7,575,357,715 | 7,576,678,632 | 7,407,898,745 |

第11表

後期高齢者医療特別会計

| 歳入 | | 収 入 済 額 | | |
|-----|------------|---------------|---------------|---------------|
| 区 分 | | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 1 | 後期高齢者医療保険料 | 1,278,710,200 | 1,219,470,900 | 1,232,435,600 |
| 2 | 繰 入 金 | 271,775,154 | 256,724,963 | 249,597,978 |
| 3 | 繰 越 金 | 8,878,442 | 7,324,102 | 8,780,504 |
| 4 | 諸 収 入 | 461,300 | 929,000 | 989,800 |
| | 合 計 | 1,559,825,096 | 1,484,448,965 | 1,491,803,882 |

| 歳出 | | 支 出 済 額 | | |
|-----|----------------|---------------|---------------|---------------|
| 区 分 | | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 1 | 総 務 費 | 5,124,258 | 5,540,560 | 5,524,402 |
| 2 | 後期高齢者医療広域連合納付金 | 1,544,559,054 | 1,469,100,963 | 1,477,965,578 |
| 3 | 諸 支 出 金 | 461,300 | 929,000 | 989,800 |
| | 合 計 | 1,550,144,612 | 1,475,570,523 | 1,484,479,780 |

款別歳入歳出年度比較表

(単位：円・%)

| 指 数 | | | 構 成 比 | | | 予 算 対 比 | | | 収 入 率 | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----------|---------|-----------|-------|-------|-------|
| 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 |
| 106.1 | 106.2 | 100.0 | 22.3 | 22.7 | 21.8 | 100.7 | 100.6 | 100.9 | 98.1 | 97.8 | 97.4 |
| 106.4 | 105.2 | 100.0 | 21.7 | 21.7 | 21.1 | 94.7 | 96.8 | 89.6 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 101.4 | 102.0 | 100.0 | 24.5 | 25.1 | 25.1 | 90.7 | 95.1 | 91.7 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 108.6 | 102.5 | 100.0 | 14.3 | 13.7 | 13.7 | 98.5 | 96.5 | 93.6 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 463.1 | 426.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 58.5 | 75.4 | 11.2 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 100.4 | 94.1 | 100.0 | 15.0 | 14.3 | 15.5 | 92.4 | 94.6 | 92.5 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 84.5 | 92.1 | 100.0 | 2.2 | 2.5 | 2.7 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 15.6 | 1.8 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 52,005.7 | 5,930.9 | 333,108.5 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 103.8 | 102.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 95.2 | 96.9 | 93.8 | 99.6 | 99.5 | 99.4 |

(単位：円・%)

| 指 数 | | | 構 成 比 | | | 予 算 対 比 | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|------|------|
| 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 |
| 108.0 | 109.1 | 100.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 90.1 | 89.2 | 84.2 |
| 102.4 | 101.8 | 100.0 | 91.1 | 90.5 | 90.9 | 91.8 | 95.0 | 92.4 |
| 58.6 | 158.9 | 100.0 | 0.8 | 2.3 | 1.5 | 99.6 | 99.9 | 99.4 |
| 107.6 | 106.0 | 100.0 | 5.6 | 5.5 | 5.3 | 85.4 | 88.7 | 76.4 |
| — | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 112.6 | 56.9 | 100.0 | 1.5 | 0.7 | 1.3 | 99.4 | 99.0 | 98.7 |
| — | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 102.3 | 102.3 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 91.5 | 94.7 | 91.5 |

款別歳入歳出年度比較表

(単位：円・%)

| 指 数 | | | 構 成 比 | | | 予 算 対 比 | | | 収 入 率 | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 |
| 103.8 | 98.9 | 100.0 | 82.0 | 82.1 | 82.6 | 98.1 | 93.4 | 97.5 | 98.8 | 98.8 | 98.9 |
| 108.9 | 102.9 | 100.0 | 17.4 | 17.3 | 16.7 | 99.0 | 92.3 | 86.3 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 101.1 | 83.4 | 100.0 | 0.6 | 0.5 | 0.6 | 140.5 | 116.3 | 121.9 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 46.6 | 93.9 | 100.0 | 0.0 | 0.1 | 0.1 | 21.0 | 42.2 | 44.6 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 104.6 | 99.5 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 98.4 | 93.2 | 95.5 | 99.0 | 99.0 | 99.1 |

(単位：円・%)

| 指 数 | | | 構 成 比 | | | 予 算 対 比 | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|------|------|
| 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 | 4年 | 3年 | 2年 |
| 92.8 | 100.3 | 100.0 | 0.3 | 0.4 | 0.4 | 82.8 | 82.0 | 81.7 |
| 104.5 | 99.4 | 100.0 | 99.7 | 99.5 | 99.5 | 97.9 | 92.8 | 95.1 |
| 46.6 | 93.9 | 100.0 | 0.0 | 0.1 | 0.1 | 21.0 | 42.2 | 45.0 |
| 104.4 | 99.4 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 97.7 | 92.7 | 95.0 |

第12表

一般会計市債償還

目的別

| 区 分 | 前年度末現在高 | 構成比 | 決算年度中償還額 | 構成比 |
|-------------|----------------|-------|---------------|-------|
| 1 普通債 | 9,044,629,738 | 35.5 | 1,057,383,026 | 41.7 |
| (1) 総務債 | 961,004,314 | 3.8 | 83,566,164 | 3.3 |
| (2) 民生債 | 216,533,819 | 0.9 | 11,100,187 | 0.4 |
| (3) 衛生債 | 11,747,241 | 0.0 | 2,341,184 | 0.1 |
| (4) 農林水産業債 | 391,047,526 | 1.5 | 31,158,776 | 1.2 |
| (5) 土木債 | 2,928,354,511 | 11.5 | 416,732,174 | 16.5 |
| (6) 消防債 | 230,154,602 | 0.9 | 64,141,904 | 2.5 |
| (7) 教育債 | 4,305,787,725 | 16.9 | 448,342,637 | 17.7 |
| 2 その他債 | 16,427,860,825 | 64.5 | 1,476,044,978 | 58.3 |
| (1) 減収補てん債 | 74,300,000 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| (2) 減税補てん債 | 132,474,069 | 0.5 | 47,088,161 | 1.9 |
| (3) 臨時財政対策債 | 16,221,086,756 | 63.7 | 1,428,956,817 | 56.4 |
| 合 計 | 25,472,490,563 | 100.0 | 2,533,428,004 | 100.0 |

借入状況表

(単位：円・%)

| 決算年度中借入額 | 構成比 | 決算年度末現在高 | 構成比 | 増減額 |
|---------------|-------|----------------|-------|---------------|
| 2,144,400,000 | 80.9 | 10,131,646,712 | 39.6 | 1,087,016,974 |
| 1,881,700,000 | 71.0 | 2,759,138,150 | 10.8 | 1,798,133,836 |
| 12,800,000 | 0.5 | 218,233,632 | 0.9 | 1,699,813 |
| 0 | 0.0 | 9,406,057 | 0.0 | △ 2,341,184 |
| 48,400,000 | 1.8 | 408,288,750 | 1.6 | 17,241,224 |
| 201,500,000 | 7.6 | 2,713,122,337 | 10.6 | △ 215,232,174 |
| 0 | 0.0 | 166,012,698 | 0.6 | △ 64,141,904 |
| 0 | 0.0 | 3,857,445,088 | 15.1 | △ 448,342,637 |
| 505,700,000 | 19.1 | 15,457,515,847 | 60.4 | △ 970,344,978 |
| 0 | 0.0 | 74,300,000 | 0.3 | 0 |
| 0 | 0.0 | 85,385,908 | 0.3 | △ 47,088,161 |
| 505,700,000 | 19.1 | 15,297,829,939 | 59.8 | △ 923,256,817 |
| 2,650,100,000 | 100.0 | 25,589,162,559 | 100.0 | 116,671,996 |

第12表 (つづき)

一般会計市債償還

借入先別

| 区 分 | 前年度末現在高 | 構成比 | 決算年度中償還額 | 構成比 |
|--------------|----------------|-------|---------------|-------|
| 財 政 融 資 資 金 | 17,125,944,755 | 67.2 | 1,525,747,756 | 60.2 |
| 簡 保 資 金 | 146,600,117 | 0.6 | 50,707,466 | 2.0 |
| 郵 貯 資 金 | 437,184,887 | 1.7 | 148,658,418 | 5.9 |
| 愛知県市町村職員共済組合 | 176,300,000 | 0.7 | 0 | 0.0 |
| 地方公共団体金融機構 | 2,213,077,823 | 8.7 | 262,442,578 | 10.4 |
| 全国市有物件災害共済会 | 37,456,000 | 0.1 | 10,386,000 | 0.4 |
| 愛知県市町村振興協会 | 682,276,000 | 2.7 | 71,048,000 | 2.8 |
| 三菱UFJ銀行 | 654,320,000 | 2.6 | 68,808,000 | 2.7 |
| 十六銀行 | 168,680,000 | 0.7 | 41,252,000 | 1.6 |
| いちい信用金庫 | 2,037,642,000 | 8.0 | 163,998,000 | 6.5 |
| 岐阜信用金庫 | 52,810,000 | 0.2 | 13,198,000 | 0.5 |
| 東春信用金庫 | 1,405,212,000 | 5.5 | 142,642,000 | 5.6 |
| 愛知北農業協同組合 | 318,600,000 | 1.2 | 20,550,000 | 0.8 |
| 愛 知 県 | 16,386,981 | 0.1 | 13,989,786 | 0.6 |
| 合 計 | 25,472,490,563 | 100.0 | 2,533,428,004 | 100.0 |

借入状況表

(単位：円・%)

| 決算年度中借入額 | 構成比 | 決算年度末現在高 | 構成比 | 増減額 |
|---------------|-------|----------------|-------|---------------|
| 1,359,200,000 | 51.3 | 16,959,396,999 | 66.3 | △ 166,547,756 |
| 0 | 0.0 | 95,892,651 | 0.4 | △ 50,707,466 |
| 0 | 0.0 | 288,526,469 | 1.1 | △ 148,658,418 |
| 0 | 0.0 | 176,300,000 | 0.7 | 0 |
| 1,107,700,000 | 41.8 | 3,058,335,245 | 11.9 | 845,257,422 |
| 0 | 0.0 | 27,070,000 | 0.1 | △ 10,386,000 |
| 113,500,000 | 4.3 | 724,728,000 | 2.8 | 42,452,000 |
| 0 | 0.0 | 585,512,000 | 2.3 | △ 68,808,000 |
| 0 | 0.0 | 127,428,000 | 0.5 | △ 41,252,000 |
| 69,700,000 | 2.6 | 1,943,344,000 | 7.6 | △ 94,298,000 |
| 0 | 0.0 | 39,612,000 | 0.2 | △ 13,198,000 |
| 0 | 0.0 | 1,262,570,000 | 4.9 | △ 142,642,000 |
| 0 | 0.0 | 298,050,000 | 1.2 | △ 20,550,000 |
| 0 | 0.0 | 2,397,195 | 0.0 | △ 13,989,786 |
| 2,650,100,000 | 100.0 | 25,589,162,559 | 100.0 | 116,671,996 |

5 江 監 第 2 4 号

令和5年8月18日

江南市長 澤田 和延 様

江南市監査委員 倉 知 義 治

江南市監査委員 尾 関 昭

令和4年度江南市公営企業会計決算審査意見について

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第2項の規定により審査に付された令和4年度江南市公営企業会計の決算について審査した結果、次のとおり意見を提出します。

令和4年度江南市公営企業会計決算審査意見

第1 審査の基準

この審査は、江南市監査基準（令和元年江南市監査委員告示第1号）に準拠して実施した。

第2 審査の対象

令和4年度江南市水道事業会計決算

令和4年度江南市下水道事業会計決算

第3 審査の期間と実施場所

令和5年6月27日から7月18日まで 下般若配水場及び監査委員室

第4 審査の着眼点

計数の正確性、予算執行の適否等を主眼とした。

第5 審査の方法

審査に付された決算諸表及び附属書類が、関係法令に準拠して作成され、かつ、事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかどうかを検証するため、会計諸帳票及び証拠書類と照合し、併せて関係職員の説明を求めて審査を実施した。

第6 審査の結果

審査に付された決算諸表及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確で、経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められた。

I 水道事業会計

1 業務概要

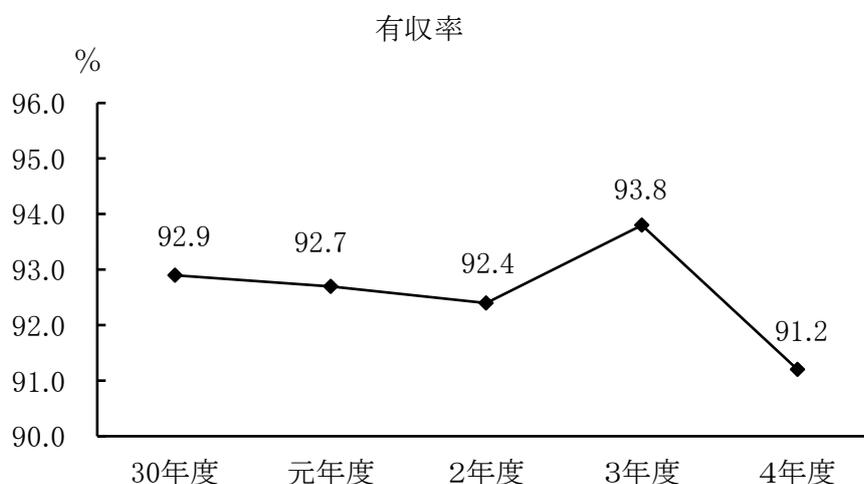
(1) 主要業務実績

| 区 分 | 単位 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比較増減 | 伸び率(%) |
|-----------------|----------------|------------|------------|-----------|--------|
| 総 人 口 | 人 | 98,785 | 99,362 | △ 577 | △ 0.6 |
| 給水区域内人口 (A) | 人 | 98,785 | 99,362 | △ 577 | △ 0.6 |
| 給 水 人 口 (B) | 人 | 93,740 | 94,249 | △ 509 | △ 0.5 |
| 普 及 率 (B/A) | % | 94.9 | 94.9 | 0.0 | — |
| 給 水 戸 数 | 戸 | 39,460 | 39,155 | 305 | 0.8 |
| 年 間 配 水 量 (C) | m ³ | 10,386,587 | 10,372,239 | 14,348 | 0.1 |
| 自 己 水 量 | m ³ | 6,207,773 | 6,097,722 | 110,051 | 1.8 |
| 県 水 受 水 量 (D) | m ³ | 4,178,830 | 4,274,508 | △ 95,678 | △ 2.2 |
| 県 水 依 存 率 (D/C) | % | 40.2 | 41.2 | △ 1.0 | — |
| 年 間 有 収 水 量 (E) | m ³ | 9,473,904 | 9,726,867 | △ 252,963 | △ 2.6 |
| 有 収 率 (E/C) | % | 91.2 | 93.8 | △ 2.6 | — |

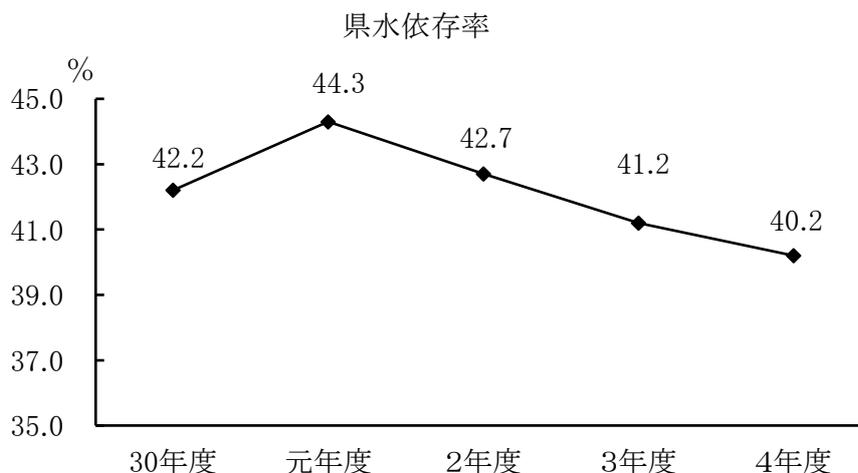
給水人口は93,740人で、前年度に比べ509人(0.6%)減少したものの、総人口の減少により普及率は94.9%と前年度と同率である。

年間配水量は10,386,587 m³で、前年度に比べ14,348 m³(0.1%)減少し、年間有収水量は9,473,904 m³で、前年度に比べ252,963 m³(2.6%)減少している。

この結果、有収率は2.6ポイント低下し、91.2%となっている。



なお、県水依存率は、40.2%で、前年度に比べ1.0ポイント低下している。



(2) 建設改良事業

本年度の水道建設改良費（工事請負費）は618,177,759円で、建設工事として基幹管路更新（耐震化）工事 2,674m（うち既設管への接続に伴う配水管布設延長 322m）、配水管布設工事 419m、改良工事として配水管改良工事 5,617m、公共下水道事業に伴う配水管布設替工事 250m、布袋南部土地区画整理事業に伴う配水管布設替工事 529m、給水装置工事に伴う配水管布設工事 959mを施工し、工事の総延長は10,448mとなっている。

また、下般若第2号井、後飛保第4号井及び後飛保第8号井の水中ポンプ入替工事を施工した。

なお、基幹管路更新事業では、基幹管路更新（耐震化）工事 2,352mを施工し、整備率は24.3%となっている。

基幹管路の更新（耐震化）状況

（単位：m・%）

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度末 | 令和4年度末 |
|---------|-------|--------|--------|
| 布 設 延 長 | 2,352 | 4,607 | 6,959 |
| 整 備 率 | 8.2 | 16.1 | 24.3 |

（注）計画延長 28,649m

法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は、前年度に比べ0.3ポイント上昇し、25.8%となっており、当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は前年度に比べ0.1ポイント上昇し、1.3%となっている。

配水管の状況

(単位：%)

| 区 分 | 4年度 | 3年度 | 2年度 | 算 式 |
|--------|------|------|------|---|
| 管路経年化率 | 25.8 | 25.5 | 24.7 | $\frac{\text{法定耐用年数を経過した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$ |
| 管路更新率 | 1.3 | 1.2 | 1.7 | $\frac{\text{当該年度に更新した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$ |

2 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出（3条予算）

収 入

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 対予算増減 | 予算比 |
|-----------|---------------|---------------|--------------|-------|
| 営 業 収 益 | 1,376,459,000 | 1,348,929,699 | △ 27,529,301 | 98.0 |
| 営 業 外 収 益 | 312,601,000 | 280,124,580 | △ 32,476,420 | 89.6 |
| 特 別 利 益 | 2,000 | 10,098 | 8,098 | 504.9 |
| 合 計 | 1,689,062,000 | 1,629,064,377 | △ 59,997,623 | 96.4 |

(注) 仮受消費税及び地方消費税（以下「仮受消費税」という。） 120,264,167円を含む。

支 出

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 | 執行率 |
|-----------|---------------|---------------|------------|-------|
| 営 業 費 用 | 1,354,778,000 | 1,315,668,775 | 39,109,225 | 97.1 |
| 営 業 外 費 用 | 24,804,000 | 24,802,711 | 1,289 | 100.0 |
| 特 別 損 失 | 301,000 | 206,610 | 94,390 | 68.6 |
| 予 備 費 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 | 0.0 |
| 合 計 | 1,380,883,000 | 1,340,678,096 | 40,204,904 | 97.1 |

(注) 仮払消費税及び地方消費税（以下「仮払消費税」という。） 66,722,520円を含む。
 (うち、特定収入に伴う仮払消費税（控除対象外消費税） 1,479,510円)

収益的収入の決算額は 1,629,064,377 円で、予算現額を 59,997,623 円下回り、予算比は 96.4%となっている。

収益的支出の決算額は 1,340,678,096 円で、40,204,904 円の不用額を生じており、執行率は 97.1%となっている。不用額の主なものは、原水及び浄水費 10,816,734 円である。

(2) 資本的収入及び支出（4条予算）

収 入

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 対予算増減 | 予算比 |
|----------|-------------|-------------|--------------|-------|
| 企 業 債 | 150,000,000 | 150,000,000 | 0 | 100.0 |
| 固定資産売却代金 | 1,000 | 0 | △ 1,000 | 0.0 |
| 負 担 金 | 45,447,000 | 33,824,868 | △ 11,622,132 | 74.4 |
| 分 担 金 | 60,000,000 | 88,363,000 | 28,363,000 | 147.3 |
| 補 助 金 | 66,526,000 | 66,526,000 | 0 | 100.0 |
| 合 計 | 321,974,000 | 338,713,868 | 16,739,868 | 105.2 |

(注) 仮受消費税 8,889,560円を含む。

支 出

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執行率 |
|-----------|---------------|-------------|-------------|------------|-------|
| 建 設 改 良 費 | 1,163,595,000 | 769,561,658 | 313,951,000 | 80,082,342 | 66.1 |
| 企業債償還金 | 109,773,000 | 109,772,511 | 0 | 489 | 100.0 |
| 予 備 費 | 2,000,000 | 0 | 0 | 2,000,000 | 0.0 |
| 合 計 | 1,275,368,000 | 879,334,169 | 313,951,000 | 82,082,831 | 68.9 |

(注) 仮払消費税 66,656,756円を含む。

(特定収入に伴う仮払消費税(控除対象外消費税) 8,012,727円)

資本的収入の決算額は 338,713,868 円で、予算現額を 16,739,868 円上回り、予算比は 105.2%となっている。

資本的支出の決算額は 879,334,169 円で、82,082,831 円の不用額を生じており、執行率は 68.9%となっている。建設改良費 施設維持管理事業 313,951,000 円は、令和 5 年度に繰り越された。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は540,620,301円で、これは過年度分損益勘定留保資金490,865,832円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額49,754,469円で補てんされている。

また、令和4年度末の内部留保資金は1,433,069,227円となっている。

(3) たな卸資産購入限度額（10条予算）

たな卸資産購入限度額10,758,000円に対し、購入額は6,825,313円である。

（注）仮払消費税 620,483円

※ 消費税及び地方消費税納付額 4,629,700円

3 経営成績

(1) 経営収支

（単位：円・％）

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比較増減 | 伸び率 |
|-------------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------|
| 総 収 益 | 1,508,817,590 | 1,536,984,375 | △ 28,166,785 | △ 1.8 |
| 営 業 収 益 | 1,228,804,677 | 1,400,755,652 | △ 171,950,975 | △ 12.3 |
| （うち水道料金） | (1,174,809,698) | (1,352,572,848) | (△ 177,763,150) | (△ 13.1) |
| 営 業 外 収 益 | 280,003,733 | 136,218,899 | 143,784,834 | 105.6 |
| 特 別 利 益 | 9,180 | 9,824 | △ 644 | △ 6.6 |
| 総 費 用 | 1,270,806,261 | 1,239,229,229 | 31,577,032 | 2.5 |
| 営 業 費 用 | 1,248,964,994 | 1,216,310,976 | 32,654,018 | 2.7 |
| 営 業 外 費 用 | 21,653,396 | 22,808,339 | △ 1,154,943 | △ 5.1 |
| 特 別 損 失 | 187,871 | 109,914 | 77,957 | 70.9 |
| 当年度純利益 | 238,011,329 | 297,755,146 | △ 59,743,817 | △ 20.1 |
| 経 常 利 益 | 238,190,020 | 297,855,236 | △ 59,665,216 | △ 20.0 |
| 営 業 利 益 （△は損失） | △ 20,160,317 | 184,444,676 | △ 204,604,993 | △ 110.9 |

本年度の経営収支は、総収益1,508,817,590円に対し、総費用1,270,806,261円で、差引238,011,329円の当年度純利益となり、前年度に比べ59,743,817円

(20.1%)減少している。

これは、総収益が28,166,785円(1.8%)減少した上に、総費用が31,577,032円(2.5%)増加したことによる。

収益の減少した主な要因は、給水収益が177,763,150円(13.1%)減少したことによる。

費用の増加した主な要因は、修繕費が12,843,174円(21.7%)、動力費が24,452,341円(48.4%)増加したことによる。

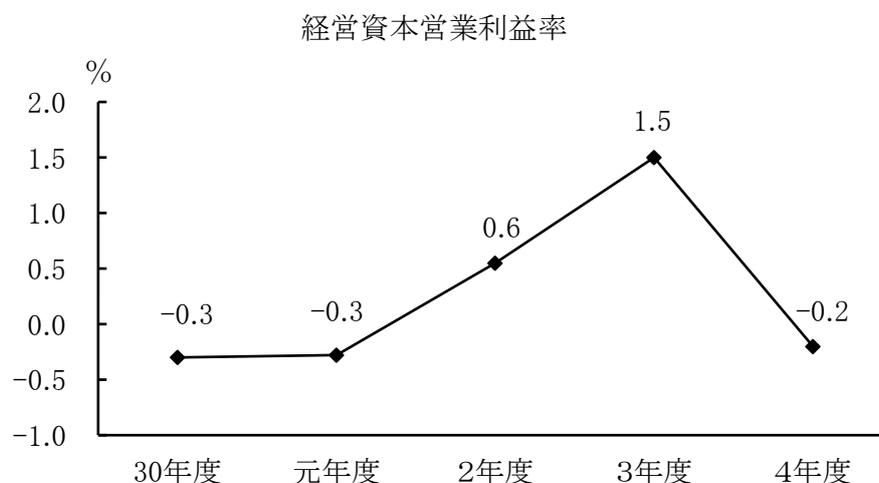
なお、特別利益9,180円は過年度損益修正益で、特別損失187,871円は過年度損益修正損である。

(2) 経営比率

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 | 算 式 |
|---------------|-------|-------|-------|--|
| 経営資本営業利益率 (%) | △ 0.2 | 1.5 | 0.6 | $\frac{\text{営業利益}}{\text{平均経営資本}} \times 100$ |
| 経営資本回転率 (回) | 0.10 | 0.11 | 0.11 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均経営資本}}$ |
| 営業収益営業利益率 (%) | △ 1.6 | 13.2 | 4.9 | $\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}} \times 100$ |

(注) 平均経営資本 = (期首経営資本 + 期末経営資本) ÷ 2
 経営資本 = 資産 - (建設仮勘定 + 投資その他資産)

経営資本営業利益率は、事業の経済性を総合的に判断するもので、前年度に比べ1.7ポイント低下し、△0.2%となっている。



(3) 費用の使途別状況

(単位：円・%)

| 区 分 | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 比較増減 | 伸び率 |
|---------|---------------|-------|---------------|-------|--------------|-------|
| | 金 額 | 構成 | 金 額 | 構成 | | |
| 人 件 費 | 85,066,105 | 6.7 | 77,707,064 | 6.3 | 7,359,041 | 9.5 |
| 委 託 料 | 171,824,446 | 13.5 | 159,532,391 | 12.9 | 12,292,055 | 7.7 |
| 修 繕 費 | 71,960,319 | 5.7 | 59,117,145 | 4.8 | 12,843,174 | 21.7 |
| 動 力 費 | 74,984,254 | 5.9 | 50,531,913 | 4.1 | 24,452,341 | 48.4 |
| 受 水 費 | 335,892,620 | 26.4 | 336,943,848 | 27.2 | △ 1,051,228 | △ 0.3 |
| 減価償却費 | 465,540,496 | 36.6 | 490,294,113 | 39.5 | △ 24,753,617 | △ 5.0 |
| 受託工事費 | 2,025,773 | 0.2 | 844,304 | 0.1 | 1,181,469 | 139.9 |
| 支 払 利 息 | 20,172,976 | 1.6 | 21,839,271 | 1.7 | △ 1,666,295 | △ 7.6 |
| その他費用 | 43,339,272 | 3.4 | 42,419,180 | 3.4 | 920,092 | 2.2 |
| 合 計 | 1,270,806,261 | 100.0 | 1,239,229,229 | 100.0 | 31,577,032 | 2.5 |

費用の構成比率の高いものは、減価償却費 36.6%、受水費 26.4%、委託料 13.5%の順である。

(4) 労働生産性

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|------------------------------|-------------|-------------|-------------|
| 職員1人当たり給水人口(人) | 8,522 | 8,568 | 8,602 |
| 職員1人当たり有収水量(m ³) | 861,264 | 884,261 | 897,655 |
| 職員1人当たり営業収益(円) | 111,493,165 | 127,260,271 | 119,205,822 |
| [損益勘定職員数(人)] | 11 | 11 | 11 |

(注) 営業収益は、受託工事収益を除く。

職員1人当たりの労働生産性を示す指標をみると、給水人口は、前年度に比べ46人減少して8,522人、有収水量は22,997m³減少して861,264m³、営業収益は15,767,106円減少して111,493,165円となっている。

(5) 供給単価と給水原価

(単位：円・%)

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 | 算 式 |
|-------|-------|-------|-------|--|
| 供給単価 | 124.0 | 139.1 | 128.3 | $\frac{\text{給 水 収 益}}{\text{有 収 水 量}}$ |
| 給水原価 | 120.6 | 113.9 | 114.8 | $\frac{\text{経常費用}-\text{受託工事費}-\text{長期前受金戻入}}{\text{有 収 水 量}}$ |
| 販売利益 | 3.4 | 25.2 | 13.5 | 供給単価－給水原価 |
| 料金回収率 | 102.8 | 122.1 | 111.8 | $\frac{\text{供 給 単 価}}{\text{給 水 原 価}} \times 100$ |

有収水量1 m³当たりの供給単価は、124.0円で、前年度に比べ15.1円低くなり、給水原価は、120.6円で、前年度に比べ6.7円高くなっている。

この結果、1 m³当たりの販売利益は、前年度に比べ21.8円低く、3.4円の黒字である。料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度に比べ19.3ポイント低下し、102.8%となっている。

(6) 施設の利用状況

(単位：%)

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 | 算 式 |
|-------|-------|-------|-------|--|
| 施設利用率 | 76.3 | 76.2 | 78.5 | $\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$ |
| 最大稼働率 | 86.0 | 83.0 | 86.7 | $\frac{\text{1日最大配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$ |
| 負 荷 率 | 88.7 | 91.8 | 90.5 | $\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日最大配水量}} \times 100$ |

本年度の1日平均配水量は、前年度に比べ39 m³増加し28,456 m³、1日最大配水量は1,107 m³増加し32,073 m³となっている（1日配水能力は37,300 m³）。

この結果、配水施設が有効に利用されているかを判断する施設利用率は、前年度に比べ0.1ポイント上昇し、76.3%となっている。

(7) 水道料金の収入状況

現年度分

(単位：円・%)

| 区 分 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 収 入 未 済 額 | 収 入 率 |
|-------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 令和4年度 | 1,292,290,663 | 1,059,045,988 | 233,244,675 | 82.0 |
| 令和3年度 | 1,487,830,119 | 1,247,232,785 | 240,597,334 | 83.8 |

(注) 消費税及び地方消費税を含む。

収入率は82.0%で、前年度に比べ1.8ポイント低下している。

収入未済額は、主に2月及び3月に検針したもので、4月以降の収入となるものである。

過年度分

(単位：円・%)

| 区 分 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 不 納 欠 損 額 | 収 入 未 済 額 | 収 入 率 | 調 定 更 正 による 減 |
|-------|-------------|-------------|-----------|-----------|-------|---------------|
| 令和4年度 | 242,695,167 | 240,355,880 | 230,729 | 2,108,558 | 99.0 | 196,031 |
| 令和3年度 | 243,556,992 | 240,684,263 | 578,865 | 2,293,864 | 98.8 | 72,589 |

(注) 消費税及び地方消費税を含む。

収入率は99.0%で、前年度に比べ0.2ポイント上昇している。

4 財政状態

(1) 資産、負債及び資本

(単位：円・%)

| 区 分 | | 令和4年度 | 令和3年度 | 比較増減 | 伸び率 |
|---------|---------|----------------|----------------|--------------|-------|
| 資 産 | 固 定 資 産 | 11,206,863,782 | 10,982,448,279 | 224,415,503 | 2.0 |
| | 流 動 資 産 | 1,781,246,968 | 1,693,781,605 | 87,465,363 | 5.2 |
| 資 産 合 計 | | 12,988,110,750 | 12,676,229,884 | 311,880,866 | 2.5 |
| 負 債 | 固 定 負 債 | 1,495,069,439 | 1,447,245,113 | 47,824,326 | 3.3 |
| | 流 動 負 債 | 451,518,612 | 470,866,428 | △ 19,347,816 | △ 4.1 |
| | 繰 延 収 益 | 3,415,119,750 | 3,369,726,723 | 45,393,027 | 1.3 |
| | 計 | 5,361,707,801 | 5,287,838,264 | 73,869,537 | 1.4 |
| 資 本 | 資 本 金 | 6,728,633,726 | 6,597,804,654 | 130,829,072 | 2.0 |
| | 剰 余 金 | 897,769,223 | 790,586,966 | 107,182,257 | 13.6 |
| | 計 | 7,626,402,949 | 7,388,391,620 | 238,011,329 | 3.2 |
| 負債・資本合計 | | 12,988,110,750 | 12,676,229,884 | 311,880,866 | 2.5 |

ア 資産

資産総額は12,988,110,750円で、前年度に比べ311,880,866円(2.5%)の増加となっている。なお、資産の構成比率は、固定資産86.3%、流動資産13.7%である。

固定資産は11,206,863,782円で、前年度に比べ224,415,503円(2.0%)の増加となっている。増加している主なものは、構築物428,349,108円(4.4%)である。

流動資産は1,781,246,968円で、前年度に比べ87,465,363円(5.2%)の増加となっている。増加している主なものは、前払金117,000,000円(皆増)である。なお、本年度の貸倒引当金を除いた未収金は289,221,628円で、これは主に水道料金235,353,233円である。

イ 負債

負債総額は5,361,707,801円で、前年度に比べ73,869,537円(1.4%)の増加となっている。増加している主なものは、固定負債の企業債47,824,326円(3.3%)、負担金等の収益化による長期前受金45,393,027円(1.3%)である。なお、本年度の未払金は335,880,016円で、これは主に3月分県水受水費29,216,433円、事務費委託料45,650,000円、工事請負費225,824,000円である。

ウ 資本

資本総額は7,626,402,949円で、前年度に比べ238,011,329円(3.2%)の増加となっている。資本金は6,728,633,726円で、前年度より130,829,072円(2.0%)の増加となっている。増加しているものは、組入資本金130,829,072円(2.4%)である。剰余金は897,769,223円で、前年度に比べ107,182,257円(13.6%)の増加となっている。

また、当年度未処分利益剰余金408,483,464円は、剰余金処分計算書(案)において、減債積立金6,000,000円、建設改良積立金106,000,000円を積立て、資本金へ126,418,554円組み入れ、残額170,064,910円を翌年度へ繰り越すよう提案されている。

(2) 企業債

(単位：円・%)

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比較増減 | 伸び率 |
|---------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 借 入 額 | 150,000,000 | 150,000,000 | 0 | 0.0 |
| 償 還 元 金 | 109,772,511 | 119,139,606 | △ 9,367,095 | △ 7.9 |
| 未償還残高 | 1,597,245,113 | 1,557,017,624 | 40,227,489 | 2.6 |

企業債については、基幹管路更新事業に充てるため150,000,000円を借入れ、109,772,511円の元金償還を行っている。その結果、当年度末における未償還残高は1,597,245,113円となり、前年度に比べ40,227,489円(2.6%)の増加となっている。

(3) 資金収支（キャッシュ・フロー）

（単位：円・％）

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比較増減 |
|------------------|---------------|---------------|---------------|
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | 559,002,197 | 707,325,880 | △ 148,323,683 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 640,558,841 | △ 328,291,475 | △ 312,267,366 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 40,227,489 | 30,860,394 | 9,367,095 |
| 資 金 増 減 額 | △ 41,329,155 | 409,894,799 | △ 451,223,954 |
| 資 金 期 首 残 高 | 1,415,314,742 | 1,005,419,943 | 409,894,799 |
| 資 金 期 末 残 高 | 1,373,985,587 | 1,415,314,742 | △ 41,329,155 |
| 会 計 年 度 内 伸 び 率 | △ 2.9 | 40.8 | △ 43.7 |

キャッシュ・フロー計算書は、当年度の資金期末残高が1,373,985,587円で、資金期首残高1,415,314,742円から41,329,155円（2.9％）減少している。

事業活動に伴う資金の増減を各区分からみると、業務活動では、当年度純利益が238,011,329円であるが、現金支出を伴わない減価償却費などを加え、現金収入を伴わない長期前受金戻入額などを減じた結果、559,002,197円増加している。

投資活動では、負担金などによる収入170,083,133円、有形固定資産取得による支出810,641,974円により、640,558,841円減少している。

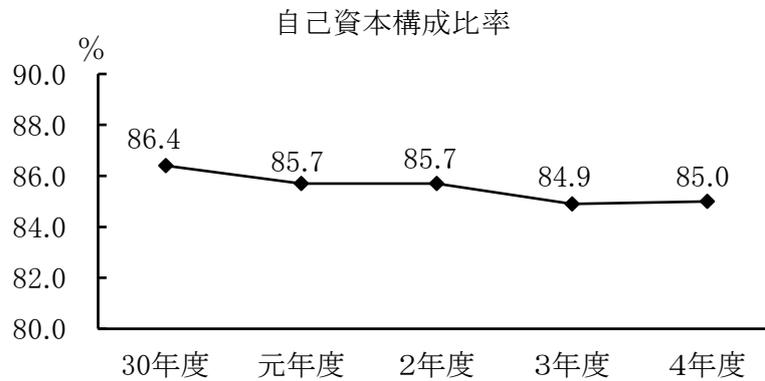
財務活動では、建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入150,000,000円、建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出109,772,511円により、40,227,489円増加している。

(4) 財務比率

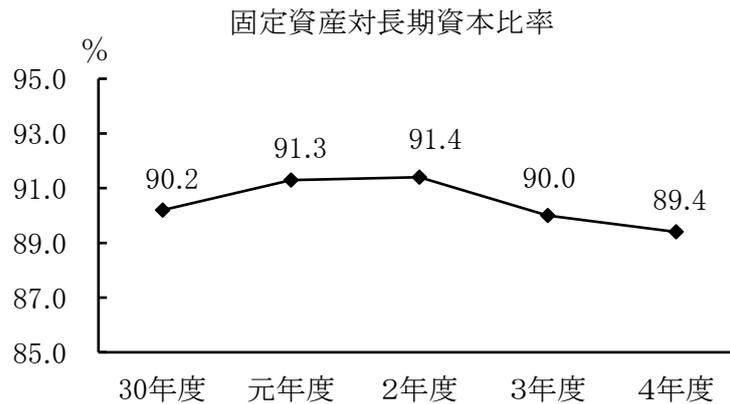
（単位：％）

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 | 算 式 |
|-------------|-------|-------|-------|---|
| 自己資本構成比率 | 85.0 | 84.9 | 85.7 | $\frac{\text{資本} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本}} \times 100$ |
| 固定資産対長期資本比率 | 89.4 | 90.0 | 91.4 | $\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$ |
| 流 動 比 率 | 394.5 | 359.7 | 414.3 | $\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$ |

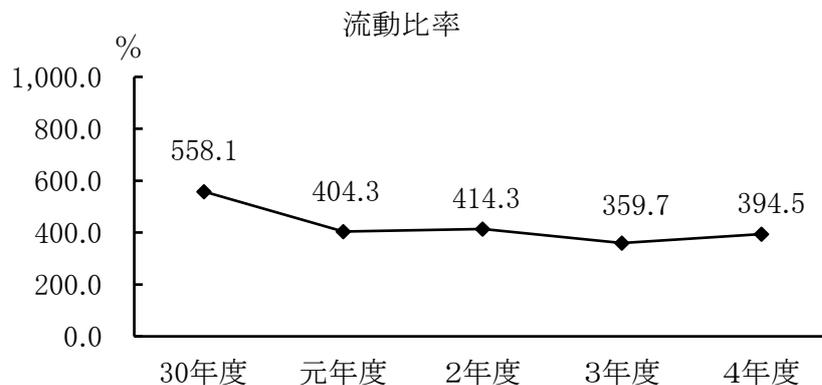
自己資本構成比率は、その比率が高いほど経営の安全性が高いとされ、前年度に比べ0.1ポイント上昇し85.0%となっている。



固定資産対長期資本比率は、固定資産に対する資本の調達割合を表し、その比率が100%以下であるのが望ましいとされ、前年度に比べ0.6ポイント低下し89.4%となっている。



流動比率は、1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するもので、その比率が100%以上であることが必要であり、前年度に比べ34.8ポイント上昇し394.5%となっている。



5 むすび

令和4年度の水道事業会計の経営収支は、総収益が1,508,818千円で、給水量が減少したことによる給水収益の減収などにより、前年度に比べ28,167千円(1.8%)減少している。一方、総費用は1,270,806千円で、修繕費や動力費等の増加により前年度に比べ31,577千円(2.5%)増加し、当年度純利益は238,011千円となり、前年度に比べ59,744千円(20.1%)の減少となっている。

また、事業の経済性を総合的に判断する経営資本営業利益率は $\Delta 0.2\%$ で、前年度から1.7ポイント低下しており、営業収支は赤字となっている。その主な要因は、コロナ禍における原油価格や物価高騰に対する支援策として、基本料金を6カ月間減免したことなどが考えられる。

財政状態については、資産総額が12,988,111千円で、前年度に比べ311,881千円(2.5%)増加している。負債総額は5,361,708千円で、前年度に比べ73,870千円(1.4%)増加しており、資本総額も7,626,403千円で、前年度に比べ238,011千円(3.2%)の増加となっている。

また、財務比率である自己資本構成比率は、その比率が高いほど経営の安全性が高いとされ、前年度と比べ0.1ポイント上昇し、85.0%となっており、経営状態は引き続き良好な状態を維持しているものと認められる。

しかしながら、給水人口の減少が続いていることに加え施設の老朽化にかかる維持管理費用や更新に伴う資本費(公債費)の増加が見込まれることから、将来の水需要を踏まえた施設の再構築が必要である。

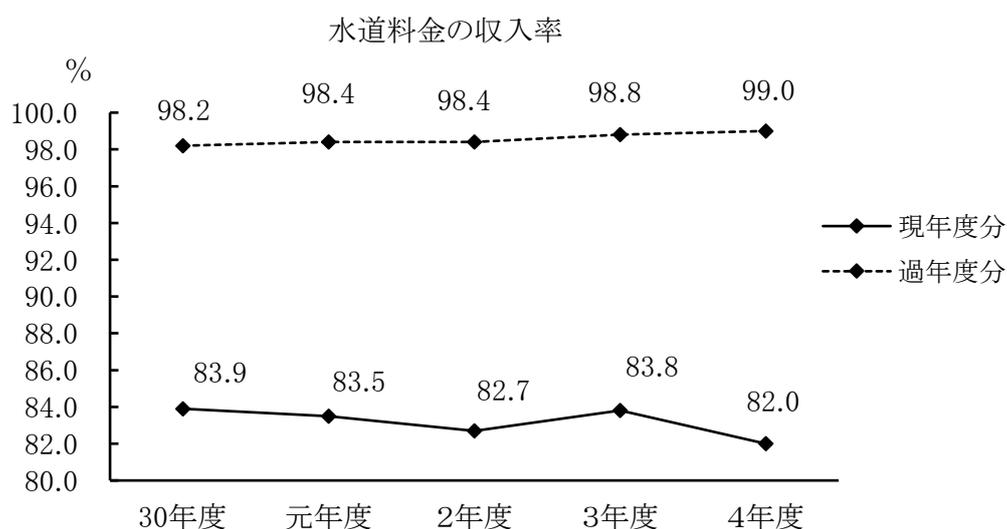
引き続き経営の効率化や収入の確保に努め、安心・安全な水を将来にわたり安定的に供給できるよう、的確な財政の見通しのもと持続可能な事業運営を望むものである。

審査の結果、要望することは次のとおりである。

1. 水道料金について

水道料金現年度分収入率は、82.0%で前年度と比べ、1.8ポイント低下している。

また、過年度分については、99.0%で、前年度と比べ0.2ポイント向上している。滞納者に対しては、引き続き、給水停止等徴収強化を図り、収入率の向上に努められたい。



また、不納欠損額は、234千円で、前年度と比べ、344千円減額となっている。不納欠損を行う場合は、市民に不公平感を抱かせることのないよう、厳正に対処するとともに、早期収納、収益確保に努められたい。

2. 地下水揚水について

地下水の1日平均揚水量は、17,008 m³で、前年度よりも302 m³ (1.8%)増加している。このため、県民の生活環境の保全に関する条例に基づく許可揚水量19,065 m³に占める割合は89.2%となり、前年度に比べ1.6ポイント増加し、総取水量10,386,603 m³のうち、県水受水量は4,178,830 m³となっている。

今後も、市民へ安価かつ安定した水供給を維持していくため、県水受水量に留意し、自己水源における揚水能力の適切な維持、改善に努められたい。

3. 施設整備について

施設整備のうち、基幹管路更新工事については、第1次基幹管路更新計画（平成26年度～令和13年度）で掲げる計画延長28,649mに対し、令和4年度は、2,352mが完了し、令和4年度末合計は、6,959m、進捗率24.3%となっている。

また、令和4年度に布設替えした未改良管の延長は4,308mで、導・配水管の整備率は90.0%となり、前年度と比較して0.7ポイント上昇している。

今後も、安全で安定的な供給体制の維持及び充実に向け、計画的な施設更新に努められたい。

II 下水道事業会計

1 業務概要

(1) 主要業務実績

| 区 分 | 単位 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比較増減 | 伸び率(%) |
|------------|----------------|-----------|-----------|--------|--------|
| 総人口(A) | 人 | 98,785 | 99,362 | △ 577 | △ 0.6 |
| 処理区域面積 | ha | 665.8 | 664.2 | 1.6 | 0.2 |
| 処理区域内人口(B) | 人 | 42,257 | 42,503 | △ 246 | △ 0.6 |
| 普及率(B/A) | % | 42.8 | 42.8 | 0.0 | — |
| 水洗化人口(C) | 人 | 31,525 | 30,376 | 1,149 | 3.8 |
| 排水戸数 | 戸 | 13,827 | 13,179 | 648 | 4.9 |
| 水洗化率(C/B) | % | 74.6 | 71.5 | 3.1 | — |
| 年間排水量(D) | m ³ | 3,166,408 | 3,129,338 | 37,070 | 1.2 |
| 年間有収水量(E) | m ³ | 2,939,529 | 2,905,724 | 33,805 | 1.2 |
| 有収率(E/D) | % | 92.8 | 92.9 | △ 0.1 | — |

処理区域内人口は42,257人で、前年度に比べ246人(0.6%)減少し、普及率は42.8%と前年度と同率である。水洗化人口は31,525人で、前年度に比べ1,149人(3.8%)増加し、水洗化率は74.6%と3.1ポイント上昇している。

年間排水量は3,166,408 m³で、前年度に比べ37,070 m³(1.2%)増加し、年間有収水量は2,939,529 m³で、前年度に比べ33,805 m³(1.2%)増加している。

その結果、有収率は0.1ポイント低下し、92.8%となっている。

また、雨水事業については、県立古知野高等学校雨水貯留施設の整備に向け、令和4年度から5年度までの債務負担行為を設定し、工事に関する契約を締結した。

(2) 建設改良事業

本年度の下水道建設改良費(工事請負費)は347,580,000円で、枝線管きよ布設工事延長4,679m、舗装復旧工事面積9,804 m²、取付管設置工事143箇所を施工したものである。

新たに1.6haを供用開始し、処理区域面積は665.8haとなっている。

2 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出（3条予算）

収 入

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 対予算増減 | 予算比 |
|-----------|---------------|---------------|--------------|---------|
| 営 業 収 益 | 380,857,000 | 358,632,066 | △ 22,224,934 | 94.2 |
| 営 業 外 収 益 | 676,570,000 | 687,042,976 | 10,472,976 | 101.5 |
| 特 別 利 益 | 1,000 | 43,528 | 42,528 | 4,352.8 |
| 合 計 | 1,057,428,000 | 1,045,718,570 | △ 11,709,430 | 98.9 |

(注) 仮受消費税及び地方消費税（以下「仮受消費税」という。） 31,545,264円を含む。

支 出

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 | 執行率 |
|-----------|---------------|---------------|------------|-------|
| 営 業 費 用 | 998,086,000 | 966,194,880 | 31,891,120 | 96.8 |
| 営 業 外 費 用 | 135,181,000 | 135,175,053 | 5,947 | 100.0 |
| 特 別 損 失 | 30,000 | 23,982 | 6,018 | 79.9 |
| 予 備 費 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 | 0.0 |
| 合 計 | 1,134,297,000 | 1,101,393,915 | 32,903,085 | 97.1 |

(注) 仮払消費税及び地方消費税（以下「仮払消費税」という。） 27,201,251円を含む。
 (うち、特定収入に伴う仮払消費税（控除対象外消費税） 187,177円)

収益的収入の決算額は 1,045,718,570 円で、予算現額を 11,709,430 円下回り、予算比は 98.9%となっている。

収益的支出の決算額は 1,101,393,915 円で、32,903,085 円の不用額を生じており、執行率は 97.1%となっている。不用額の主なものは、流域下水道費 26,258,140 円である。

(2) 資本的収入及び支出（4条予算）

収入

（単位：円・％）

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 対予算増減 | 予算比 |
|-------|---------------|-------------|--------------|-------|
| 企 業 債 | 664,400,000 | 583,200,000 | △ 81,200,000 | 87.8 |
| 出 資 金 | 140,252,000 | 124,769,713 | △ 15,482,287 | 89.0 |
| 負 担 金 | 65,053,000 | 63,876,915 | △ 1,176,085 | 98.2 |
| 分 担 金 | 1,182,000 | 1,687,700 | 505,700 | 142.8 |
| 補 助 金 | 168,556,000 | 170,500,000 | 1,944,000 | 101.2 |
| 合 計 | 1,039,443,000 | 944,034,328 | △ 95,408,672 | 90.8 |

支出

（単位：円・％）

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執行率 |
|-------------|---------------|---------------|--------|------------|-------|
| 建 設 改 良 費 | 655,651,000 | 576,960,614 | 0 | 78,690,386 | 88.0 |
| 企 業 債 償 還 金 | 647,449,000 | 647,448,251 | 0 | 749 | 100.0 |
| 予 備 費 | 1,000,000 | 0 | 0 | 1,000,000 | 0.0 |
| 合 計 | 1,304,100,000 | 1,224,408,865 | 0 | 79,691,135 | 93.9 |

（注）仮払消費税 47,223,994円を含む。

（特定収入に伴う仮払消費税（控除対象外消費税） 16,809,540円）

資本的収入の決算額は944,034,328円で、予算現額を95,408,672円下回り、予算比は90.8%となっている。

資本的支出の決算額は1,224,408,865円で、79,691,135円の不用額を生じており、執行率は93.9%となっている。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は280,374,537円で、これは過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額26,364,320円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額4,528,320円、過年度分損益勘定留保資金43,942,125円、当年度分損益勘定留保資金205,539,772円で補てんされている。

また、令和4年度末の内部留保資金は95,671,697円となっている。

※ 消費税及び地方消費税還付額 25,886,134円

3 経営成績

(1) 経営収支

(単位：円・%)

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比較増減 | 伸び率 |
|-------------------|-----------------|-----------------|---------------|---------|
| 総 収 益 | 988,290,042 | 994,258,539 | △ 5,968,497 | △ 0.6 |
| 営 業 収 益 | 327,091,571 | 327,506,545 | △ 414,974 | △ 0.1 |
| (うち下水道使用料) | (315,332,859) | (311,898,091) | (3,434,768) | (1.1) |
| 営 業 外 収 益 | 661,158,900 | 666,751,994 | △ 5,593,094 | △ 0.8 |
| 特 別 利 益 | 39,571 | 0 | 39,571 | — |
| 総 費 用 | 1,074,379,841 | 1,059,306,650 | 15,073,191 | 1.4 |
| 営 業 費 用 | 938,995,809 | 914,744,438 | 24,251,371 | 2.7 |
| 営 業 外 費 用 | 135,362,230 | 144,551,362 | △ 9,189,132 | △ 6.4 |
| 特 別 損 失 | 21,802 | 10,850 | 10,952 | 100.9 |
| 当年度純利益 (△は純損失) | △ 86,089,799 | △ 65,048,111 | △ 21,041,688 | 32.3 |
| 経常利益 (△は損失) | △ 86,107,568 | △ 65,037,261 | △ 21,070,307 | 32.4 |
| 営業利益 (△は損失) | △ 611,904,238 | △ 587,237,893 | △ 24,666,345 | 4.2 |

本年度の経営収支は、総収益 988,290,042 円に対し、総費用 1,074,379,841 円で、差引 86,089,799 円の当年度純損失となり、前年度に比べ 21,041,688 円 (32.3%) 減少している。

これは、総収益が 5,968,497 円 (0.6%) 減少した上に、総費用が 15,073,191 円 (1.4%) 増加したことによる。

収益の減少した主な要因は、営業外収益の他会計補助金が 17,731,940 円 (8.0%) 減少したことによる。

費用が増加した要因は、負担金が 15,953,704 円 (6.4%)、減価償却費が 12,780,797 円 (2.3%) 増加したことによる。

なお、特別損失 21,802 円は過年度損益修正損である。

(2) 経営比率

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 | 算 式 |
|---------------|---------|---------|---------|--|
| 経営資本営業利益率 (%) | △ 3.0 | △ 2.8 | △ 2.9 | $\frac{\text{営業利益}}{\text{平均経営資本}} \times 100$ |
| 経営資本回転率 (回) | 0.02 | 0.02 | 0.02 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均経営資本}}$ |
| 営業収益営業利益率 (%) | △ 187.1 | △ 179.3 | △ 180.5 | $\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}} \times 100$ |

(注) 平均経営資本 = (期首経営資本 + 期末経営資本) ÷ 2
 経営資本 = 資産 - (建設仮勘定 + 投資その他資産)

経営資本営業利益率は、事業の経済性を総合的に判断するもので、前年度に比べ0.2ポイント低下し、△3.0%となっている。

(3) 費用の使途別状況

(単位：円・%)

| 区 分 | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 比較増減 | 伸び率 |
|---------|---------------|-------|---------------|-------|-------------|--------|
| | 金 額 | 構成 | 金 額 | 構成 | | |
| 人 件 費 | 39,829,290 | 3.7 | 40,284,906 | 3.8 | △ 455,616 | △ 1.1 |
| 委 託 料 | 17,152,560 | 1.6 | 21,250,780 | 2.0 | △ 4,098,220 | △ 19.3 |
| 修 繕 費 | 1,966,000 | 0.2 | 1,717,582 | 0.2 | 248,418 | 14.5 |
| 負 担 金 | 264,165,514 | 24.6 | 248,211,810 | 23.4 | 15,953,704 | 6.4 |
| 減価償却費 | 580,138,356 | 54.0 | 567,357,559 | 53.6 | 12,780,797 | 2.3 |
| 補 助 金 | 8,848,576 | 0.8 | 18,343,925 | 1.7 | △ 9,495,349 | △ 51.8 |
| 支 払 利 息 | 135,175,053 | 12.6 | 144,368,523 | 13.6 | △ 9,193,470 | △ 6.4 |
| その他費用 | 27,104,492 | 2.5 | 17,771,565 | 1.7 | 9,332,927 | 52.5 |
| 合 計 | 1,074,379,841 | 100.0 | 1,059,306,650 | 100.0 | 15,073,191 | 1.4 |

費用の構成比率の高いものは、減価償却費 54.0%、負担金 24.6%、支払利息 12.6%の順である。

(4) 労働生産性

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|------------------------------|------------|------------|------------|
| 職員1人当たり水洗化人口（人） | 6,305 | 6,075 | 4,865 |
| 職員1人当たり有収水量（m ³ ） | 587,906 | 581,145 | 477,498 |
| 職員1人当たり営業収益（円） | 65,418,314 | 65,501,309 | 53,944,340 |
| [損益勘定職員数（人）] | 5 | 5 | 6 |

労働生産性を示す指標をみると、職員1人当たりの水洗化人口は前年度に比べ230人増加して6,305人、有収水量は6,761m³増加して587,906m³、営業収益は82,995円減少して65,418,314円となっている。

(5) 使用料単価と汚水処理原価

(単位：円・%)

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 | 算 式 |
|--------|---------|--------|--------|---|
| 使用料単価 | 107.3 | 107.3 | 108.0 | $\frac{\text{下水道使用料}}{\text{有収水量}}$ |
| 汚水処理原価 | 214.1 | 205.8 | 180.1 | $\frac{\text{汚水処理費}}{\text{有収水量}}$ |
| 差引損益 | △ 106.8 | △ 98.5 | △ 72.1 | 使用料単価－汚水処理原価 |
| 経費回収率 | 50.1 | 52.2 | 60.0 | $\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理費}} \times 100$ |

有収水量1m³当たりの使用料単価は107.3円で、前年度と同額であり、汚水処理原価は214.1円で、前年度に比べ8.3円高くなっている。

この結果、1m³当たりの差引損益は、前年度に比べ8.3円大きく、106.8円の赤字である。使用料水準の妥当性を示す経費回収率は、前年度に比べ2.1ポイント低下し、50.1%となっている。

(6) 下水道使用料の収入状況

現年度分

(単位：円・%)

| 区 分 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 収 入 未 済 額 | 収入率 |
|-------|-------------|-------------|------------|------|
| 令和4年度 | 346,866,145 | 287,779,679 | 59,086,466 | 83.0 |
| 令和3年度 | 343,087,896 | 285,546,740 | 57,541,156 | 83.2 |

(注) 消費税及び地方消費税を含む。

収入率は83.0%で、前年度に比べ0.2ポイント低下した。

収入未済額は、主に2月及び3月に検針したもので、4月以降の収入となるものである。

過年度分

(単位：円・%)

| 区 分 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 不納欠損額 | 収 入 未 済 額 | 収入率 | 調定更正による減 |
|-------|------------|------------|--------|-----------|------|----------|
| 令和4年度 | 58,090,274 | 57,531,078 | 42,232 | 516,964 | 99.0 | 23,982 |
| 令和3年度 | 57,652,864 | 57,038,117 | 41,647 | 573,100 | 98.9 | 11,934 |

(注) 消費税及び地方消費税を含む。

収入率は99.0%で、前年度に比べ0.1ポイント上昇した。

4 財政状態

(1) 資産、負債及び資本

(単位：円・%)

| 区 分 | | 令和4年度 | 令和3年度 | 比較増減 | 伸び率 |
|---------|----------------|----------------|----------------|---------------|-------|
| 資 産 | 固定資産 | 20,470,024,711 | 20,525,654,058 | △ 55,629,347 | △ 0.3 |
| | 流動資産 | 410,896,007 | 421,890,853 | △ 10,994,846 | △ 2.6 |
| 資産合計 | | 20,880,920,718 | 20,947,544,911 | △ 66,624,193 | △ 0.3 |
| 負 債 | 固定負債 | 10,158,760,552 | 10,256,682,483 | △ 97,921,931 | △ 1.0 |
| | 流動負債 | 999,957,581 | 1,000,213,349 | △ 255,768 | 0.0 |
| | 繰延収益 | 7,280,645,916 | 7,287,772,324 | △ 7,126,408 | △ 0.1 |
| | 計 | 18,439,364,049 | 18,544,668,156 | △ 105,304,107 | △ 0.6 |
| 資 本 | 資本金 | 2,555,248,858 | 2,430,479,145 | 124,769,713 | 5.1 |
| | 剰余金 (△は欠損金) | △ 113,692,189 | △ 27,602,390 | △ 86,089,799 | 311.9 |
| | 計 | 2,441,556,669 | 2,402,876,755 | 38,679,914 | 1.6 |
| 負債・資本合計 | | 20,880,920,718 | 20,947,544,911 | △ 66,624,193 | △ 0.3 |

ア 資産

資産総額は 20,880,920,718 円で、前年度に比べ 66,624,193 円(0.3%)減少となっている。なお、資産の構成比率は、固定資産 98.0%、流動資産 2.0%である。

固定資産は 20,470,024,711 円で、前年度に比べ 55,629,347 円(0.3%)の減少となっている。減少している主なものは、構築物 453,925,524 円(2.5%)である。

流動資産は 410,896,007 円で、前年度に比べ 10,994,846 円(2.6%)の減少となっている。減少している主なものは、現金預金 12,178,569 円(3.6%)である。なお、本年度の貸倒引当金を除いた未収金は 87,076,866 円で、これは主に下水道使用料 59,603,430 円である。

イ 負債

負債総額は 18,439,364,049 円で、前年度に比べ 105,304,107 円(0.6%)の減少となっている。減少している主なものは、固定負債の企業債

97,921,931円(1.0%)、未払金33,640,135円(9.7%)、負担金等の収益化による長期前受金7,126,408円(0.1%)である。なお、本年度の未払金は311,424,463円で、これは主に流域下水道費負担金39,567,694円、汚水管きょ整備費委託料92,279,385円、工事請負費145,512,300円である。

ウ 資本

資本総額は2,441,556,669円で、前年度に比べ38,679,914円(1.6%)の増加となっている。

資本金は2,555,248,858円で、前年度に比べ124,769,713円(5.1%)の増加となっている。増加しているものは、繰入資本金124,769,713円(45.5%)である。

欠損金は113,692,189円で、前年度に比べ86,089,799円(331.9%)の増加となっている。

また、当年度未処理欠損金113,692,189円は、欠損金処理計算書において、全額翌年度へ繰り越すこととされている。

(2) 企業債

(単位：円・%)

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比較増減 | 伸び率 |
|---------|----------------|----------------|--------------|-------|
| 借 入 額 | 583,200,000 | 610,700,000 | △ 27,500,000 | △ 4.5 |
| 償 還 元 金 | 647,448,251 | 605,236,712 | 42,211,539 | 7.0 |
| 未償還残高 | 10,839,882,483 | 10,904,130,734 | △ 64,248,251 | △ 0.6 |

企業債については、管きょ布設事業等に充てるため583,200,000円を借入れ、647,448,251円の元金償還を行っている。その結果、当年度末における未償還残高は10,839,882,483円となり、前年度に比べ64,248,251円(0.6%)の減少となっている。

(3) 資金収支（キャッシュ・フロー）

（単位：円・％）

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比較増減 |
|------------------|---------------|---------------|--------------|
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | 269,955,121 | 283,755,712 | △ 13,800,591 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 342,655,152 | △ 439,845,528 | 97,190,376 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 60,521,462 | 122,575,946 | △ 62,054,484 |
| 資 金 増 減 額 | △ 12,178,569 | △ 33,513,870 | 21,335,301 |
| 資 金 期 首 残 高 | 335,997,710 | 369,511,580 | △ 33,513,870 |
| 資 金 期 末 残 高 | 323,819,141 | 335,997,710 | △ 12,178,569 |
| 会 計 年 度 内 伸 び 率 | △ 3.6 | △ 9.1 | 5.5 |

キャッシュ・フロー計算書は、当年度の資金期末残高が323,819,141円で、資金期首残高335,997,710円から12,178,569円（3.6％）減少している。

事業活動に伴う資金の増減を各区分からみると、業務活動では、当年度純損失が86,089,799円であるが、現金支出を伴わない減価償却費などを加え、現金収入を伴わない長期前受金戻入額などを減じた結果、269,955,121円増加している。

投資活動では、負担金などによる収入219,255,075円、有形固定資産取得などによる支出561,910,227円により、342,655,152円減少している。

財務活動では、建設改良費等の財源に充てるための企業債などによる収入1,017,969,713円、建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還などによる支出957,448,251円により、60,521,462円増加している。

(4) 財務比率

（単位：％）

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 | 算 式 |
|-------------|-------|-------|-------|---|
| 自己資本構成比率 | 46.6 | 46.3 | 46.0 | $\frac{\text{資本} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本}} \times 100$ |
| 固定資産対長期資本比率 | 103.0 | 102.9 | 102.9 | $\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$ |
| 流 動 比 率 | 41.1 | 42.2 | 44.8 | $\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$ |

自己資本構成比率は、その比率が高いほど経営の安全性が高いとされ、前年度に比べ0.3ポイント上昇し46.6%となっている。

固定資産対長期資本比率は、固定資産に対する資本の調達割合を表し、その比率が100%以下であるのが望ましいとされ、前年度に比べ0.1ポイント上昇し103.0%となっている。

流動比率は、1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するもので、流動性を確保するには100%以上であることが必要であるが、前年度に比べ1.1ポイント低下し41.1%となっている。

5 むすび

令和4年度の下水道事業業会計の経営収支は、総収益が988,290千円で他会計補助金が減少したこのなどにより、前年度に比べ5,968千円(0.6%)減少している。一方、総費用は1,074,380千円で、負担金の増加などにより、前年度に比べ15,073千円(1.4%)増加し、差引86,090千円の当年度純損失となり、前年度に比べ21,042千円(32.3%)の増加となっている。

業務実績では、処理区域内人口が246人(0.6%)減少したが、下水道普及率は昨年と同様の42.8%となった。下水道に接続している家屋に住んでいる人の数を示す水洗化人口が1,149人(3.8%)増加し、水洗化率は3.1ポイント上昇し74.6%となった。また、年間有収水量は33,805 m^3 (1.2%)増加し、その数値が高いほど不明水が少なく、効率的とされている有収率については、0.1ポイント下降し92.8%となった。

また、事業の経済性を総合的に判断する経営資本営業利益率は、 $\Delta 3.0\%$ で、0%を割り込む状況となっており、営業収支が赤字であるため早期の改善が必要である。

下水道は、市民の快適な生活の確保、向上のため必要な社会基盤施設であるため、今後も、中長期的な経営の基本計画である下水道事業経営戦略に基づき、着実な事業の推進と経営の安定を望むものである。

財政状態については、資産総額が20,880,921千円で、前年度に比べ66,624千円(0.3%)減少している。一方、負債総額は18,439,364千円で、前年度に比べ105,304千円(0.6%)減少しているが、資本総額は2,441,557千円で、前年度に比べ38,680千円(1.6%)の増加となっている。

また、財務比率である自己資本構成比率は、その比率が高いほど経営の安全性が高いとされており、46.6%となっている。これは、下水道事業は施設の建設費の大部分を企業債によって調達していることによるものである。

今年度は、1.6haを供用開始し処理区域面積は665.8haとなった。令和6年度の市街化区域の整備完了に向け、引き続き、計画的な事業の推進に努められたい。

下水道は、市民の快適な生活の確保、向上のため必要な社会基盤施設であるため、今後も、中長期的な経営の基本計画である下水道事業経営戦略に基づき、着実な事業の推進と経営の安定を望むものである。

審査の結果、要望することは次のとおりである。

1. 下水道使用料について

下水道使用料現年度分収入率は、83.0%で前年度と比べ0.2ポイント低下している。また、過年度分収入率は99.0%で前年度と比べ0.1ポイント向上している。引き続き、収入率の向上に努められたい。

また、不納欠損額は、42千円で、前年度と比べ、558円増額となっている。不納欠損を行う場合は、市民に不公平感を抱かせることのないよう、厳正に対処するとともに、早期収納、収益確保に努められたい。

下水道処理区域内の水洗化人口は31,525人、水洗化率は74.6%となり、前年度と比べ3.1ポイント向上している。

他市町の事例を参考にするなどし、引き続き水洗化率の向上を図り、下水道使用料の増収に努められたい。

2. 施設整備について

施設整備では、建設改良事業として、枝線管きょ布設工事延長4,679m、舗装復旧工事面積9,804㎡、取付管設置工事143箇所を施工している。

今後も、江南市公共下水道基本計画及び江南市公共下水道事業計画に基づき、計画的かつ着実な整備を進められたい。

[資料]

I 水道事業会計

第1表

比較業務実績表

| 区分 | 単位 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|-----------------------------------|----------------|-------------|-------------|-------------|
| 総人口 | 人 | 98,785 | 99,362 | 99,948 |
| 給水区域内人口 (A) | 人 | 98,785 | 99,362 | 99,948 |
| 給水人口 (B) | 人 | 93,740 | 94,249 | 94,623 |
| 普及率 (B/A) | % | 94.9 | 94.9 | 94.7 |
| 総戸数 | 戸 | 42,485 | 42,160 | 41,913 |
| 給水区域内戸数 (C) | 戸 | 42,485 | 42,160 | 41,913 |
| 給水戸数 (D) | 戸 | 39,460 | 39,155 | 38,879 |
| 普及率 (D/C) | % | 92.9 | 92.9 | 92.8 |
| 年間配水量 (E) | m ³ | 10,386,587 | 10,372,239 | 10,685,404 |
| 年間総取水量 | m ³ | 10,386,603 | 10,372,230 | 10,685,287 |
| 自己水量 | m ³ | 6,207,773 | 6,097,722 | 6,124,474 |
| 県水受水量 (F) | m ³ | 4,178,830 | 4,274,508 | 4,560,813 |
| 県水依存率 (F/E) | % | 40.2 | 41.2 | 42.7 |
| 年間有収水量 (G) | m ³ | 9,473,904 | 9,726,867 | 9,874,202 |
| 一般用 | m ³ | 7,913,666 | 8,129,068 | 8,229,495 |
| 官公署用 | m ³ | 230,396 | 193,257 | 184,196 |
| 営業用 | m ³ | 1,327,792 | 1,401,961 | 1,459,307 |
| その他 | m ³ | 2,050 | 2,581 | 1,204 |
| 有収率 (G/E) | % | 91.2 | 93.8 | 92.4 |
| 1日配水能力 | m ³ | 37,300 | 37,300 | 37,300 |
| 1日最大配水量 | m ³ | 32,073 | 30,966 | 32,343 |
| 1日平均配水量 | m ³ | 28,456 | 28,417 | 29,275 |
| 有収水量1日1万m ³ 当たり損益勘定職員数 | 人 | 4.2 | 4.1 | 4.1 |
| 水道建設改良費 (工事請負費) | 円 | 618,177,759 | 609,453,755 | 704,840,252 |
| 配水管工事延長 | m | 10,448 | 9,288 | 13,965 |

第2表

比 較 損 益

| 区 分 | 借 | | 方 | | 比較増減 | 前年度 対 比 |
|-------------------|---------------|-------|---------------|-------|--------------|------------|
| | 令和4年度 | | 令和3年度 | | | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | | |
| 営業費用 | 1,248,964,994 | 98.3 | 1,216,310,976 | 98.2 | 32,654,018 | 102.7 |
| 原水及び浄水費 | 507,973,899 | 40.0 | 473,125,268 | 38.2 | 34,848,631 | 107.4 |
| 配水及び給水費 | 107,842,953 | 8.5 | 95,349,354 | 7.7 | 12,493,599 | 113.1 |
| 受託工事費 | 2,025,773 | 0.2 | 844,304 | 0.1 | 1,181,469 | 239.9 |
| 業務費 | 100,922,432 | 7.9 | 99,498,731 | 8.0 | 1,423,701 | 101.4 |
| 総係費 | 51,878,990 | 4.1 | 45,628,573 | 3.7 | 6,250,417 | 113.7 |
| 減価償却費 | 465,540,496 | 36.6 | 490,294,113 | 39.6 | △ 24,753,617 | 95.0 |
| 資産減耗費 | 12,780,451 | 1.0 | 11,570,633 | 0.9 | 1,209,818 | 110.5 |
| 営業外費用 | 21,653,396 | 1.7 | 22,808,339 | 1.8 | △ 1,154,943 | 94.9 |
| 支払利息及び企業 債取扱諸費 | 20,172,976 | 1.6 | 21,839,271 | 1.7 | △ 1,666,295 | 92.4 |
| 雑支出 | 1,480,420 | 0.1 | 969,068 | 0.1 | 511,352 | 152.8 |
| 特別損失 | 187,871 | 0.0 | 109,914 | 0.0 | 77,957 | 170.9 |
| 固定資産売却損 | 0 | 0.0 | 13,655 | 0.0 | △ 13,655 | — |
| 過年度損益修正損 | 187,871 | 0.0 | 96,259 | 0.0 | 91,612 | 195.2 |
| その他特別損失 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | — |
| 小 計 | 1,270,806,261 | 100.0 | 1,239,229,229 | 100.0 | 31,577,032 | 102.5 |
| 当年度純利益 | 238,011,329 | — | 297,755,146 | — | △ 59,743,817 | 79.9 |
| 合 計 | 1,508,817,590 | — | 1,536,984,375 | — | △ 28,166,785 | 98.2 |

計 算 書

(単位：円・%)

| 貸 方 | | | | | | |
|-----------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|------------|
| 区 分 | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 比較増減 | 前年度 対 比 |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | | |
| 営 業 収 益 | 1,228,804,677 | 81.4 | 1,400,755,652 | 91.1 | △ 171,950,975 | 87.7 |
| 給水収益 | 1,174,809,698 | 77.9 | 1,352,572,848 | 88.0 | △ 177,763,150 | 86.9 |
| 受託工事収益 | 2,379,861 | 0.1 | 892,670 | 0.0 | 1,487,191 | 266.6 |
| 他会計負担金 | 43,877,959 | 2.9 | 39,460,964 | 2.6 | 4,416,995 | 111.2 |
| その他の営業収益 | 7,737,159 | 0.5 | 7,829,170 | 0.5 | △ 92,011 | 98.8 |
| 営 業 外 収 益 | 280,003,733 | 18.6 | 136,218,899 | 8.9 | 143,784,834 | 205.6 |
| 受取利息及び配当金 | 356 | 0.0 | 213 | 0.0 | 143 | 167.1 |
| 他会計補助金 | 144,916,675 | 9.6 | 800,000 | 0.0 | 144,116,675 | 18,114.6 |
| 長期前受金戻入 | 126,418,554 | 8.4 | 130,829,072 | 8.6 | △ 4,410,518 | 96.6 |
| 雑収益 | 8,668,148 | 0.6 | 4,589,614 | 0.3 | 4,078,534 | 188.9 |
| 特 別 利 益 | 9,180 | 0.0 | 9,824 | 0.0 | △ 644 | 93.4 |
| 過年度損益修正益 | 9,180 | 0.0 | 9,824 | 0.0 | △ 644 | 93.4 |
| 合 計 | 1,508,817,590 | 100.0 | 1,536,984,375 | 100.0 | △ 28,166,785 | 98.2 |

第3表

比 較 貸 借

| 区 分 | 借 | | 方 | | 比較増減 | 前年度 対 比 |
|----------|----------------|-------|----------------|-------|---------------|------------|
| | 令和4年度 | | 令和3年度 | | | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | | |
| 固 定 資 産 | 11,206,863,782 | 86.3 | 10,982,448,279 | 86.6 | 224,415,503 | 102.0 |
| 有形固定資産 | 11,205,471,880 | 86.3 | 10,981,056,377 | 86.6 | 224,415,503 | 102.0 |
| 土地 | 240,386,701 | 1.9 | 240,386,701 | 1.9 | 0 | 100.0 |
| 建物 | 174,545,582 | 1.4 | 182,676,518 | 1.4 | △ 8,130,936 | 95.5 |
| 構築物 | 10,224,044,162 | 78.7 | 9,795,695,054 | 77.3 | 428,349,108 | 104.4 |
| 機械及び装置 | 456,380,205 | 3.5 | 544,107,161 | 4.3 | △ 87,726,956 | 83.9 |
| 車両運搬具 | 1,141,606 | 0.0 | 1,446,131 | 0.0 | △ 304,525 | 78.9 |
| 工具器具及び備品 | 755,624 | 0.0 | 810,902 | 0.0 | △ 55,278 | 93.2 |
| 建設仮勘定 | 108,218,000 | 0.8 | 215,933,910 | 1.7 | △ 107,715,910 | 50.1 |
| 無形固定資産 | 1,391,902 | 0.0 | 1,391,902 | 0.0 | 0 | 100.0 |
| 電話加入権 | 1,391,902 | 0.0 | 1,391,902 | 0.0 | 0 | 100.0 |
| 流 動 資 産 | 1,781,246,968 | 13.7 | 1,693,781,605 | 13.4 | 87,465,363 | 105.2 |
| 現金預金 | 1,373,985,587 | 10.6 | 1,415,314,742 | 11.2 | △ 41,329,155 | 97.1 |
| 未収金 | 289,221,628 | 2.2 | 277,552,573 | 2.2 | 11,669,055 | 104.2 |
| 有価証券 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | — |
| 貯蔵品 | 1,039,753 | 0.0 | 914,290 | 0.0 | 125,463 | 113.7 |
| 前払金 | 117,000,000 | 0.9 | 0 | 0.0 | 117,000,000 | — |
| 資 産 合 計 | 12,988,110,750 | 100.0 | 12,676,229,884 | 100.0 | 311,880,866 | 102.5 |

対 照 表

(単位：円・%)

| 区 分 | 貸 | | 方 | | 比較増減 | 前年度 対 比 |
|---------------|----------------|-------|----------------|-------|--------------|------------|
| | 令和4年度 | | 令和3年度 | | | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | | |
| 固 定 負 債 | 1,495,069,439 | 11.5 | 1,447,245,113 | 11.4 | 47,824,326 | 103.3 |
| 企業債 | 1,495,069,439 | 11.5 | 1,447,245,113 | 11.4 | 47,824,326 | 103.3 |
| 流 動 負 債 | 451,518,612 | 3.5 | 470,866,428 | 3.7 | △ 19,347,816 | 95.9 |
| 企業債 | 102,175,674 | 0.8 | 109,772,511 | 0.9 | △ 7,596,837 | 93.1 |
| 未払金 | 335,880,016 | 2.6 | 348,540,985 | 2.7 | △ 12,660,969 | 96.4 |
| 引当金 | 9,063,248 | 0.1 | 8,910,446 | 0.1 | 152,802 | 101.7 |
| 預り金 | 2,399,674 | 0.0 | 1,642,486 | 0.0 | 757,188 | 146.1 |
| その他流動負債 | 2,000,000 | 0.0 | 2,000,000 | 0.0 | 0 | 100.0 |
| 繰 延 収 益 | 3,415,119,750 | 26.3 | 3,369,726,723 | 26.6 | 45,393,027 | 101.3 |
| 長期前受金 | 3,415,119,750 | 26.3 | 3,369,726,723 | 26.6 | 45,393,027 | 101.3 |
| 負 債 合 計 | 5,361,707,801 | 41.3 | 5,287,838,264 | 41.7 | 73,869,537 | 101.4 |
| 資 本 金 | 6,728,633,726 | 51.8 | 6,597,804,654 | 52.1 | 130,829,072 | 102.0 |
| 固有資本金 | 19,946,333 | 0.2 | 19,946,333 | 0.2 | 0 | 100.0 |
| 出資金 | 1,182,246,370 | 9.1 | 1,182,246,370 | 9.3 | 0 | 100.0 |
| 組入資本金 | 5,526,441,023 | 42.5 | 5,395,611,951 | 42.6 | 130,829,072 | 102.4 |
| 剰 余 金 | 897,769,223 | 6.9 | 790,586,966 | 6.2 | 107,182,257 | 113.6 |
| 資本剰余金 | 358,285,759 | 2.8 | 358,285,759 | 2.8 | 0 | 100.0 |
| 負担金 | 196,743,537 | 1.5 | 196,743,537 | 1.5 | 0 | 100.0 |
| 受贈財産評価額 | 50,749,116 | 0.4 | 50,749,116 | 0.4 | 0 | 100.0 |
| 分担金 | 110,793,106 | 0.9 | 110,793,106 | 0.9 | 0 | 100.0 |
| 利益剰余金 | 539,483,464 | 4.1 | 432,301,207 | 3.4 | 107,182,257 | 124.8 |
| 減債積立金 | 9,000,000 | 0.1 | 0 | 0.0 | 9,000,000 | — |
| 建設改良積立金 | 122,000,000 | 0.9 | 0 | 0.0 | 122,000,000 | — |
| 未処分利益剰余金 | 408,483,464 | 3.1 | 432,301,207 | 3.4 | △ 23,817,743 | 94.5 |
| (うち当年度純利益) | (238,011,329) | — | (297,755,146) | — | — | — |
| 資 本 合 計 | 7,626,402,949 | 58.7 | 7,388,391,620 | 58.3 | 238,011,329 | 103.2 |
| 負 債 ・ 資 本 合 計 | 12,988,110,750 | 100.0 | 12,676,229,884 | 100.0 | 311,880,866 | 102.5 |

第4表

比較経営

| 区 分 | | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|------------------------|------------------------|-------|-------|-------|
| 構成比率 | 1 固定資産構成比率 | 86.3 | 86.6 | 88.9 |
| | 2 固定負債構成比率 | 11.5 | 11.4 | 11.6 |
| 財務比率 | 3 流動資産対固定資産比率 | 15.9 | 15.4 | 12.5 |
| | 4 固定比率 | 101.5 | 102.1 | 103.7 |
| | 5 負債比率 | 48.6 | 49.2 | 48.6 |
| 回転率 | 6 総資本回転率 | 0.10 | 0.11 | 0.11 |
| | 7 固定資産回転率 | 0.11 | 0.13 | 0.12 |
| | 8 流動資産回転率 | 0.71 | 0.92 | 0.98 |
| 収益率 | 9 総収支比率 | 118.7 | 124.0 | 117.1 |
| | 10 経常収支比率 | 118.7 | 124.0 | 117.1 |
| | 11 営業収支比率 | 98.4 | 115.2 | 105.2 |
| その他 | 12 企業債償還元金 対減価償却費比率 | 32.4 | 33.1 | 34.4 |
| | 13 有形固定資産減価償却率 | 52.7 | 52.5 | 51.6 |
| 給水 収益に 対する 比率 | 14 減価償却費 | 39.6 | 36.2 | 37.6 |
| | 15 企業債償還元金 | 9.3 | 8.8 | 9.2 |
| | 16 企業債利息 | 1.7 | 1.6 | 1.9 |
| | 17 企業債元利償還金 | 11.1 | 10.4 | 11.1 |
| | 18 職員給与費 | 7.2 | 5.7 | 5.8 |

財 務 分 析 表

(単位：％・回)

| 算 式 | 説 明 |
|---|--|
| $\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{総 資 産}} \times 100$ | (構成比率は、構成部分の全体に対する関係を表すもの。) 1 総資産に対する固定資産の占める割合で、数値が大きいほど資本は固定化の傾向にある。 2 総資本とこれを構成する企業債等借入金の関係を示すもので、数値が小さいほど経営の安全性が高い。 |
| $\frac{\text{固 定 負 債}}{\text{負 債 + 資 本}} \times 100$ | |
| $\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{固 定 資 産}} \times 100$ | (財務比率は、貸借対照表における資産と負債又は資本との相互関係を表すもの。) 3 固定資産と流動資産の関係を示すもので、数値が小さいほど資本が固定化している。 4 固定資産が自己資本によって賄われるべきとする企業財政上の原則から、100%以下であることが望ましい。 5 負債を自己資本以下に抑えることが健全経営の第一義であるので、100%以下を理想とする。 |
| $\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資 本 + 繰 延 収 益}} \times 100$ | |
| $\frac{\text{負 債}}{\text{資 本 + 繰 延 収 益}} \times 100$ | |
| $\frac{\text{営業収益－受託工事収益}}{\text{平均(負債＋資本)}}$ | (回転率は、企業の活動性を示すもので、これらの比率は大きいほど資本が効率的に使われていることを表す。) 6 企業に投下され運用されている資本の効率を測定するもの。 7 企業の取引量である営業収益と設備資産に投下された資本との関係で、設備利用の適否を見るためのもの。 8 現金預金回転率・未収金回転率・貯蔵品回転率等を含むもので、これらの回転率が高くなれば、それに応じて高くなる。 |
| $\frac{\text{営業収益－受託工事収益}}{\text{平均(固定資産－建設仮勘定)}}$ | |
| $\frac{\text{営業収益－受託工事収益}}{\text{平均流動資産}}$ | |
| $\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$ | (収益率は、収益と費用とを対比して企業の経営活動の成果を表すもの。) 9 総収益と総費用を対比して、収益と費用の総体的な関連を示すもの。 10 経常収益と経常費用を対比して、財政構造の弾力性を示すもの。 11 業務活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すもの。 |
| $\frac{\text{経 常 収 益}}{\text{経 常 費 用}} \times 100$ | |
| $\frac{\text{営業収益－受託工事収益}}{\text{営業費用－受託工事費用}} \times 100$ | |
| $\frac{\text{企業債償還元金減価償却費}}{\text{－長期前受金戻入}} \times 100$ | 12 企業債償還額とその主要な償還財源である減価償却費を比較したもの。 |
| $\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$ | 13 有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを示すもの。 |
| $\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{給 水 収 益}} \times 100$ | |
| $\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{給 水 収 益}} \times 100$ | |
| $\frac{\text{企業債利息}}{\text{給 水 収 益}} \times 100$ | |
| $\frac{\text{企業債元利償還金}}{\text{給 水 収 益}} \times 100$ | |
| $\frac{\text{給 水 収 益}}{\text{職 員 給 与 費}} \times 100$ | |
| $\frac{\text{給 水 収 益}}{\text{給 水 収 益}} \times 100$ | |

第5表

キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比較増減 |
|-----------------------------|---------------|---------------|---------------|
| 1 業務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 当年度純利益 | 238,011,329 | 297,755,146 | △ 59,743,817 |
| 減価償却費 | 465,540,496 | 490,294,113 | △ 24,753,617 |
| 固定資産除却費 | 12,780,451 | 11,570,633 | 1,209,818 |
| 引当金の増減額 (△は減少) | △ 2,052,148 | △ 1,893,553 | △ 158,595 |
| 長期前受金戻入額 | △ 126,418,554 | △ 130,829,072 | 4,410,518 |
| 受取利息及び受取配当金 | △ 356 | △ 213 | △ 143 |
| 支払利息 | 20,172,976 | 21,839,271 | △ 1,666,295 |
| 固定資産売却損 | 0 | 13,655 | △ 13,655 |
| 未収金の増減額 (△は増加) | △ 9,940,607 | 33,613,406 | △ 43,554,013 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △ 2,051,490 | △ 1,549,050 | △ 502,440 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △ 17,624,468 | 8,404,450 | △ 26,028,918 |
| その他流動負債の増減額 (△は減少) | 757,188 | △ 53,848 | 811,036 |
| 小計 | 579,174,817 | 729,164,938 | △ 149,990,121 |
| 利息及び配当金の受取額 | 356 | 213 | 143 |
| 利息の支払額 | △ 20,172,976 | △ 21,839,271 | 1,666,295 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | 559,002,197 | 707,325,880 | △ 148,323,683 |
| 2 投資活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 810,641,974 | △ 527,196,544 | △ 283,445,430 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 0 | 25,455 | △ 25,455 |
| 分担金及び負担金による収入 | 109,579,860 | 135,571,614 | △ 25,991,754 |
| 補助金等による収入 | 60,503,273 | 63,308,000 | △ 2,804,727 |
| 一時貸付による支出 | △ 310,000,000 | △ 200,000,000 | △ 110,000,000 |
| 一時貸付金の回収による収入 | 310,000,000 | 200,000,000 | 110,000,000 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 640,558,841 | △ 328,291,475 | △ 312,267,366 |
| 3 財務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入 | 150,000,000 | 150,000,000 | 0 |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 | △ 109,772,511 | △ 119,139,606 | 9,367,095 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 40,227,489 | 30,860,394 | 9,367,095 |
| 資金増減額 | △ 41,329,155 | 409,894,799 | △ 451,223,954 |
| 資金期首残高 | 1,415,314,742 | 1,005,419,943 | 409,894,799 |
| 資金期末残高 | 1,373,985,587 | 1,415,314,742 | △ 41,329,155 |

II 下水道事業会計

第1表

比較業務実績表

| 区分 | 単位 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|--------------------------------------|----------------|-------------|-------------|-------------|
| 総人口 (A) | 人 | 98,785 | 99,362 | 99,948 |
| 処理区域面積 | ha | 665.8 | 664.2 | 649.3 |
| 処理区域内人口 (B) | 人 | 42,257 | 42,503 | 41,603 |
| 普及率 (B/A) | % | 42.8 | 42.8 | 41.6 |
| 水洗化人口 (C) | 人 | 31,525 | 30,376 | 29,192 |
| 排水戸数 | 戸 | 13,827 | 13,179 | 12,489 |
| 水洗化率 (C/B) | % | 74.6 | 71.5 | 70.2 |
| 年間排水量 (D) | m ³ | 3,166,408 | 3,129,338 | 3,134,260 |
| 年間有収水量 (E) | m ³ | 2,939,529 | 2,905,724 | 2,864,990 |
| 有収率 (E/D) | % | 92.8 | 92.9 | 91.4 |
| 有収水量1日1万m ³ 当たり損益勘定職員数 | 人 | 6.2 | 6.3 | 7.6 |
| 下水道建設改良費 (工事請負費) | 円 | 347,580,000 | 335,720,181 | 494,873,819 |
| 枝線管きよ工事延長 | m | 4,679 | 3,852 | 4,449 |

第2表

比 較 損 益

| 区 分 | 借 | | 方 | | 比較増減 | 前年度 対 比 |
|-------------------|---------------|-------|---------------|-------|-------------|------------|
| | 令和4年度 | | 令和3年度 | | | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | | |
| 営業費用 | 938,995,809 | 87.4 | 914,744,438 | 86.4 | 24,251,371 | 102.7 |
| 汚水管きよ費 | 16,109,628 | 1.5 | 15,542,313 | 1.5 | 567,315 | 103.7 |
| 雨水施設費 | 2,951,800 | 0.3 | 7,803,000 | 0.7 | △ 4,851,200 | 37.8 |
| 流域下水道費 | 238,872,363 | 22.2 | 225,108,320 | 21.3 | 13,764,043 | 106.1 |
| 総係費 | 80,891,114 | 7.5 | 83,539,985 | 7.9 | △ 2,648,871 | 96.8 |
| 排水設備費 | 9,597,698 | 0.9 | 14,997,452 | 1.4 | △ 5,399,754 | 64.0 |
| 減価償却費 | 580,138,356 | 54.0 | 567,357,559 | 53.6 | 12,780,797 | 102.3 |
| 資産減耗費 | 10,434,850 | 1.0 | 395,809 | 0.0 | 10,039,041 | 2,636.3 |
| 営業外費用 | 135,362,230 | 12.6 | 144,551,362 | 13.6 | △ 9,189,132 | 93.6 |
| 支払利息及び企業 債取扱諸費 | 135,175,053 | 12.6 | 144,368,523 | 13.6 | △ 9,193,470 | 93.6 |
| 雑支出 | 187,177 | 0.0 | 182,839 | 0.0 | 4,338 | 102.4 |
| 特別損失 | 21,802 | 0.0 | 10,850 | 0.0 | 10,952 | 200.9 |
| 過年度損益修正損 | 21,802 | 0.0 | 10,850 | 0.0 | 10,952 | 200.9 |
| その他の特別損失 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | — |
| 小 計 | 1,074,379,841 | 100.0 | 1,059,306,650 | 100.0 | 15,073,191 | 101.4 |
| 当年度純利益 | 0 | — | 0 | — | 0 | — |
| 合 計 | 1,074,379,841 | — | 1,059,306,650 | — | 15,073,191 | 101.4 |

計 算 書

(単位：円・%)

| 区 分 | 貸 | | 方 | | 比較増減 | 前年度 対 比 |
|----------|---------------|-------|---------------|-------|--------------|------------|
| | 令和4年度 | | 令和3年度 | | | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | | |
| 営業収益 | 327,091,571 | 33.1 | 327,506,545 | 32.9 | △ 414,974 | 99.9 |
| 下水道使用料 | 315,332,859 | 31.9 | 311,898,091 | 31.4 | 3,434,768 | 101.1 |
| 他会計負担金 | 11,651,615 | 1.2 | 14,921,204 | 1.5 | △ 3,269,589 | 78.1 |
| その他の営業収益 | 107,097 | 0.0 | 687,250 | 0.0 | △ 580,153 | 15.6 |
| 営業外収益 | 661,158,900 | 66.9 | 666,751,994 | 67.1 | △ 5,593,094 | 99.2 |
| 他会計負担金 | 223,866,227 | 22.6 | 213,194,507 | 21.5 | 10,671,720 | 105.0 |
| 他会計補助金 | 203,236,721 | 20.6 | 220,968,661 | 22.2 | △ 17,731,940 | 92.0 |
| 補助金 | 2,200,000 | 0.2 | 4,300,000 | 0.4 | △ 2,100,000 | 51.2 |
| 長期前受金戻入 | 231,819,573 | 23.5 | 228,163,835 | 23.0 | 3,655,738 | 101.6 |
| 雑収益 | 36,379 | 0.0 | 124,991 | 0.0 | △ 88,612 | 29.1 |
| 特別利益 | 39,571 | 0.0 | 0 | 0.0 | 39,571 | — |
| 過年度損益修正益 | 39,571 | 0.0 | 0 | 0.0 | 39,571 | — |
| その他の特別利益 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | — |
| 小 計 | 988,290,042 | 100.0 | 994,258,539 | 100.0 | △ 5,968,497 | 99.4 |
| 当年度純損失 | 86,089,799 | — | 65,048,111 | — | 21,041,688 | 132.3 |
| 合 計 | 1,074,379,841 | — | 1,059,306,650 | — | 15,073,191 | 101.4 |

第3表

比 較 貸 借

| 区 分 | 借 | | 方 | | 比較増減 | 前年度 対比 |
|----------|----------------|-------|----------------|-------|---------------|-----------|
| | 令和4年度 | | 令和3年度 | | | |
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | | |
| 固定資産 | 20,470,024,711 | 98.0 | 20,525,654,058 | 98.0 | △ 55,629,347 | 99.7 |
| 有形固定資産 | 18,733,012,968 | 89.7 | 18,749,758,708 | 89.5 | △ 16,745,740 | 99.9 |
| 構築物 | 17,973,857,503 | 86.1 | 18,427,783,027 | 88.0 | △ 453,925,524 | 97.5 |
| 機械及び装置 | 193,559,165 | 0.9 | 209,798,622 | 1.0 | △ 16,239,457 | 92.3 |
| 車両運搬具 | 227,802 | 0.0 | 391,604 | 0.0 | △ 163,802 | 58.2 |
| 工具器具及び備品 | 85,437 | 0.0 | 145,455 | 0.0 | △ 60,018 | 58.7 |
| 建設仮勘定 | 565,283,061 | 2.7 | 111,640,000 | 0.5 | 453,643,061 | 506.3 |
| 無形固定資産 | 1,736,448,743 | 8.3 | 1,775,332,350 | 8.5 | △ 38,883,607 | 97.8 |
| 施設利用権 | 1,736,448,743 | 8.3 | 1,775,332,350 | 8.5 | △ 38,883,607 | 97.8 |
| 投資その他資産 | 563,000 | 0.0 | 563,000 | 0.0 | 0 | 100.0 |
| 出資金 | 563,000 | 0.0 | 563,000 | 0.0 | 0 | 100.0 |
| 流動資産 | 410,896,007 | 2.0 | 421,890,853 | 2.0 | △ 10,994,846 | 97.4 |
| 現金預金 | 323,819,141 | 1.6 | 335,997,710 | 1.6 | △ 12,178,569 | 96.4 |
| 未収金 | 87,076,866 | 0.4 | 85,893,143 | 0.4 | 1,183,723 | 101.4 |
| | | | | | | |
| 資産合計 | 20,880,920,718 | 100.0 | 20,947,544,911 | 100.0 | △ 66,624,193 | 99.7 |

対 照 表

(単位：円・%)

| 区 分 | 貸 | | 方 | | 比較増減 | 前年度 対比 |
|---------------|----------------|-------|----------------|-------|---------------|-----------|
| | 令和4年度 | | 令和3年度 | | | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | | |
| 固 定 負 債 | 10,158,760,552 | 48.6 | 10,256,682,483 | 49.0 | △ 97,921,931 | 99.0 |
| 企業債 | 10,158,760,552 | 48.6 | 10,256,682,483 | 49.0 | △ 97,921,931 | 99.0 |
| 流 動 負 債 | 999,957,581 | 4.8 | 1,000,213,349 | 4.7 | △ 255,768 | 100.0 |
| 企業債 | 681,121,931 | 3.3 | 647,448,251 | 3.1 | 33,673,680 | 105.2 |
| 未払金 | 311,424,463 | 1.5 | 345,064,598 | 1.6 | △ 33,640,135 | 90.3 |
| 引当金 | 6,999,591 | 0.0 | 7,286,097 | 0.0 | △ 286,506 | 96.1 |
| その他流動負債 | 411,596 | 0.0 | 414,403 | 0.0 | △ 2,807 | 99.3 |
| 繰 延 収 益 | 7,280,645,916 | 34.9 | 7,287,772,324 | 34.8 | △ 7,126,408 | 99.9 |
| 長期前受金 | 7,280,645,916 | 34.9 | 7,287,772,324 | 34.8 | △ 7,126,408 | 99.9 |
| 負 債 合 計 | 18,439,364,049 | 88.3 | 18,544,668,156 | 88.5 | △ 105,304,107 | 99.4 |
| 資 本 金 | 2,555,248,858 | 12.2 | 2,430,479,145 | 11.6 | 124,769,713 | 105.1 |
| 固有資本金 | 2,156,455,649 | 10.3 | 2,156,455,649 | 10.3 | 0 | 100.0 |
| 繰入資本金 | 398,793,209 | 1.9 | 274,023,496 | 1.3 | 124,769,713 | 145.5 |
| 剰 余 金 | △ 113,692,189 | △ 0.5 | △ 27,602,390 | △ 0.1 | △ 86,089,799 | 411.9 |
| 資本剰余金 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | — |
| 利益剰余金 | △ 113,692,189 | △ 0.5 | △ 27,602,390 | △ 0.1 | △ 86,089,799 | 411.9 |
| 未処分利益剰余金 | △ 113,692,189 | △ 0.5 | △ 27,602,390 | △ 0.1 | △ 86,089,799 | 411.9 |
| (うち当年度純利益) | (△86,089,799) | — | (△65,048,111) | — | — | — |
| 資 本 合 計 | 2,441,556,669 | 11.7 | 2,402,876,755 | 11.5 | 38,679,914 | 101.6 |
| 負 債 ・ 資 本 合 計 | 20,880,920,718 | 100.0 | 20,947,544,911 | 100.0 | △ 66,624,193 | 99.7 |

第4表

比較経営

| 区 分 | | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|------|------------------------|-------|-------|-------|
| 構成比率 | 1 固定資産構成比率 | 98.0 | 98.0 | 97.8 |
| | 2 固定負債構成比率 | 48.7 | 49.0 | 49.1 |
| 財務比率 | 3 流動資産対固定資産比率 | 2.0 | 2.1 | 2.2 |
| | 4 固定比率 | 210.5 | 211.8 | 212.6 |
| | 5 負債比率 | 189.7 | 191.4 | 193.0 |
| 回転率 | 6 総資本回転率 | 0.02 | 0.02 | 0.02 |
| | 7 固定資産回転率 | 0.02 | 0.02 | 0.02 |
| | 8 流動資産回転率 | 0.79 | 0.74 | 1.18 |
| 収益率 | 9 総収支比率 | 92.0 | 93.9 | 103.5 |
| | 10 経常収支比率 | 92.0 | 93.9 | 101.8 |
| | 11 営業収支比率 | 34.8 | 35.8 | 35.6 |
| その他 | 12 企業債償還元金 対減価償却費比率 | 173.6 | 178.4 | 170.8 |
| | 13 有形固定資産減価償却率 | 7.6 | 5.1 | 2.7 |

財 務 分 析 表

(単位：％・回)

| 算 式 | 説 明 |
|---|--|
| $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ | (構成比率は、構成部分の全体に対する関係を表すもの。) 1 総資産に対する固定資産の占める割合で、数値が大きいほど資本は固定化の傾向にある。 2 総資本とこれを構成する企業債等借入金の関係を示すもので、数値が小さいほど経営の安全性が高い。 |
| $\frac{\text{固定負債}}{\text{負債} + \text{資本}} \times 100$ | |
| $\frac{\text{流動資産}}{\text{固定資産}} \times 100$ | (財務比率は、貸借対照表における資産と負債又は資本との相互関係を表すもの。) 3 固定資産と流動資産の関係を示すもので、数値が小さいほど資本が固定化している。 4 固定資産が自己資本によって賄われるべきとする企業財政上の原則から、100%以下であることが望ましい。 5 負債を自己資本以下に抑えることが健全経営の第一義であるので、100%以下を理想とする。 |
| $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本} + \text{繰延収益}} \times 100$ | |
| $\frac{\text{負債}}{\text{資本} + \text{繰延収益}} \times 100$ | |
| $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均(負債} + \text{資本)}}$ | (回転率は、企業の活動性を示すもので、これらの比率は大きいほど資本が効率的に使われていることを表す。) 6 企業に投下され運用されている資本の効率を測定するもの。 7 企業の取引量である営業収益と設備資産に投下された資本との関係で、設備利用の適否を見るためのもの。 8 現金預金回転率・未収金回転率・貯蔵品回転率等を含むもので、これらの回転率が高くなれば、それに応じて高くなる。 |
| $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均(固定資産} - \text{建設仮勘定)}}$ | |
| $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均流動資産}}$ | |
| $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$ | (収益率は、収益と費用とを対比して企業の経営活動の成果を表すもの。) 9 総収益と総費用を対比して、収益と費用の総体的な関連を示すもの。 10 経常収益と経常費用を対比して、財政構造の弾力性を示すもの。 11 業務活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すもの。 |
| $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ | |
| $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$ | |
| $\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{減価償却費} - \text{長期前受金戻入}} \times 100$ | 12 企業債償還額とその主要な償還財源である減価償却費を比較したもの。 |
| $\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$ | 13 有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを示すもの。 |

第5表

キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

| 区 分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比較増減 |
|-----------------------------|---------------|---------------|---------------|
| 1 業務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 当年度純利益 | △ 86,089,799 | △ 65,048,111 | △ 21,041,688 |
| 減価償却費 | 580,138,356 | 567,357,559 | 12,780,797 |
| 固定資産除却費 | 10,434,850 | 395,809 | 10,039,041 |
| 引当金の増減額 (△は減少) | △ 55,655 | △ 132,487 | 76,832 |
| 長期前受金戻入額 | △ 231,819,573 | △ 228,163,835 | △ 3,655,738 |
| 受取利息及び受取配当金 | 0 | 0 | 0 |
| 支払利息 | 135,175,053 | 144,368,523 | △ 9,193,470 |
| 未収金の増減額 (△は増加) | △ 1,183,723 | 5,141,107 | △ 6,324,830 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △ 1,466,528 | 4,173,960 | △ 5,640,488 |
| その他流動負債の増減額 (△は減少) | △ 2,807 | 31,710 | △ 34,517 |
| 小計 | 405,130,174 | 428,124,235 | △ 22,994,061 |
| 利息及び配当金の受取額 | 0 | 0 | 0 |
| 利息の支払額 | △ 135,175,053 | △ 144,368,523 | 9,193,470 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | 269,955,121 | 283,755,712 | △ 13,800,591 |
| 2 投資活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 531,185,675 | △ 622,847,860 | 91,662,185 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △ 30,724,552 | △ 32,746,899 | 2,022,347 |
| 分担金及び負担金による収入 | 42,904,800 | 57,406,574 | △ 14,501,774 |
| 補助金等による収入 | 176,350,275 | 158,342,657 | 18,007,618 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 342,655,152 | △ 439,845,528 | 97,190,376 |
| 3 財務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 一時借入による収入 | 310,000,000 | 200,000,000 | 110,000,000 |
| 一時借入金の返済による支出 | △ 310,000,000 | △ 200,000,000 | △ 110,000,000 |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入 | 583,200,000 | 610,700,000 | △ 27,500,000 |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 | △ 647,448,251 | △ 605,236,712 | △ 42,211,539 |
| 他会計からの出資による収入 | 124,769,713 | 117,112,658 | 7,657,055 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 60,521,462 | 122,575,946 | △ 62,054,484 |
| 資金増減額 | △ 12,178,569 | △ 33,513,870 | 21,335,301 |
| 資金期首残高 | 335,997,710 | 369,511,580 | △ 33,513,870 |
| 資金期末残高 | 323,819,141 | 335,997,710 | △ 12,178,569 |